

令和4年度

事業計画書



公益財団法人

静岡市文化振興財団

Shizuoka City Cultural Promotion Foundation

令和4年度公益財団法人静岡市文化振興財団事業計画

令和4年4月1日から

令和5年3月31日まで

I 法人の目的（定款第4条）

当法人は、演劇・舞踊・美術・音楽・科学・歴史・生涯学習等の文化振興に関する事業を行い、市民が各種文化に触れる環境の整備と市民自身による文化創造活動を促進し、もって魅力ある静岡文化の創造、継承、発信に寄与することを目的とする。

II 事業の方針

当法人では、法人の目的を自主的、主体的に達成していくため、「基本理念」及び「基本方針」を策定し、各種事業の実施に取り組んでいる。この「基本理念」は、法人目的達成のための手段として実施する各種文化事業の基幹となる概念であり、その「基本理念」を具現化するために必要と考えられる様々な方策から共通概念を抽出し、それらを端的に表したものが「5つの基本方針」である。

また、当法人を取り巻く環境を踏まえ、平成30年度から5年間で行うべき行動の指針として「第2次経営改革推進行動計画」及びその実施計画である「経営計画書」を定め、財団の強みである「専門性、地域性、総合性」を活かした事業展開に努めている。

【基本理念】

「魅力ある静岡文化の継承、創造、発信に寄与する」

【5つの基本方針】

「協働」： 市民とともに

「事業」： 感動を生み出す

「育成」： とともに学び、育つ

「環境」： 文化活動をしやすい環境整備

「情報」： 文化情報の拠点

III 事業（定款第5条）

当法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 文化に関する講座、セミナー及びシンポジウム
- (2) 文化に関する体験活動
- (3) 文化に関する相談及び助言
- (4) 文化に関する調査研究及び資料収集
- (5) ミュージウム等における展示事業
- (6) 文化に関する助成
- (7) 文化に関する表彰及びコンクール
- (8) 文化に関する公演
- (9) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

IV 事業内容

令和4年度の事業計画立案にあたっては、計画最終年度である「第2次経営改革推進行動計画」「経営計画書」に掲げている当法人の強み、「専門性・地域性・総合性」を活かして事業立案を行った。また、公益法人として事業の公益性に配慮して立案した。

市民の二つのライフを守りながら、新しいライフスタイルを豊かにしていくために、引き続き十分な感染拡大防止対策を行いつつ事業を進める。並行して、コロナ禍を乗り越えた後の文化振興を見据え、アフターコロナ事業と銘打った各種事業を展開する。

生涯学習センターにおいては、自らの学びを活かし地域に貢献することができる人材の育成事業を、令和元年度より5ヵ年計画で実施している。4年目となる今年度は計画における中心的取り組みを実施する。

令和4年度から指定管理者として指定を受ける静岡市歴史博物館では、「歴史探求」「地域学習」「観光交流」を三つの柱とし、静岡の多様な歴史的テーマを取り扱う企画展示や各種の普及事業を実施する。また、歴史博物館以外の施設においても開館記念事業と称した歴史に関する事業を法人一丸となって実施する。

令和4年度の特徴的な取組（主なもの）

- 1 当法人の強み“専門性・地域性・総合性”を活かした事業
 - ・静岡・室内楽フェスティバル2022(静岡音楽館)
 - ・オトナ楽しむカガクカン（静岡科学館）
 - ・ボストン美術館所蔵 THE HEROES 刀剣×浮世絵-武者たちの物語（静岡市美術館）
 - ・静岡・音楽館×科学館×美術館 共同事業

- 2 アフターコロナ事業
 - ・ラウドヒル計画 エイトビート「FIVE STAR」焼津公演（静岡市民文化会館）
 - ・駿府城公園賑わい創出事業 にぎわいマルシェ（静岡市民文化会館）
 - ・柿木原さんとタイルで美術館のロゴマークをつくろう！（静岡市美術館）

- 3 人材育成事業
 - ・人材養成講座 学習支援指導者育成事業（葵生涯学習センター）
 - ・SDGs ターゲット 人材養成講座 にしな歴史人プロジェクト 西奈地域の歴史散策（西奈生涯学習センター）
 - ・SDGs ターゲット 運動でつながる～スキルを活かそう～（駿河生涯学習センター）

- 4 静岡市歴史博物館及び歴史博物館開館記念事業の取組
 - ・企画展示(開館記念展)「家康と駿府」(静岡市歴史博物館)
 - ・企画展示「静岡浅間神社の名宝展」(静岡市歴史博物館)
 - ・静岡市歴史博物館開館記念事業 日本三大話芸 歴史めぐり（静岡市民文化会館）
 - ・東海道の美 駿河への旅（静岡市美術館）
 - ・静岡市歴史博物館開館記念事業 しずおか地域歴史さんぽ（生涯学習センター）

■ 公益目的事業

公1 演劇、舞踊、美術、音楽、科学、歴史、生涯学習等の文化振興に関する事業

当法人は、文化鑑賞事業、普及啓発事業、市民の自発的な文化活動促進事業、支援育成事業、連携事業、調査研究事業の6つの事業区分により、各々特徴ある文化事業を実施している。

1 文化鑑賞事業（全56事業）

広く市民に対して、演劇・舞踊・美術・音楽・科学・歴史・生涯学習等の各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることにより魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

指定管理者として管理運営する公共施設のほか、静岡市役所や駅前広場などの公共のコミュニティ空間を会場に文化鑑賞事業を実施している。幅広い市民層に対して、質の高い文化鑑賞の機会を提供すべく、演劇・舞踊・美術・音楽・科学・歴史・生涯学習等の各種文化事業プログラムの提供に努めている。また、静岡文化の発信等のため、市外、県外で実施する場合もある。

2 普及啓発事業（全574事業）

広く市民に対して、演劇・舞踊・美術・音楽・科学・歴史・生涯学習等の各種文化について、理解と関心を深める機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることにより、魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

国内外で活躍する研究者や演奏家、有識者等を講師として招聘して実施するのみならず、当法人の学芸員等をはじめとする専門スタッフが講師を務め、地域の学校や各文化施設等の現場に赴き、講演会等を実施するアウトリーチ型の事業を開催するなど、積極的に地域へアプローチし、新たな文化の受容層の拡充を図っている。また、静岡文化の発信等のため、市外、県外で実施する場合もある。

3 市民の自発的な文化活動促進事業（全43事業）

広く市民に対して、様々な文化活動や地域文化に触れる機会を提供するとともに、日頃の活動成果を発表する場を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることにより、魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

発表会当日は会場を一般開放しており、普段利用の少ない若年層や、これまで利用したことのない市民等にも施設を広くPRする機会とし、施設の活性化及び新規利用者の拡充を図っている。

4 支援育成事業（全83事業）

将来性のある新進気鋭の演奏家、伝統文化・地域文化の継承者、市民と科学技術をつなぐ新たな科学技術文化の担い手、まちづくりを推進するための人材や市民団体等、静岡文化の担い手となる人や団体の発掘、育成、支援を行い、静岡文化の発展を促すことにより、魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

5 連携事業（全 27 事業）

演劇・舞踊・美術・音楽・科学・歴史・生涯学習等の各種文化活動を行う市民団体、NPO法人、専門機関、学校機関、企業等との連携体制及び人的ネットワークを構築することにより、広く市民に対して様々な文化活動や地域文化に触れる機会を創出し、市民の文化レベルの向上を図り、魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

また、当法人の学芸員等をはじめとする専門スタッフが講師を務め、地域の学校や各文化施設等の現場に赴き、講演会等を実施するアウトリーチ型の事業を開催するなど、積極的に地域へアプローチし、新たな文化の受容層の拡充を図っている。

6 調査研究事業（全 11 事業）

広く市民に対して、研究成果を公表し、芸術、地域文化等全般に関する知識を普及するとともに新しい知見の誕生を促すことで、市民の文化レベルの向上を図り、魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

当法人の学芸員等がそれぞれの専門性を活かし、国内外の美術館や博物館、大学、研究機関等との連携や学校教員、芸術文化等の教育普及担当者等との交流を行いながら、調査研究を実施している。得られた成果については、展覧会、教育普及事業等の内容に反映させることで広く社会に還元し、作品等の魅力的かつ多角的な展示又は紹介に活かしている。また、展覧会図録、各種記録集、年報等への掲載を行い、それを媒介として、全国の美術館や博物館、大学等研究機関等と情報交換をし、さらなる資料の収集にも努めている。

■ 収益事業

収 1 公益目的で実施しているミュージアムショップ設置及びCD頒布等

- (1) ミュージアムショップの設置
- (2) オリジナルCDの頒布等
- (3) 事務スペース貸与

収 2 公益目的で実施している利用料金徴収事務

V 事業内容 附属明細書

1 文化鑑賞事業(全56事業)

(事務局)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	オーケストラ鑑賞事業	子どもたちに質の高い音楽を身近に感じることができる機会を提供する。	地元オーケストラ等によるオーケストラ音楽の鑑賞会を実施する。	1/19 (全1回)
2	竹久夢二展	市が所蔵する竹久夢二作品の鑑賞機会を提供する。	静岡市美術館にて竹久夢二展を年1回開催する。	11月 (全1回)
3	平野富山作品等の保管及び展示	市が所蔵する平野富山寄贈作品等の鑑賞機会を提供する。	清水文化会館にて平野富山寄贈作品等の展示及び展示替えを行う。	通年 (全3回)
4	Hotひといきコンサート	市民の音楽に対する理解、関心を高める。	市庁舎、生涯学習センター等を会場とし、上質な生演奏を鑑賞する機会を提供する。	通年 (全4回)
5	プレミアムフライデーコンサート	市民の音楽に対する理解、関心を高める。	コミュニティー空間を会場とし、気軽に生演奏を鑑賞する機会を提供する。	通年 (全7回)
6	まちかどコンサート	街中や身近なオープンスペースにおいて、生演奏を気軽に鑑賞する機会を提供する。	市街地を会場とし、生演奏を鑑賞する機会を提供する。	通年 (全8回)
7	令和4年度親子コンサート事業「0歳から入れる!親子クラシックコンサート」	子育て中の親子が気軽に音楽を楽しむことができる機会を提供する。	乳幼児を含む親子を対象に、オーケストラ音楽の鑑賞会を実施する。	2/11 (全2回)
8	Art@東静岡	「まちは劇場」の取り組み方針である「また来たいと思えるイベントの開催」、「担い手の育成」を推進する。	東静岡アート&スポーツ/ヒロバにおいて、地域の作家や学生がアートを発信する事業を実施。	通年 (全4回)
9	日韓文化交流・発信事業「日韓文化交流公演」	朝鮮通信使が果たした文化交流の役割を現在に体现。朝鮮通信使の価値の発信、市民の誇りの醸成につなげる。	静岡市主催の日韓文化交流・発信事業において、日韓文化交流公演の実施。	10月 (全1回)

(静岡市民文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	万作の会 狂言	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図る。	我が国を代表する伝統芸能として、本格的な狂言公演を開催する。人間国宝の野村万作氏らを招へいする。	8/30 (全1回)
2	第十三代市川團十郎白猿襲名披露公演	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図る。	我が国を代表する伝統芸能として、歌舞伎公演を開催する。市川團十郎の襲名披露公演を開催する。	3/8 (全2回)
3	アフターコロナ事業 静岡市歴史博物館開館記念事業 歴史講座「駿府城からはじまる未来の静岡」	幅広い分野で、著名アーティストらの出演等話題性の高い公演を開催し、多くの市民がホールに集う機会を創出する。	歴史博物館の開館を記念し、城郭研究家の千田嘉博氏と春風亭昇太氏を招き、トークショー形式の歴史講座を開催する。	9/23 (全1回)
4	静岡市歴史博物館開館記念事業 日本三大話芸 歴史めぐり	幅広い分野で、著名アーティストらの出演等話題性の高い公演を開催し、多くの市民がホールに集う機会を創出する。	歴史博物館の開館を記念し、落語、講談、浪曲という日本三大話芸で、徳川家康や江戸時代の町人文化を題材にした演目の上演を行う。	10/22 (全1回)
5	静岡フィルハーモニー管弦楽団公演	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図る。	静岡フィルハーモニー管弦楽団との共催。ポピュラーな曲を中心に、ホールでの気軽な音楽鑑賞の機会を提供する。	11/27 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
6	アフターコロナ事業 ラウドヒル計画大型公演「FLASH! ～アベハナネヴァーエンド～」	当館で実施した市民参加型事業で制作した舞台公演を開催し、多くの市民がホールに集う機会を創出する。	静岡ゆかりのテーマを取り上げ、市民演者による当館制作の完全オリジナル舞台公演を開催する。	7/2, 3 (全2回)
7	牛田智大&松田華音 2台ピアノコンサート	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図る。	若手人気ピアニストによる2台ピアノコンサートを開催する。浜松国際ピアノコンクールで2位となった牛田智大と松田華音が出演予定。	7/18 (全1回)
8	リアル恐竜ショー「恐竜パーク」	様々な外部団体等との連携により、ホール公演を中心に、市民にバラエティ豊かな文化体験の機会を提供する。	恐竜をテーマとし、親子で楽しめる舞台公演を招へいする。自然科学的に考証されたパペットが登場する。静岡朝日テレビとの共催を予定。	8/14 (全2回)
9	アフターコロナ事業 ラウドヒル計画・エイトビート「FIVE STAR」焼津公演	当館で実施した市民参加型事業で制作した舞台公演を開催し、多くの市民がホールに集う機会を創出する。	静岡ゆかりのテーマを取り上げ、市民演者による当館制作の完全オリジナル舞台公演を焼津文化会館で開催する。9/6は焼津水産高校の芸術鑑賞教室として実施予定。	9/4, 6 (全2回)
10	高橋真梨子コンサート	様々な外部団体等との連携により、ホール公演を中心に、市民にバラエティ豊かな文化体験の機会を提供する。	民間事業者との共催により、著名アーティストを招へいする。主に中高年層をターゲットとした公演を開催する。	9/10 (全1回)
11	反田恭平&ジャパン・ナショナルオーケストラ静岡公演	様々な外部団体等との連携により、ホール公演を中心に、市民にバラエティ豊かな文化体験の機会を提供する。	民間事業者との共催により、著名アーティストを招へいする。主に若者世代をターゲットとした公演を開催する。	11/15 (全1回)
12	フジコ・ヘミング&ブダペスト・フィルハーモニー管弦楽団コンサート	様々な外部団体等との連携により、ホール公演を中心に、市民にバラエティ豊かな文化体験の機会を提供する。	民間事業者との共催により、著名アーティストを招へいする。主に中高年層をターゲットとした公演を開催する。	11/16 (全1回)
13	斉藤和義コンサート	様々な外部団体等との連携により、ホール公演を中心に、市民にバラエティ豊かな文化体験の機会を提供する。	民間事業者との共催により、著名アーティストを招へいする。主に中高年層をターゲットとした公演を開催する。	12/24 (全1回)

(清水文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	静岡市清水文化会館マリナート“響きのある街”プロジェクトマリナート BRASSカップ in Shizuoka City 2022	吹奏楽による街のにぎわい創出を目的とする「響きのある街プロジェクト」の一環として、若年層の育成を図る。	静岡市中学・高校の吹奏楽部技術向上を図るためのコンクールを開催する。	6/6 (全1回)
2	静岡・室内楽フェスティバル2022 ミクニのディナーとともに	市民に音楽を楽しんでいただくとともに、清水の街のにぎわいを創出する。	静岡室内楽フェスティバルの一環として、レストランMIKUNISHIMIZUにてクラシックコンサートを行う。	10月 (全1回)
3	清水にぎわい落語まつり	中心市街地活性化と古典芸能鑑賞機会の提供。	清水区出身の落語家 春風亭昇太を中心とした落語公演。清水テルサ、エスパルスドリームプラザ、清水銀座商店街、落語王国と連携し、清水駅周辺4会場で公演を行う。	10/8～10 (全6回)
4	静岡市清水文化会館マリナート“響きのある街”プロジェクト市民吹奏楽団 マリナート・ウインズ×須川展也	吹奏楽による街のにぎわい創出を目的とする「響きのある街プロジェクト」の一環として、広く市民に文化芸術に触れる機会を提供する。また、清水区のブラスバンドとの連携を通して市民の吹奏楽への興味関心を高める。	マリナート音楽監督 須川展也と市民吹奏楽団“マリナート・ウインズ”のコンサートを開催する。	3/21 (全1回)

(静岡音楽館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	ランチタイム・コンサート 梯剛之・ブレイズ・ゴルトベルク変奏曲	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(質の高い事業の推進)。	盲目の天才ピアニスト、梯剛之によるランチタイム・コンサート。	5/26 (全1回)
2	諏訪内晶子 ヴァイオリン・リサイタル	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(質の高い事業の推進)。	世界的ヴァイオリン奏者、諏訪内晶子によるリサイタル。	6/8 (全1回)
3	オーケストラを聴こうフランス音楽の色彩、ロマン、そしてモデルニテ	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(質の高い事業の推進)。	フランスの作曲家たちが作ったオーケストラ作品を紹介する演奏会。	6/26 (全1回)
4	義太夫・鶴澤藤蔵 三味線の世界	伝統芸能や民俗芸能に触れる機会の充実、伝統文化に対する意識の向上。	文楽義太夫節三味線方の名手、鶴澤藤蔵の構成でお贈りする日本伝統音楽の演奏会。	7/9 (全1回)
5	静岡・室内楽フェスティバル2022 アルディッティ弦楽四重奏団&野平一郎(ピアノ)	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(海外のアーティストの積極的な招聘)。	世界的弦楽四重奏団と当館芸術監督の野平一郎によるコンサート。	9/3 (全1回)
6	静岡・室内楽フェスティバル2022 吉野直子(ハープ)&池田昭子(オーボエ)&福田進一(ギター)ジョイント・コンサート	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(質の高い事業の推進)。	日本を代表する名手3人によるジョイント・コンサート。	10/15 (全1回)
7	JAZZ LIVE 木住野佳子 トリオ	クラシック以外の幅広いコンサートの実施。	日本ジャズ・ピアノ界を牽引する木住野佳子によるジャズ・コンサート。	10/22 (全1回)
8	静岡・室内楽フェスティバル2022 AOI・レジデンス・クワルテット	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(質の高い事業の推進)。	静岡音楽館AOI専属弦楽四重奏団によるコンサート。	11/12 (全1回)
9	クリスマス★コンサート 森麻季&鈴木優人 デュオ・リサイタル	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(質の高い事業の推進)。	日本音楽界が誇るディーバ、森麻季と鍵盤奏者、指揮者、作曲家として多岐に活躍する鈴木優人によるコンサート。	12/10 (全1回)
10	ディオティマ弦楽四重奏団	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(海外のアーティストの積極的な招聘)。	世界的弦楽四重奏団による室内楽コンサート。	1/14 (全1回)
11	日本歌曲の系譜Ⅱ	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(質の高い事業の推進)。	日本歌曲の歴史を紹介するシリーズ(全3回)の2回目。橋本国彦、平井康三郎、伊福部昭とその周辺の作曲家の作品を紹介する。	1/21 (全1回)
12	子どものためのコンサート サクソフォン・ワンダーランド	子どもたちが本物の芸術に触れる機会の創出。	映画音楽とミュージカルの名曲を中心に親子で楽しめる子どものためのコンサート。	2/4 (全1回)
13	ランチタイム・コンサート 三村梨紗 トランペットの輝き	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供(質の高い事業の推進)。	将来を囑望される若手トランペット奏者によるランチタイム・コンサート。	2/16 (全1回)
14	オルガン¥500コンサート 夏休みコンサート 浅井美紀	静岡音楽館AOIのオルガンを活用し、より親しみやすい事業を展開する。	オルガンのコンサートを低料金で提供。	7/27 (全1回)
15	オルガン¥500コンサート クリスマス★コンサート 三上郁代	静岡音楽館AOIのオルガンを活用し、より親しみやすい事業を展開する。	オルガンのコンサートを低料金で提供。	12/3 (全1回)
16	オルガン¥500コンサート スプリング・コンサート 新山恵理	静岡音楽館AOIのオルガンを活用し、より親しみやすい事業を展開する。	オルガンのコンサートを低料金で提供。	3/11 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
17	スペシャル・コンサート 水谷晃×TAIRIK ヴァイオリン・デュオ	音楽鑑賞者の拡大のため、誰もが気軽に音楽を鑑賞できる公演の実施。	人気・実力を兼ね備えたヴァイオリン奏者による演奏会。	8/20 (全1回)
18	オーケストラ鑑賞事業	音楽を身近に感じる機会を提供し、鑑賞者の育成を図る。	小中学生を対象に地域のオーケストラによる鑑賞会を開催。	1/19 (全1回)
19	令和4年度親子コンサート事業「0歳から入れる!親子クラシックコンサート」	市民の芸術文化等への参加を促すことで、交流人口の増加による地域活性化を図る。	「まちは劇場」を推進するため乳幼児を含む親子が入場可能なコンサートを開催する。	2/11 (全2回)

(静岡市美術館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	スイス プチ・パレ美術館展	スイス・ジュネーブに1968年に開館した「プチ・パレ美術館」は、19世紀後半から20世紀前半にかけて芸術の都・パリを中心に制作された、フランス近代絵画を所蔵している。本展では、同館のコレクション約65点を通して、19世紀後半から20世紀前半に至るフランス近代絵画史を紹介する。	19世紀後半からフランスでは様々な前衛芸術運動が生じた。本展ではスイス プチ・パレ美術館の所蔵品から選りすぐった印象派のルノワール、ナビ派のモーリス・ドニ、フォーヴィスムのヴラマンク、キュビスムのアンドレ・ロート、エコール・ド・パリのユトリロやスタンラン、藤田嗣治らによる作品を展示する。	4/9～6/19 (63日間)
2	ボストン美術館所蔵 THE HEROES 刀剣×浮世絵-武者たちの物語	アメリカ・ボストン美術館が所蔵する日本美術作品の中から、古代神話や軍記物語に登場する英雄や武将の華々しい活躍を描いた浮世絵版画(武者絵)の優品を多数紹介し、市民および一般愛好家の期待に応え、美術文化の振興に寄与する。	菱川師宣、歌川広重、歌川国芳、月岡芳年などの日本初公開作品120点余りを中心に、主題や構図に武者絵との共通性が認められる刀装具の鐔を交えて展覧する。さらにアメリカ・ボストン美術館が誇る日本刀コレクションから、伯耆(ほうき)、備前、京、大和などで平安から江戸後期に生み出された20口の名刀、国内所在の刀剣も特別出品し、武者絵の世界を重層的に紹介する。	7/2～8/28 (51日間)
3	生誕160年記念出版120周年 ピーターラビットTM展	1902年に刊行されたピーターラビットの絵本は、2022年に出版120周年のメモリアルイヤーを迎えます。盛大なバースデーパーティーをテーマとし、ピーターラビットの世界を紹介し、子どもから大人まで幅広い世代が美術に親しむ機会を提供する。	ピーターラビット誕生前夜から今日に至るまでの歩みを貴重な原画や書籍、関連アイテムなど約170点で振り返る。なかでも作者のビアトリクス・ボター(1866-1943)が知人の少年に送った創作の原点となる絵手紙や、『ピーターラビットのおはなし』の彩色原画全点を一堂に展示する。	9/15～11/6 (46日間)
4	杉浦非水 時代を開くデザイン	杉浦非水は東京美術学校卒業後、明治41年に三越呉服店の嘱託として図案部初代主任となる。三越以外にもポスターや装丁、パッケージデザインなどを手がけ、日本のモダンデザインの先駆者として活躍した。非水を通して近代日本のデザイン史を再考し、多様な表現に触れる機会を市民に提供する。	杉浦非水の故郷にある愛媛県美術館が所蔵する7000件に及ぶ関連作品・資料を中心に約300件を厳選。初公開作品を含む絵画、スケッチ、ポスター、パッケージ、装丁本、図案集などを編年的に展覧し非水の生涯と創作活動の全貌を紹介する。	11/19～1/29 (53日間)
5	東海道的美 駿河への旅	東海道や駿府ゆかりの文化財を調査研究し、その成果を自主企画展として発信することで市民の地域文化への関心を高める。駿河(静岡)の美術や文化、歴史を見つめ直す。	本展では東海道の絵画を駿河の名所とともに紹介、併せて円山応挙ら江戸時代を代表する画家と彼らに師事した駿河の名士たちの絵画を一堂に紹介する。	2/11～3/26 (38日間)
6	交流事業-展示事業	誰もが無料で気軽に立ち寄れる「交流ゾーン」で開催することで、市民に「偶然に」多様な表現に出会う機会を提供し、芸術文化に対する興味関心を喚起する。	交流ゾーン(主に、エントランスホール、多目的室)の特性を活かした展示の実施。	未定 (全1回)

(静岡市歴史博物館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	基本展示運営事業	展示資料の入替更新等の、基本展示の運営を行う。	基本展示の内容が陳腐化しないための展示資料の入替更新や、基本展示図録の売払い等の基本展示の運営業務。	1月～3月 (全1回)
2	パネル展示「歴史博物館ができるまで」	博物館ができるまでの歩みを紹介し、博物館への期待を高める。	博物館ができた地の歴史(葵文庫など)も紹介。	7月～10月 (全1回)
3	企画展示(開館記念展)「家康と駿府」	大河ドラマ「どうする家康」の放映にちなみ、家康と駿府の関わりを、静岡市内の家康ゆかりの資料をもとに展示する。	静岡市内の各地に伝わる家康に関わる資料を展示し、家康イメージを一新する。また展示図録を作成して頒布する。	1/14～2/26 (37日間)
4	企画展示「静岡浅間神社の名宝展」	大河ドラマ「どうする家康」の放映にちなみ、家康ともゆかりが深く、静岡市を代表する神社である静岡浅間神社の歴史を紹介する。	静岡浅間神社に伝来した名宝や、家康ゆかりの品を展示する。展示図録を作成して頒布する。	3/25～3/31 (6日間)
5	しづれきにぎわいステージ	にぎわい創出及び伝統芸能等文化の担い手育成を図る。	博物館のスペースを活用したパフォーマンスステージを実施する。	7月～3月 (全6回)

2 普及啓発事業(全574事業)

(事務局)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	文化情報発信事業	イベント情報や文化情報を発信することで、市民の文化に関する関心を高め、文化活動を促す。	イベントニュース発行、情報収集等の情報発信事業の実施。	通年
2	夜店市	法人広報宣伝PRの場としての活用、地域に根差した事業の実施、まちのにぎわい創出へ寄与する。	静岡市中央商店街の夏まつりに出店し、当法人の広報、ならびに静岡市美術館事業の前売券の販売等を行う。	8月 (全1回)
3	伝統文化ワークショップ	体験を通じて日本の伝統文化への理解と関心を深める。	子どもを中心とした市民に伝統芸能に触れる機会を提供するワークショップ。	9月 (全4回)
4	文化芸術アウトリーチプログラム事業	文化・芸術事業への参加者のすそ野を広げる。	文化・芸術の体験型事業のアウトリーチを実施する。	通年 (全11回)
5	中勘助文学記念館顕彰事業「するが文化の散歩道」	近隣市の類似施設や大学と連携し新たなネットワークを確立する。今後の広報や事業連携に発展するきっかけとする。	静岡県立大学協力のもと、近隣博物館・文学館と連携した事業を実施する。	9月～11月 (全1回)
6	中勘助文学記念館顕彰事業文学講演会	中勘助の文学作品をテーマとした講演会。同氏を顕彰するとともに、その作品に対する市民の関心を促進する。	中勘助および中勘助文学を題材とした文学講座、講演会を実施する。	10月 (全1回)
7	中勘助文学記念館顕彰事業市民文芸運動講座	中勘助及び中勘助文学記念館についての周知を図り、市民による文学活動の促進の一助とする。	中勘助文学記念館を会場として俳句等を体験する文芸講座。作家の顕彰と、文芸活動の機会提供。	7月～8月 (全4回)
8	中勘助文学記念館展示入れ替え業務	定期的な記念館の展示物の入れ替えを行い、興味関心を喚起すると共に中勘助文学の顕彰を図る。	中勘助文学記念館の展示入れ替え業務。	通年 (全2回)

(静岡市民文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	狂言プレセミナー	芸術文化鑑賞事業に関連した講座等を開講し、鑑賞に向けた作品理解と伝統文化への興味関心の向上を促す。	狂言公演の開催に関連し、狂言にまつわる伝統やその魅力等に関する知識を紹介する初心者向けの講座。	6月～7月 (全1回)
2	歌舞伎プレセミナー	芸術文化鑑賞事業に関連した講座等を開講し、鑑賞に向けた作品理解と伝統文化への興味関心の向上を促す。	歌舞伎公演の開催に関連し、歌舞伎にまつわる伝統やその魅力等に関する知識を紹介する初心者向けの講座。	1月～2月 (全1回)

(静岡音楽館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	静岡・室内楽フェスティバル2022 子どものためのコンサート 0歳児からのファミリー・コンサート Vol.7	普段クラシック音楽の演奏に触れることが難しい層に鑑賞機会を提供する。	プラス・アンサンブルによる子どものためのコンサート。	10/29 (全1回)
2	AOIのオープン・デイ2022	施設に対する市民の親しみやすさを培うための事業。	静岡音楽館AOIの諸室でコンサートなどさまざまなイベントを同時開催。	8/6 (全1回)
3	第23期「子どものための音楽ひろば」	音楽を中心とした総合的な体験により、子どもたちの豊かな感性を養う(特色ある事業の実施)。	音あそび、リズムあそび、合唱、体操、コンサートの鑑賞など全24回の講座を実施。	通年 (全24回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
4	アウトリーチ・コンサート 静岡北特別支援学校 訪問コンサート	普段クラシック音楽の演奏に触れることが難しい層に鑑賞機会を提供する。	静岡音楽館AOIから離れた地域、医療施設、福祉施設、高齢者施設、更生施設等でのアウトリーチ・コンサート。	6/15 (全1回)
5	アウトリーチ・コンサート 小島生涯学習交流館	普段クラシック音楽の演奏に触れることが難しい層に鑑賞機会を提供する。	静岡音楽館AOIから離れた地域、医療施設、福祉施設、高齢者施設、更生施設等でのアウトリーチ・コンサート。	7/10 (全1回)
6	アウトリーチ・コンサート 駿府学園	普段クラシック音楽の演奏に触れることが難しい層に鑑賞機会を提供する。	静岡音楽館AOIから離れた地域、医療施設、福祉施設、高齢者施設、更生施設等でのアウトリーチ・コンサート。	7/5 (全1回)
7	講演会 フランス音楽の魅力の秘密	コンサートシリーズに対する理解を深める。	コンサートシリーズに関連した講演会。	6/4 (全1回)
8	講演会 I.クセナキスの魅力について	コンサートシリーズに対する理解を深める。	コンサートシリーズに関連した講演会。	9/3 (全1回)
9	講演会 作曲家の視点から	コンサートシリーズに対する理解を深める。	コンサートシリーズに関連した講演会。	1/14 (全1回)
10	小学校高学年のためのオルガン・コンサート	教育機関との連携による青少年の文化活動の推進。	子どものときから静岡音楽館AOIのオルガンに親しむことができるコンサート。	11/16 (全1回)
11	講演会 “この1曲”をとことん語る A.ベルク:抒情組曲	コンサートシリーズに対する理解を深める。	コンサートシリーズで演奏される曲目について静岡音楽館AOI学芸員が解説。	10/27 (全1回)
12	講演会 “この1曲”をとことん語る L.v.ベートーヴェン:弦楽四重奏曲第6番 変ロ長調 op.18-6	コンサートシリーズに対する理解を深める。	コンサートシリーズで演奏される曲目について静岡音楽館AOI学芸員が解説。	10/6 (全1回)
13	講演会 “この1曲”をとことん語る W.A.モーツァルト:弦楽四重奏曲第4番 ハ長調 K.157	コンサートシリーズに対する理解を深める。	コンサートシリーズで演奏される曲目について静岡音楽館AOI学芸員が解説。	11/4 (全1回)
14	講演会 作曲家入門 セザール・フランク	クラシック音楽の作曲家についての理解を深める。	クラシック音楽の作曲家について静岡音楽館AOI学芸員が解説。	5/20 (全1回)
15	講演会 作曲家入門 アントニン・ドヴォルザーク	クラシック音楽の作曲家についての理解を深める。	クラシック音楽の作曲家について静岡音楽館AOI学芸員が解説。	12/9 (全1回)
16	講演会 はじめての現代音楽 ジェルジ・リゲティ	コンサートシリーズに対する理解を深める。	コンサートシリーズで演奏される作品について静岡音楽館AOI学芸員が解説。	2/17 (全1回)

(静岡科学館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	常設展示物の体験支援及び解説	常設展示物の体験を通じて科学の不思議さや面白さを伝え、同時に科学的な原理、科学技術、その科学的な価値などへの理解を促す。	来館者に対して「みる・きく・さわる」をキーワードにした参加体験型展示物の体験支援及び解説等を実施する。	随時
2	オリジナル展示作成及び資料等展示	「科学のおもちゃ箱」コーナーで体験展示を作成するほか、館内で科学事象や時事ニュースをパネルや標本等を展示し、科学情報を紹介する。	それぞれのテーマに沿った展示作成やパネル・標本等を用いた展示を行う。時期・テーマごとに入替を図る。	随時

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
3	る・く・る展示トーク	常設展示物や作成展示を活用し、実験やトーク、来場者の体験を交えて、展示物に付随する原理を伝えるとともに新たな魅力を引き出す。	展示物の原理を理解するための補助的な用具を使いながら、新たな興味や疑問を引き出すような体験プログラムを行う。	5/14～3/25 (全45回)
4	オトナ楽しむカガクカン	成人層をターゲットとし、年齢層を限定した科学体験の場を提供。児童だけでなく大人も科学を楽しめる施設であることをPRする。	年齢層に合わせた解説や実験トーク等を実施。通常とは異なる展示物の拡張運用を実施し、体験を通して原理の紹介をする。	6/3～1/27 (全4回)
5	サイエンスショー	実験の演示とコメントを通して、身近な事物・事象に含まれる科学的な要素を紹介・解説し理解を図る。	エンターテインメント性を持った大型実験を通して、身近な科学的現象を楽しく紹介し、背景となる原理を解説する。	4/23～3/26 (全22回)
6	テーブルサイエンス	科学実験を演示し、対話を通して科学への興味・関心を高める。生活に関連した現象を取り上げ、日常生活の中での気づきを促す。	月ごとのテーマに沿った実験を観覧者の目前で演示し、進行に沿った会話等、双方向のコミュニケーションを重視して実験を行う。	4/2～3/21 (全20回)
7	わくわく科学工作	科学的な原理が分かる手軽な工作体験により、ものづくりの楽しさを学ぶ。工作物を持ち帰ることで家庭でも科学的体験を共有する。	手軽に加工できる材料を使い、しくみや機能に科学的要素を取り入れた工作体験を提供する。テーマは基本的に月替わりとする。	4/17～2/18 (全20回)
8	めばえのかagak	科学的要素を含んだ簡単な工作・実験等のプログラムを未就学児とその保護者に提供し、科学的なリテラシー獲得の一助とする。	科学的要素を取り入れた工作・実験等をおりませたプログラムを実施し、科学の楽しさを未就学児とその家族に提供する。	4/9～3/28 (全12回)
9	る・く・る自然観察会	野外で自然や生物のようすを直接観察する機会を提供し、身近な環境への市民の関心を高める。	静岡県自然観察指導員会の協力を得て、市街地周辺のフィールドへ出向いて、各回のテーマに沿って自然観察を行う。	5/7～1/9 (全6回)
10	GW特別体験企画	幅広い年齢層の来館者に科学的な体験を提供し、科学への興味関心を高めるとともにゴールデンウィーク期間の集客をねらう。	科学館職員が、専門知識を活かした様々な科学分野の実験や工作、展示などを企画し、来館者に提供する。	4/29～5/5 (全6回)
11	企画展	常設展示物では紹介できない科学的現象について特別展示を行い、市民の科学に対する理解を深め、知識獲得や思考力伸長を目指す。	科学の基本である「観察」をテーマに、顕微鏡等で拡大して観察する体験を通して、科学的なものの見方や考え方を身に付ける。	12/17～2/19 (52日間)
12	企画展関連事業	企画展の開催にあわせ、体験や専門家の講演等を実施し、来場者へ展示内容の理解促進や補完を行う。	企画展に関連した、ワークショップ及び講演会を実施する。	12/17～2/19 (全6回)
13	自由研究相談会	夏休みの自由研究に取り組む小学生を支援し、研究対象への気づき、研究方法の振り返りを促す機会とする。	静岡サイエンスミュージアム研究会の協力の下、自由研究のテーマ探しやその進め方などについての個別指導を行う。	7/31～8/5 (全4回)
14	自由研究ワークショップ	身近で、家庭でもできる実験を紹介することで、疑問を見つける目を養い、自由研究へと続く課題解決法などの理解を図る。	自由研究のテーマ例を、実験法を含めて紹介する。また親子で体験することにより、自由研究への保護者のかかわり方を伝える。	7/30 (全1回)
15	科学茶房	企業や大学等で行われている研究について、その価値や魅力を市民に紹介し、科学の面白さ、奥深さや科学研究の重要性を伝える。	専門性の高い科学者、研究者を講師として招聘し、サイエンスカフェ、講演会を行い、現在進行形の研究について市民に紹介する。	4/17～3/26 (全12回)
16	科学教室	実験や工作、観察などの活動を通して、科学への理解を深めるとともに、科学的なものの見方や考え方、科学的に探究する能力を養う。	様々な科学分野をテーマとして子どもたちが自然の事物、事象を科学的に探究する実験や工作、観察などの体験プログラムを提供する。	4/16～3/27 (全18回)
17	る・く・るワークショップ	職員自ら科学工作や実験演示をし、来館者と科学コミュニケーションをとることで科学への理解・興味を深める。	短時間でできる職員の勤める科学工作や実験を、科学コミュニケーションをとりながら提供する。	8/9～3/31 (全7回)
18	しずおかサイエンスアドベンチャー	実験室や屋外での体験活動を通して、身近な現象や自然への関心を醸成し、科学的に探究する態度を計画的に育成する。	静岡サイエンスミュージアム研究会の協力の下、当館での実験観察、他施設(屋外)での動植物の観察、調査等の探究活動を行う。	6/19～2/26 (全9回)
19	オトナときめくサイエンス	交流機会の促進とにぎわい創出の1つとして、大人を対象に科学コンテンツを提供し、新たな来館者層の開拓と関心の喚起を図る。	成人層を対象に、子どもがいては体験できない難度の少し高めの実験や工作、体験型のトークなど科学コンテンツを提供する。	6/3～1/27 (全4回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
20	科学館学習	学校単位の科学館利用の促進を図るとともに、主体的・対話的な学びを提供することで、児童・生徒の科学への興味関心を高める。	職員が、当館を利用する学校団体に対して、主体的・対話的な学びを意識した実験の演示・工作講座や学習相談を行う。	随時
21	移動科学館	疾病や貧困、家庭環境等の影響で学習機会の少ない児童・生徒に対して、科学に触れる多様な機会を提供する。	静岡市内の児童相談所、院内学級、福祉施設など来館困難な施設を職員が訪問し、サイエンスショー、科学工作、実験を行う。	随時

(静岡市美術館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	ミュージアム教室	児童、生徒及び学生に対して学芸員が解説を行い、展覧会や作品への理解を深め、美術に対する興味関心を喚起し、次世代の文化の担い手の育成、文化の受容層の拡充に寄与する。	各種学校からの団体を対象に、各展覧会の内容を学芸員がわかりやすく解説する鑑賞教室。一般開館前の午前9時から10時の時間帯を中心に、幼稚園から小中高等学校、大学等に広く利用を呼びかけている。	随時
2	展示解説	学芸員が展示解説を行い、市民の展覧会や作品への理解を深め、さらなる興味関心を喚起し、美術に親しむ層を育成する。	生涯学習センターの各種講座等、社会教育施設からの団体を対象に、各展覧会の内容を学芸員がわかりやすく解説する鑑賞教室。一般開館前の午前9時から10時の時間帯を中心に受け入れている。	随時
3	関連事業-ギャラリートーク	学芸員が展示解説を行い、市民の展覧会や作品への理解を深め、さらなる興味関心を喚起し、美術に親しむ層を育成する。	展覧会に対する理解を深めるため、展覧会担当学芸員が展示解説を行う。	会期中 (全10回)
4	関連事業-講演会	参加者に対して展覧会等に関する知識を普及し、美術に関する理解の深化や興味関心を喚起する。	外部講師等による展覧会テーマにちなんだ講演会。	会期中 (全10回)
5	関連事業-制作等ワークショップ	展覧会テーマにちなんだ体験プログラムを提供することで、作品や作家に対する興味関心を喚起する。	展覧会テーマにちなんだ制作等ワークショップ。	随時
6	交流事業-展示事業 関連事業	出品作家による展示解説等、展示の関連事業を行うことで、市民の作品への理解を深め、さらなる興味関心を喚起し、美術に親しむ層を育成する。	出品作家本人による作品解説等、関連事業の実施。	未定 (全1回)
7	キッズアートプロジェクトしずおか	次代を担う小学生に「感性を磨く場」を提供するため、小学生専用の美術館・博物館パスポートの製作、ワークショップ、アウトリーチ活動等を行い、学校や保護者に向けた情報発信を行うことで、市民の美術に対する興味関心の向上に寄与する。	静岡県立美術館、静岡市美術館、芹沢銈介美術館、東海道広重美術館、フェルケル博物館、駿府博物館及び県内の美術館、博物館に、静岡市教育委員会及び静岡市校長会等が関わった「Kids Art Project Shizuoka実行委員会」に参画し、事業の展開に協力する。	通年
8	アフターコロナ事業 暦とあそぶワークショップ	美術館ならではのオリジナル創作体験プログラムを考案・実施することで、広く市民に対して、鑑賞と創作の双方から美術に親しむ機会を提供し、次世代の文化の担い手の育成及び文化の受容層の拡充を図る。	祭事や年中行事をとおして季節を感じ、それをかたちにする、暦とあそぶワークショップシリーズ。	随時
9	アフターコロナ事業 プレゼントワークショップ	美術館ならではのオリジナル創作体験プログラムを考案・実施することで、広く市民に対して、鑑賞と創作の双方から美術に親しむ機会を提供し、次世代の文化の担い手の育成及び文化の受容層の拡充を図る。	記念日にあわせて、家族や大切な人へのプレゼントをつくる「プレゼントワークショップ」シリーズ。	随時
10	アフターコロナ事業 しずびチビッコプログラム	子どもの成長の一助となる良質な体験や、ゆっくりとした鑑賞の機会を望む保護者の潜在的なニーズに応えるとともに、子どもたちに小さな頃から「アート」や「美術館」に親しむ機会を提供し、文化の受容層の拡充を図る。	2歳以上の未就学児を対象とした、鑑賞に基づく制作プログラム。子どもたちに初めての美術館・アート体験の機会を与えるとともに、同伴する保護者には展覧会鑑賞の機会を提供する。	随時
11	アフターコロナ事業 しずびオープンアトリエ	誰もが気軽に立ち寄れる「交流ゾーン」の特性を活かした事業として、来館者が展覧会の内容をより深めることのできる、創作体験の機会を提供し、次世代の文化の担い手の育成及び文化の受容層の拡充を図る。	指導員やボランティアを導入し、夏休みや春休みの時期に合わせて10日程度開催するワークショップ。展覧会内容に即したキットを独自開発し、短時間で制作できる体験プログラムを提供。	8月～3月 (全2回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
12	アフターコロナ事業 Shizubiシネマアワー	誰もが気軽に立ち寄れる交流ゾーンの特性を活かした事業として映画という切り口から美術館への来館を促し、美術館事業に関心を持つ市民層の拡充を図る。	美術館ならではのセレクトで映画上映を行うシリーズ。	随時
13	アフターコロナ事業 参加型公開制作「柿木原さんとタイルで美術館のロゴマークをつくろう!」	誰もが無料で気軽に立ち寄れる「交流ゾーン」で開催することで、市民が美術に親しむ機会を提供し、芸術文化に対する興味関心を喚起する。	案内サインと同じモザイクタイルで美術館のロゴマークを公開制作する。参加者は1cm角のタイルにペンで顔を描き、それがロゴマークの一部となる。	10月 (全1回)
14	静岡・音楽館×科学館×美術館 共同事業 コンサート事業	“音楽”という切り口から、美術館への新たな来館を促すとともに、美術・音楽・科学等、様々な文化の受容層の拡充を図る。	静岡音楽館、静岡科学館、静岡市美術館の3館が共同して企画制作するコンサート。	随時
15	静岡・音楽館×科学館×美術館 共同事業 講演会事業	音楽館、科学館、美術館が持つそれぞれの専門性を活かした総合的な文化発信のためのプログラムを開発することで文化に触れる機会を拡充し、市民の文化に対する理解を深める。	静岡音楽館、静岡科学館、静岡市美術館の3館が共同して企画制作する講演会。それぞれの専門分野を横断するカフェトーク。外部から招聘した講師と担当職員との対談スタイル。	随時
16	静岡・音楽館×科学館×美術館 共同事業 ワークショップ事業	音楽館、科学館、美術館が持つそれぞれの専門性を活かした総合的な文化発信のためのプログラムを開発することで文化に触れる機会を拡充し、市民の文化に対する理解を深める。	静岡音楽館、静岡科学館、静岡市美術館の3館が共同して企画制作するワークショップ事業。	随時

(静岡市歴史博物館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	プレオープン事業 1階ギャラリー・道の遺構の展示とガイド	展示を活かして静岡の歴史をガイドし、グランドオープンへの期待を醸成する。	静岡の歴史のはじまりを紹介する展示のガイドを定期的に行う。	7月～12月 (全1回)
2	基本展示ワークシートの作成・活用によるガイド	展示見学をサポートするため、ワークシートを作成して、展示の理解と普及を進める。	展示のテーマごとにワークシートを作成する。特に子供向けの学習を促進するシートを配布して活用する。	1月～3月 (全3回)
3	共同調査研究報告会	共同調査研究をもとに報告会を行い、研究にもとづく新たな歴史像をわかりやすく発信する。	専門的な研究者を招いて研究報告会を行う。	11/27、2/26 (全1回)
4	博物館で写生大会	展示品を写生することで資料から歴史の奥深さに触れる。	展示室などで資料を観察して写生しながら、資料についても学ぶ。	3/26 (全1回)
5	しずおか歴史出前講座	静岡の歴史の発信のため、市内の各施設や団体に出張して、出前講座を行う。	市内の生涯学習施設と連携して行い、市民団体へ出張講座も行う。	8月～3月 (全8回)
6	歴史観光情報発信事業	歴史観光情報を発信することで、市内歴史観光地への回遊を促す。	歴史観光情報コーナーの運営及び情報発信事業を実施する。	通年 (全1回)
7	しずれきガイドツアー	来館者を市内の歴史的資源へ誘う。	土日祝日、午前1回、午後1回、博物館出発のガイドツアーを実施する。	10月～3月 (全112回)
8	道の遺構から駿府城への学芸員のガイドツアー	駿府城や天守台へと学芸員が案内し、駿府城の誘客をはかる。	静岡市および駿府城との連携で行う。絵図を使って城の歴史を解説する。	10月、1月、3月 (全3回)
9	歴史・演劇・まちあるき	歴史の街歩きの中かで、演劇を通して現地で歴史を語り、静岡の歴史の魅力を伝える。	学生や市民を募集して歴史の演劇を制作し、町歩きを行いながら、現地で演劇を実演する。	10月～3月 (全2回)
10	開館記念講演会	開館を記念して、館の展示や役割、静岡の歴史と未来を語る。	館長とゲスト講師による対談。	1/19 (全1回)
11	企画展示講演会	企画展示に関連した講演会を行い、展示の魅力を発信し、集客につなげる。	開館記念展「駿府と家康」に合わせた講演会。	2/5 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
12	博物館で遊ぼう	グランドオープンへの期待醸成のため、子どもを対象に、歴史を活かした色々な遊びや体験を行う。	資料を活かしたモノづくり、ワークショップを、ブースを出して開催。	8/20、12/24 (全2回)
13	基本展示・企画展示ギャラリートーク	展示の集客や再来館を進めるため、展示室でわかりやすく資料や歴史の魅力を解説する。	展示ごとにテーマを定めてガイドを行う。	1月～3月 (全11回)
14	展示解説の動画配信	展示の内容を動画で配信して魅力を伝え、来館を促進する。	展示室での解説や展示品を動画で配信。	1月～3月 (全1回)
15	古文書解説講座	静岡市の古文書を活用して、古文書に親しむ連続講座を行う。	市内に伝わる家康などの古文書などの読み方を解説する。	2月～3月 (全4回)
16	バックヤードツアー	博物館の裏方の仕事を紹介し、博物館への期待を高める。	博物館の事務・収蔵・展示作業のエリアを案内する。	8月～3月 (全14回)
17	夏休み子ども博物館	博物館への期待を高めるため、夏休みに子ども向けの講座を行う。	子ども・親子を対象に講座を行う。	8/6 (全1回)
18	子ども・親子講座	子ども・親子を対象に、歴史が体験できる講座を行う。	家康や今川氏、及び東海道に関わるものづくりや講話を行う。	7月～3月 (全4回)
19	子ども家康講座	子どもを対象に家康の一生や魅力を語る。	座学での講座・展示室での解説も行う。	8/27、11/19、 2/12 (全3回)
20	自由体験コーナー	子どもの歴史学習を支援する取り組みやワークショップを行う。	学習支援コーナーに置く歴史体験学習のコンテンツを提供する。	通年 (全1回)
21	学校の展示見学のガイド	学校と連携とし、小・中学生の見学にガイドを行い、歴史の理解を深める。	学校の要望や授業に対応した解説を行う。	通年 (全100回)
22	静岡の魅力発信 体験ワークショップ	静岡市の魅力の発信。	静岡市の魅力を発信するワークショップを実施する。	7月～3月 (全6回)
23	しずれきにぎわい広場	屋外広場を活用したにぎわいの創出。	施設の屋内外を活用し、市民歴史団体などと協力し、体験ワークショップ、コンサートなどのイベント。	10月、3月 (全2回)
24	ナイトミュージアム	まちのにぎわいへの寄与と共に、県内外からの来訪者への「静岡市」の魅力発信の場とする。	市内大規模イベントと連携したの夜間開館を実施する。	8月～3月 (全10回)

(葵生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	SDGsターゲット あおい講座	就労する知的障害者が、実生活に必要な教養及び知識を学ぶことで、社会生活への適応能力を向上させる。	就労する知的障害者が、実生活に必要な知識を学ぶ。	4月～3月 (全23回)
2	谷津山環境講座	地元の里山を散策し、実施されている環境保護活動を紹介し地域の自然環境への関心を高める。	谷津山の環境について学び、現地で実習を行う。	4月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
3	共催事業 ピョピョおはなしかご	孤立しがちな乳幼児の親子に、おはなしかごを通して心豊かな時間を提供する。	手遊びやパネルシアター、手袋人形等を親子で楽しむ。	4月～3月 (全12回)
4	共催事業 おやこ音楽ひろば	孤立しがちな乳幼児の親子に、音楽と交流を通して心豊かな時間を提供する。	子守唄、手遊び唄、クラシック音楽の鑑賞と母親同士の交流を行う。	4月～3月 (全12回)
5	共催事業 自主夜間教室	何らかの理由で義務教育を十分に受けられなかった市民に対し、学びの機会を提供する。	義務教育を十分に受けられなかった市民に対し、個別の状況に応じて主として小中学校で学習する内容を伝達する。	4月～3月 (全12回)
6	父と子で作る母の日ハーバリウム	男性保護者と子どもで母の日に贈るプレゼントを作成する講座を通して、男性の育児参加の推進の機会とする。	母の日に渡すハーバリウム作品を制作する。	4月～5月 (全1回)
7	マスクチャーム講座	着用が求められることが多くなったマスクに着ける飾りの制作を通して、ものづくりに親しむ機会を提供する。	ビーズを用いてマスク用の飾りを作る。	4月 (全3回)
8	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年
9	高齢者向けスマートフォン講座	高齢者を対象にスマートフォンの機能、アプリなどの活用方法を学び、デジタルデバイスへの理解促進を図る。	基本操作から代表的アプリ(LINE、マップ等)の使用法まで学ぶ。	5月 (全1回)
10	歴史講座「合戦の舞台となった静岡の名城」	静岡の城郭についての講演会を通して地域の歴史を学び、郷土理解の機会とする。	時代考証の第一人者の小和田哲男氏による戦国時代に築城された静岡の城郭についての講演会。	5月～6月 (全4回)
11	新社会人向けメイク講座	新社会人を対象にパーソナルカラーやTPOにあったメイク技術を学ぶ講座を実施し、仕事の場で活かせるようにする。	パーソナルカラーやTPOに合ったメイクを学ぶ講座の実施。	5月 (全2回)
12	高齢者学級みのり大学城内学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	5月～3月 (全18回)
13	高齢者学級みのり大学青葉学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	5月～3月 (全18回)
14	高齢者学級みのり大学草深学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	5月～3月 (全18回)
15	あおい家庭教育学級	子の保護者が家庭教育に必要な現代的課題等について学び、仲間をつくることにより、子どもたちの健やかな成長を促し、豊かな人間性を育む。	家庭教育に係る諸課題に対する学習と、保護者の仲間づくりを行う。	5月～6月 (全5回)
16	初めて学ぶ資産運用	NISAやiDeCoなどの金融商品について学ぶ機会を提供し、ライフプラン形成の一助とする。	資産運用について初心者対象の学習講座を実施する。 金融商品の基礎知識を学び、将来設計の要素の一つとして知識を提供する。	6月 (全2回)
17	就労者向けオンラインツール講座	利用ニーズが増えている各オンラインツールの活用法を学び、多様な働き方を支援する。	オンライン会議ツールZoomなどの使用方法、活用法などを学ぶ。	6月 (全1回)
18	子どもの救急講座	家庭でも対応できる救急法を学ぶことで、保護者の不安を軽減し、健全な子育ての一助となるようにする。	熱が出たときの応急処置や、診察の目安等、家庭でできる子どもの救急対応について学ぶ。	6月 (全2回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
19	共催事業 アース(明日)カレッジ	様々な人が講師を務めるイベントを実施することにより、人材育成を行う。	様々なジャンルの講師を集め講義を行うイベント。	7月 (全1回)
20	読書感想画に挑戦	児童に美術作品を制作する機会を提供することで、豊かな感性を育み、心身の健やかな成長につなげる。	子供対象の絵画教室。	7月～8月 (全3回)
21	外国人児童生徒のための日本語教室	日本語を学べる機会を提供し、外国人住民が安心して生活できる環境づくりの一助とする。	外国人住民の子どもに対して日本語の指導をする。	7月～8月 (全4回)
22	しずび出前講座	財団の専門性を活かし、質の高い事業を提供する。	武者絵の魅力を学ぶ。	7月～8月 (全2回)
23	共催事業 めざせ!セミのぬけがら博士	身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	センター近隣の公園でセミの抜け殻を採集し、種類の見分け方を学ぶ。	8月 (全1回)
24	創ろう!君だけのプラモ	設計図の無いところから自由に部材を組み合わせ作品を作り、想像力と創造力を養うと共に、地域産業への理解を深める。	静岡市の地場産業であるプラモデル産業について学ぶと共に、半端部材を利用してオリジナルのプラモデルを作る。	8月 (全2回)
25	スタディールームあおい 夏	小学生の自主的に学ぼうとする意識を養う場の提供。また、学習支援員として教員を目指す若い人材等の社会参加を推進する。	小学生を対象に、宿題など自主学習のための場所を提供する。また学習支援員を配置しサポートを行う。	8月 (全1回)
26	小学生向けプログラミング講座	小学生にプログラミングを体験する機会を提供し、情報リテラシーの向上に寄与する。	小学生を対象としたプログラミング講座。	8月 (全3回)
27	SDGsターゲット 共催事業 古本リサイクル市	利用団体と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供し、市民活動を支援する。	いらなくなった古本を持ち込み、新たな持ち主に交換する機会を設け、資源の有効活用を図る。	9月 (全1回)
28	みんなでグリーンコンシューマー	エコ生活のリサイクル、リメイク、リユースの基本を学ぶ。	環境に優しく快適に生活するためのヒントと取り込みやすい知恵を習得する。	9月～12月 (全2回)
29	家庭教育学級公開講座 子育て講演会	広く一般の保護者へ子育て情報を提供することで、さらなるニーズの掘りおこしに繋げるとともに、全センターの家庭教育学級の周知を図る。	子育てにおいて著名なゲストを招聘し、子育て講演会を実施する。	9月 (全1回)
30	科学館連携事業	当法人が指定管理している静岡科学館と連携することによって、専門的な知識を気軽に市民に提供する機会とする。	未就学児を対象とした科学講座の実施。	9月 (全1回)
31	SDGsターゲット 共催事業 大学公開講座(静岡大学)	大学と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供すると共に、大学との連携を深める。	大学の公開講座として実施。	10月～2月 (全5回)
32	SDGsターゲット 共催事業 大学公開講座(英和学院大学)	大学と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供すると共に、大学との連携を深める。	大学の公開講座として実施。	10月～12月 (全6回)
33	女性のための骨盤底筋エクササイズ	女性に起こりやすい体の悩みを改善する講座を実施することで、健康や体力づくりに役立てる。	骨盤底筋エクササイズを行う。	10月 (全3回)
34	栄養学についての講座	ある目的に向かって「なにを、いつ、どれくらい」食べたら良いのかを学び、健やかな食生活を送る一助とする。	スポーツの際や介護の時など、その時々にあった食生活の送り方についての講義。	10月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
35	ほっとく鍋ポット	省エネ調理が可能なポットの作成を通し、エネルギー問題への興味を喚起する。	鍋帽子による省エネ料理の解説と、鍋帽子の作成。	10月 (全3回)
36	共催事業 こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	笑顔を表した作品を巡回展示することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	10月 (全1回)
37	クリスマスリース	ものづくりを通して生活を豊かにする。	造花を用いたクリスマスリースづくり。	11月 (全3回)
38	スタディールームあおい 冬	小学生の自主的に学ぼうとする意識を養う場の提供。また、学習支援員として教員を目指す若い人材等の社会参加を推進する。	小学生を対象に、宿題など自主学習のための場所を提供する。また学習支援員を配置しサポートを行う。	12月 (全1回)
39	共催事業 大学生講座企画事業	大学生講座企画塾にて学んだ生徒が現代的課題の解決に向けた企画事業を開催する。	大学生講座企画塾受講生による企画事業。	12月 (全2回)
40	パソコン初級講座	パソコン初心者を対象に、操作方法を学ぶ講座を実施することで、情報リテラシー能力の向上に努める。	Excelの操作方法などを学ぶ講座を実施する。	12月 (全5回)
41	郷土史及び古文書読解講座	郷土史及び古文書読解を通して地域の歴史に触れ、愛着を深めるとともに、地域の貴重な歴史を後世に残す。	郷土史及び古文書を通して、当時の地域の歴史について学ぶ。	1月～2月 (全3回)
42	静岡市歴史博物館開館記念共催事業 しずおか地域歴史さんぽ・葵編	市内各地に残る史跡を巡るウォーキング事業を生涯学習センターが連携して実施することで、地域の歴史文化に対する市民の意識を高める機会を創出する。	静岡市歴史博物館の開館を記念して、各生涯学習センター周辺地域の史跡等を巡る歴史ウォーキング事業を展開する	1月～2月 (全1回)
43	共催事業 こども10円商店街	物流の流れを学ぶとともに、労働に対する意識を高め、社会の成り立ちを知る機会とする。	子どもたちが企画をし、商品販売やサービスを行う。	2月～3月 (全4回)
44	共催事業 団体との連携事業	該当年度に団体との共催事業を実施する際に適用する。	現代的課題に沿った事業を実施。	随時

(西部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	スマホ講座	デジタルデバイドを解消する取り組みを通じて、誰もが夢や目標に挑戦できる社会を目指す。	インターネットやパソコン、スマートフォン、タブレットなど情報通信技術の利用方法について学ぶ。	4月 (全1回)
2	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年
3	高齢者学級みのり大学西部学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
4	父と子どものフラワーアレンジメント	男女共同参画社会の推進を図る。男性の育児参加支援。	男性保護者と子どもを対象としたフラワーアレンジメント講座。	5月 (全1回)
5	共催事業 西部パソコンサロンへようこそ	パソコン操作に関する質問や相談にボランティアが応じる。相互学習により、地域交流・社会参加を推進する。	パソコン操作に関する質問や相談に応じるサロン形式の講座。	5月～3月 (全6回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
6	Let's!脳トレおりがみ	指先を使い脳へ刺激を与え、創造力へも働きかけてくれる折り紙を学び、認知症を予防する。	折り紙で脳トレーニングを行う。	5月 (全4回)
7	共催事業 医療講演会	医療専門家から健康に関する話を聞く機会を提供することで、市民の健康づくりに寄与する。	医療専門家の講演により健康寿命の延伸や病気をもつていても元気でいられる方法について学ぶ。	5月 (全2回)
8	西部女性学級 ママのためのライフキャリアデザイン	女性が現代的課題等について学ぶだけでなく、従来の性別役割分担を見直し仲間をつくる機会を提供することにより、社会参画への意識の向上を図る。	後回しにしがちな自分の生き方や働き方を長期的な視点で考える(女性を対象に現代的課題などを学ぶ)。	5月～7月 (全5回)
9	共催事業 獣医さんのオンゴト	獣医師から獣医の職業についての話を聞き、キャリア教育の一助とする。	小学生を対象とした獣医師のお仕事体験。	6月 (全2回)
10	ダンゴムシ講座(静岡科学館との事業)	当財団の専門性を活かし、科学の要素を取り入れた講座を実施し市民の文化振興を推進する。	静岡科学館の職員による親子向け講座。	6月 (全1回)
11	共催事業 環境保健研究所との共催事業	静岡市と協働して事業を行うことにより、市政課題について学ぶ機会を提供する。	市政課題に対する事業。	6月 (全1回)
12	子育て講座(親子でヘアアレンジにチャレンジ)	ヘアアレンジを通じて、親子がコミュニケーションを図る場を提供する。	現役ママ美容師から簡単に出来てお洒落なヘアアレンジを学ぶ。	6月 (全1回)
13	ライフプランセミナー	ライフプランについて、市民が自発的に考える機会を提供する。	公的年金と投資信託の仕組みや、DeCo・積立NISAの選定の仕方や運用方法のポイントをなどについて学ぶ。	6月 (全1回)
14	SDGsターゲット 静岡伝統工芸 駿河塗下駄	地域在住の職人を講師に迎え、地場産業を紹介し郷土理解を深める。	白木の下駄に鉛筆で考えたデザインや絵を描く。描いた上を塗料でなぞる。	6月～7月 (全4回)
15	共催事業 美術講演会(静岡市美術館との共催事業)	当財団の専門性を活かし美術の要素を取り入れた講座を実施し市民の文化振興を推進する。	静岡市美術館学芸員による美術講演会。	6月 (全1回)
16	共催事業 安倍中コンサート	静岡市立安倍中学校音楽部の生徒に演奏会の機会を提供し、音楽文化振興の一助とする。	静岡市立安倍中学校音楽部による吹奏楽コンサート。	6月 (全1回)
17	天気を知ろう!自由研究おたすけ講座	身近な材料を使って工作や実験を行い、科学への興味・関心を育む。	天気について学び、雲を作る実験を行う。	7月 (全1回)
18	生涯学習団体との共催事業①(フラダンス)	自己表現する事も兼ねたエクササイズであるフラダンスを学び、美しさを手に入れながら健康的に女性らしさを身につける。	初心者向けのフラダンス講座。	7月～10月 (全14回)
19	水害に関する講座	近年多発している水害から身を守るためにどのような行動をすべきかを学び、水防を身近なこととして考える機会を提供する。	水害や水防災について学ぶ。	7月 (全3回)
20	共催事業 音楽講演会(静岡音楽館AOIとの共催事業)	当財団の専門性を活かし、音楽の要素を取り入れた講座を実施し市民の文化振興を推進する。	静岡音楽館AOIの学芸員による音楽講演会。	7月 (全1回)
21	共催事業 めざせ!セミのぬけがら博士	身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	センター近隣の公園でセミの抜け殻を採集し、種類の見分け方を学ぶ。	8月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
22	SDGsターゲット 共催事業 プラモデル講座	静岡県のプラモデルの歴史を学び、プラモデルを作ることで静岡県の産業であるプラモデル文化振興の一助とする。	プラモデル会社から話を聞き、親子でプラモデルを作る。	8月 (全1回)
23	ちびっこ絵画展	地域における市民の交流機会を設けることにより、生涯学習施設を地域の中核施設と位置付け、利用を促す。	地域の幼稚園、こども園から、園児の絵画を出品してもらい、センター内に展示する。	8月 (全1回)
24	副業のススメ(生活設計講座)	副業の利点、注意点を学び、副業が自身の生活にどのように影響するかを考える機会とする。	副業の利点や注意点、自身の生活への影響などを学ぶ(オンライン)。	9月 (全1回)
25	共催事業 静大との共催事業	ウイズコロナの時代を自ら考え持続可能に生きていくための哲学的視座を養う。	哲学の基本を学ぶとともに、自ら考え持続可能に生きていくための指針を探索する。	9月 (全3回)
26	共催事業 シゴトを知ろう～歴史博物館の学芸員さん編	子どもの職業に対するイメージを膨らめることで、キャリア教育の一助とする。	小学生を対象とした博物館の学芸員のお仕事体験&バックヤードツアー。	10月 (全1回)
27	認知症にならないために	認知症にならないために何をすればよいか、具体的な手段を学んで実践することにより、健康寿命を延ばすことを狙う。	認知症とは何か、どうして問題なのか、予防するためにはどうしたらよいかなどを学ぶ。	10月～12月 (全3回)
28	避難所運営講座	災害時にスムーズな避難所運営ができるよう意識醸成を図る。	災害時にスムーズに避難所運営ができるよう、心構えやノウハウについて学ぶ。	10月 (全1回)
29	共催事業 こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	笑顔を表現した作品を巡回展示することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	10月 (全1回)
30	SDGsターゲット 匠宿で職人体験(親子講座)	職人からものづくりについて話を聞き制作体験をすることで、キャリア教育の一助とする。	職人からお話を聞き、ものづくりを体験する。	11月 (全1回)
31	テラリウムづくり&リペア講座	苔テラリウムの作成を通して、市民の生涯学習活動の活性化と自然への関心を高める。	テラリウムづくり&リペア講座。	11月 (全3回)
32	健康講座～高脂血症編～	田町地区に高脂血症が多いというデータがあることから、地域の住民への啓発を目的とする。	高脂血症予防に関する座学と料理実習。	11月 (全2回)
33	共催事業 大河ドラマ関連歴史講座(歴史文化施設との共催事業)	静岡と深い関係のある徳川家康の軌跡を日本史と静岡の郷土史という視点で捉え、市民の興味関心を喚起する。	徳川家康を中心に日本史及び静岡の郷土の歴史を学ぶ。	11月 (全1回)
34	SDGsってなあに?	SDGsに関して基本的なことを学び、身近な取り組みを知り、市民の意識を変えるきっかけを提供する。	SDGsに関して基本的なことを学ぶ。	12月 (全1回)
35	共催事業 古本リサイクル市	古本の交換を通して環境問題への意識向上を図る。本をリサイクルすることで、古紙や可燃ごみ減量の一助とする。	古本の交換会。	12月 (全3回)
36	SDGsターゲット 静岡伝統工芸品づくり講座	地域在住の職人を講師に迎え、地場産業を紹介し郷土理解を深める。	静岡の伝統工芸品の製作体験を行い、出来上がった作品をセンターロビーにて展示する。	1月～3月 (全4回)
37	SDGsターゲット センターの窯を使用した陶芸講座	作陶体験を通して感受性と創造性を培い、豊かな余暇を過ごす活用方法の一助とする。	作陶体験。	1月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
38	コロナ禍前後の変化	コロナ禍前後の変化について社会・経済・生活の視点で学び、アフターコロナにおける心構えと対処法について考える。	コロナ禍前後の変化について社会・経済・生活の視点で学ぶ。	2月 (全3回)
39	静岡市歴史文化施設開館記念共催事業 しずおか地域歴史さんぽ・西部編	市内各地に残る史跡を巡るウォーキング事業を生涯学習センターが連携して実施することで、地域の歴史文化に対する市民の意識を高める機会を創出する。	静岡市歴史博物館の開館を記念して、各生涯学習センター周辺地域の史跡等を巡る歴史ウォーキング事業を展開する。	2月 (全1回)
40	共催事業 西部ふれあいコンサート	静岡県立静岡商業高等学校音楽部の生徒に演奏会の機会を提供し、音楽文化振興の一助とする。	静岡県立静岡商業高等学校音楽部による吹奏楽コンサート。	3月 (全1回)
41	団体との連携事業	団体との連携をはかり、市民に学習の機会を提供する。	団体との連携事業。	随時

(東部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	自宅のできる菜園づくり	野菜づくり等の体験学習を通して野菜の栽培や活用について学び、食への意識向上を図る。	プランター等で栽培できる野菜づくり等を行う。	4月～10月 (全4回)
2	共催事業 七宝焼体験	七宝焼の作品制作体験を通してものづくりへの関心を高める。また、生涯学習団体と協働することで団体活動の活性化を図る。	七宝焼のキーホルダーを作る。	4月 (全1回)
3	はじめてのフラダンス	基礎からフラダンスを学び体験する場を提供することで、新しい趣味づくりや仲間づくりを促す。	簡単なフラステップやハワイアン音楽を楽しむ交流する。	4月～6月 (全6回)
4	高齢者学級みのり大学東部学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座を行う。	4月～3月 (全18回)
5	おもてなしの英会話	外国語や海外の文化を学び、異なる文化圏の人々との交流に役立つ知識を身に付けることで、多文化共生推進の一助とする。	中学生レベルの英語を使った日本文化の紹介やおもてなしの仕方を学ぶ。	5月～7月 (全6回)
6	多様性を学ぶ講座	様々なセクシュアリティについて学ぶことにより、性の多様性への理解を深め、多様性の尊重について考える機会を提供する。	LGBTQを含む多様なセクシュアリティについて学ぶ。	5月 (全1回)
7	ヒップホップダンス講座	気軽に参加できるトレーニングで心身の健康を図り、地域の方たちに交流の場を提供する。	ダンスやストレッチ等で身体を動かす。	5月～7月 (全5回)
8	共催事業 あさはたシネマ	近隣公共施設と協同し、教育問題に関する課題やSDGsに対する意識の向上を図る。	教育に関する現代的課題やSDGsをテーマとした映画上映会とトークセッションを実施する。	5月～2月 (全4回)
9	こども広場プロジェクト	工作や体験を通して生涯学習に関心を持つきっかけを提供する。また、市民ボランティアの活用を図り、まちづくりの推進を促す。	読み聞かせや美術、工作、手芸等を行う。	5月～2月 (全5回)
10	共催事業 AOI探検ツアー	静岡音楽館AOIの施設見学を通じて文化施設への理解を図る。	静岡音楽館の施設見学を行う。	5月 (全1回)
11	共催事業 発音重視の中国語講座	基礎から中国語を学ぶことで、海外の言語への興味・関心を高める。また、生涯学習団体と協働することで活動の活性化を図る。	基礎から中国語を学ぶ。	5月～6月 (全3回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
12	SDGsターゲット 共催事業 麻機自然観察会～巴川のおさかな探検隊～	身近な自然や生き物を観察する自然体験活動を通して、地域の自然や環境への興味・関心を育む。	巴川流域に生息する水生生物を観察する。	6月 (全1回)
13	共催事業 親子で地産地消メニューを楽しもう!	地元食材を使った調理実習を通して、地産地消の意識を育む。	親子で地元食材を使ったレシピについて学び、調理実習を行う。	6月 (全1回)
14	巴川の治水の歴史	地域の歴史を学び、郷土への愛好心や歴史への理解を深める。	地域の歴史について学ぶ。	6月～7月 (全3回)
15	思春期子育て講座	家庭教育に必要な現代的課題等について学び、仲間を作ることで、子どもたちの健やかな成長を促し、豊かな人間性を育む。	子どもの学習方法や家庭教育に関することを学ぶ。	6月～7月 (全5回)
16	東部防災講座	災害時に役立つ知識を学び、防災意識を高める。	日常生活等に近い事柄から災害時に役立つ知識を学ぶ。	7月～1月 (全5回)
17	大衆演劇入門	大衆演劇について学ぶことにより、日本の伝統芸能に親しむ機会を提供する。	大衆演劇の基礎知識と観劇のポイントを学ぶ。	7月 (全1回)
18	共催事業 親子向けミニコンサート	親子で気軽に音楽を楽しむ機会を提供する。また、生涯学習団体と協働することで団体活動の活性化を図る。	親子向けの音楽会を行う。	7月 (全1回)
19	植物雑貨制作講座	植物を使った小物づくりを通して、植物に親しみ、興味を深める機会とする。	植物を使って小物を作る。	7月 (全1回)
20	動画作り講座	動画作成を通じて情報伝達の過程や「伝える」ための技術を学び、情報リテラシーの向上を図る。	スマートフォン等を活用し、夏休みの思い出を紹介する動画を作成する。	8月 (全2回)
21	共催事業 夏休み子ども市場見学	地元の生鮮食料品の流通や経済についての知識を深め、食料品に関わる仕事への理解と関心を高める。	親子で静岡市中央卸売市場を見学し、地域の流通の仕組みについて学ぶ。	8月 (全1回)
22	SDGsターゲット 麻機自然観察会～昆虫と遊ぼう!～	身近な自然や生き物を観察する自然体験活動を通して、地域の自然や環境への興味・関心を育む。	麻機遊水地に生息する昆虫を観察する。	8月 (全1回)
23	共催事業 めざせ!セミのぬけがら博士	身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	センター近隣の公園でセミの抜け殻を採集し、種類の見分け方を学ぶ。	8月 (全1回)
24	セミの羽化を観察しよう	身近な自然や生き物を観察する自然体験活動を通して、地域の自然や環境への興味・関心を育む。	セミの羽化を観察し、セミの生態について学ぶ。	8月 (全1回)
25	駄菓子作り	調理実習を通して馴染みのある菓子の調理過程を学び、食育について考える機会を提供する。	懐かしの駄菓子を作る。	8月 (全1回)
26	共催事業 静岡市民文化会館探検ツアー	静岡市民文化会館の施設見学を通じて文化施設への理解を深める。	静岡市民文化会館の施設見学を行う。	8月 (全1回)
27	こども美術教室	美術工作体験を通して、子どもの個性や創造性を伸ばす機会を提供する。	小学生を対象として美術工作体験を行う。	8月 (全2回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
28	SDGsターゲット 麻機自然観察会～水辺の草花を見に行こう!～	身近な自然や生き物を観察する自然体験活動を通して、地域の自然や環境への興味・関心を育む。	麻機遊水地に生息する植物を観察する。	9月 (全1回)
29	SDGsターゲット 共催事業 谷津山再生協議会との共催事業	谷津山の自然環境やそこで行われている保全活動について学び、身近な自然に対する保護意識を育む。	谷津山の自然観察と自然素材を活用した工作を行う。	9月 (全1回)
30	アンガーマネジメント講座	心理学の基礎知識を学ぶことで、ストレスや感情のコントロール方法を身に付け、こころの健康を保つ一助とする。	アンガーマネジメントについて学ぶ。	9月～10月 (全5回)
31	宗教画のせかい	宗教画の解説を通して、宗教の世界観や歴史、芸術との関わり等を学び、宗教に関する知見を養う。	宗教画について解説する。	10月 (全1回)
32	SDGsターゲット 共催事業 カヤネズミのくらしを学ぼう	地域に生息する絶滅危惧種について学び、身近な自然環境に対する保全意識を高める。	カヤネズミの生態や生息環境について学ぶ。	10月～1月 (全5回)
33	SDGsターゲット 共催事業 環境保全に関する市政出前	静岡市における生態系や自然環境への理解を深め、身近な自然に対する保護意識を育む。	環境保全に関する市政出前講座の実施。	10月 (全1回)
34	ステンドグラス体験	ステンドグラスの制作体験を通してものづくりへの関心を高める。	ステンドグラスの作品制作を行う。	10月 (全3回)
35	共催事業 鎌倉彫入門講座	伝統工芸の鎌倉彫について学び体験することで、新しい趣味や仲間づくりを促す。また、生涯学習団体と協働することで団体活動の活性化を図る。	鎌倉彫で丸盆を彫る。	10月～11月 (全5回)
36	文学講座	文学作品を読み解くことで、教養を深め、文学への興味・関心を高める機会とする。	日本の文学作品や文豪について解説する。	10月 (全1回)
37	共催事業 地域の防犯対策	防犯対策の講習会を実施することで地域の防犯意識を高め、市民主体の防犯まちづくりを推進する。	防犯対策について学ぶ。	11月 (全1回)
38	共催事業 「静岡の名手たち」によるコンサート	音楽を聴くことにより、豊かな感性を養うとともに、地元ゆかりのアーティストに対する理解を深める。	静岡音楽館AOI「静岡の名手たち」合格者によるコンサートを行う。	11月 (全1回)
39	おえかきとグラフィックレコーディングワークショップ	会合や講演の内容を、文字とイラストを使って可視化するグラフィックレコーディングの手法を学び、職業能力の向上を図る。	グラフィックレコーディングの手法を実技を通して学ぶ。	12月 (全3回)
40	共催事業 交通安全講習会	地元自治会と共催して交通ルールや交通マナーを学ぶ講習会を行い、交通安全に対する市民の意識向上を図る。	交通安全対策について学ぶ。	12月 (全1回)
41	羊毛フェルトで干支づくり	羊毛フェルトを基礎から学び体験することで新しい趣味や仲間づくりを促す。	羊毛フェルトの基礎を学び、作品を制作する。	12月 (全1回)
42	対話型鑑賞	対話型美術鑑賞を通じて思考力と対話力を養う。	絵画作品の対話型鑑賞を行う。	12月 (全1回)
43	共催事業 こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	笑顔を表現した作品を巡回展示することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	12月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
44	SDGsターゲット 共催事業 麻機自然観察会～冬鳥の観察～	身近な自然や生き物を観察する自然体験活動を通して、地域の自然や環境への興味・関心を育む。	麻機遊水地に生息する鳥類を観察する。	1月 (全1回)
45	最近のお墓事情	現代の墓事情や葬儀に関する制度・手続き等を学び、生活設計の一助とする。	現代の墓事情や葬儀に関する制度等を学ぶ。	1月 (全1回)
46	静岡市歴史博物館開館記念共催事業 しずおか歴史さんぽ・東部編	市内各地に残る史跡を巡るウォーキング事業を生涯学習センターが連携して実施することで、地域の歴史文化に対する市民の意識を高める機会を創出する。	静岡市歴史博物館の開館を記念して、各生涯学習センター周辺地域の史跡等を巡る歴史ウォーキング事業を展開する。	1月 (全1回)
47	スマホ入門講座	スマートフォンの機能や使い方を学ぶことで、情報通信技術の活用方法を身に付け、デジタルデバイドの解消に寄与する。	スマートフォンの活用方法について学ぶ。	2月 (全1回)
48	共催事業 職場体験!消防署のお仕事	職場見学を通して消防の仕事について学ぶ機会を提供し、将来の職業選択の一助とする。	消防署見学や仕事体験、防災についての講話を実施する。	2月 (全1回)
49	SDGsターゲット 自然科学に関する大学教員・専門家による講演会	自然生息地の劣化抑制・生物多様性の損失阻止等の観点から静岡の自然環境を学び、環境保全や自然との関わり方を考えることで、自然保護の意識を高める。	静岡の自然環境と環境保全をテーマとした講演を行う。	2月 (全2回)
50	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年

(北部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業 ほくぶおはなしバスケット	地域で絵本や紙芝居の読み聞かせをしている市民団体の人材育成と活用を図る。市民の読書推進に寄与する。	絵本や紙芝居などの読み聞かせ、手遊び、簡単な工作などを行う。	4月～3月 (全11回)
2	ライフプラン講座～資産運用と遺産相続～	高齢者以上を対象に終活として、資産運用、遺産相続について学ぶことで、財産保護の一助とする。	老後の資産運用や遺産相続について学ぶ。	4月 (全2回)
3	イースターってなあに?	異文化に関する事業を実施することで、多文化共生に関する理解と関心を深める。	イースターの由来、風習等のミニ講座とイースターエッグづくりを行う。	4月 (全1回)
4	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年
5	高齢者学級みのり大学北部学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
6	気象と天気予報	災害時に必要な情報である天気予報や天気図の見方を学ぶことで、防災意識の向上を図る。	災害時をはじめとした日常でも活用できる天気図の見方を学ぶ。	5月 (全3回)
7	体を整える呼吸法	女性の年齢に応じた体の変化を理解し、健康管理を見直す機会とする。	女性の年齢に応じた体の変化、体を整える食材、呼吸法について学ぶ。	5月～6月 (全2回)
8	寄せ植え講座	寄せ植え作り講座を実施し、市民の余暇活動の推進の一助とする。	季節の草花を使った寄せ植え作り。	6月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
9	夏を楽しむ!紋切りうちわ	江戸時代から続く遊びを学び、趣味の幅を広げる機会とする。	江戸時代から続く紋切りでうちわを作る。	6月 (全1回)
10	子ども寄り道ひろば	子どもや親子が自由に立ち寄ることができる場を提供すると共に、施設利用者をはじめ地域のボランティア活動に携わる人材を見出し、親子や子ども向けに一過性でない継続的に活動をする新規活動団体の立ち上げを目指す。	原則土曜の午後に手品やバルーンアートなど子どもをはじめ大人まで自由に楽しめる体験講座を行う。	6月～12月 (全6回)
11	親子で紙すき体験IN郷島	地域で行われている伝統的な日本和紙制作技法を学ぶことで、伝統技術を見直し、手作りの温かみを再発見し郷土理解を深める機会とする。	楮を使用した伝統的日本和紙の紙すき体験を行う。	6月～7月 (全1回)
12	共催事業 静岡音楽館との連携事業	静岡音楽館との連携事業を通じて、音楽に対する興味関心と知識の向上を喚起する機会とする。	静岡音楽館との連携事業の実施。	6月 (全1回)
13	子育て応援プロジェクト初めてのベビーマッサージ	地域の親子交流を促進し、子育て世代の仲間作りと育児不安の解消に寄与する。	ベビーマッサージの体験と仲間作り。	7月～8月 (全5回)
14	共催事業 静岡市の経済について	静岡市の経済状況等について学び、市民の経済に関する知識と理解を深める。	身近な産業等を題材に、静岡市の社会情勢や経済動向等について学ぶ。	7月 (全1回)
15	パソコン初級講座 エクセル編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	エクセルの基礎を学び、表の計算やグラフ等の作成を行う。	7月 (全5回)
16	夏休み子ども科学教室	実験や工作を通じて科学への関心を高める。	おもしろ科学実験・工作を行う。	8月 (全2回)
17	静岡伝統工芸 竹千筋細工	作品づくりを通じて、静岡の伝統工芸品の魅力を知る機会とする。	竹千筋細工の虫籠づくりを行う。	8月 (全1回)
18	夏休み子ども料理教室	子ども向けに料理実習を通じて、食育について健全な食生活を学ぶ機会とする。	食材の話と料理実習を行う。	8月 (全1回)
19	共催事業 夏休み親子体験!消防団のお仕事	地域の身近な消防団の体験を通じて、防災意識を高める。	消防団の活動を講義と訓練で体験する。	8月 (全1回)
20	共催事業 職場体験!作業療法士のお仕事!	職業体験を通じて、社会の仕組みについて学び、将来就きたい職業について考える機会を提供する。	作業療法士の業務について学び、補助用具の使い方等の体験を行う。	8月 (全1回)
21	共催事業 静岡市美術館との連携事業	美術・芸術に親しむ機会、知識の向上を市民に提供するとともに、財団内他施設と連携し事業を実施することで組織内連携強化を図る。	静岡市美術館の学芸員による講義とワークショップを行う。	9月 (全1回)
22	SDGsターゲット 地域の読み聞かせ体験講座	地域で読み聞かせに携わる人材の育成を目的に、読み聞かせの技術を学び、その成果を別事業で披露することで読み聞かせの楽しさや魅力を地域に還元する。	読み聞かせの技術について学び、学んだ技術を披露する。	9月～10月 (全3回)
23	SDGsターゲット みんな集まれ!ボードゲーム講座	ボードゲームのルールを学び指導する知識を養い、その知識を地域の子ども達に披露・還元することで、人材育成の機会とする。	成人が近隣の児童にボードゲームを指導するための知識を学ぶ。	9月～10月 (全3回)
24	子育て応援プロジェクト抱っこダンスで骨盤調整	地域の親子交流を促進し、子育て世代の仲間づくりと育児不安の解消に寄与する。	親子ダンスによる母親の骨盤調整と仲間作り。	9月～10月 (全5回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
25	楽しく学ぶ、ガーデニング入門	花、緑を愛好する豊かな情操を育てる。 市民の自然環境、環境意識向上を図る。	花の種類や土の扱い方等、ガーデニングの基礎知識を学ぶ。	9月 (全3回)
26	平家物語	古典文学やその時代背景等に触れ、文学に親しむ機会を提供する。	平家物語を学ぶ文学講座。	9月 (全3回)
27	北部歴史講座	郷土の歴史を知り地域の魅力を再発見し、郷土愛に繋げる機会とする。	徳川に縁のある史跡等を題材に、センター周辺の歴史について学ぶ。	10月 (全3回)
28	SDGsターゲット 第5回 ほくぶおはなしフェスタ	親子の触れ合いの場の創出に寄与する。また、市民団体の活動の活性化と技術の向上の機会とする。	複数の読み聞かせ団体による絵本の読み聞かせや手遊び等を行う。	10月 (全1回)
29	しめ縄づくり	日本の伝統産業である畳の良さを再認識し、郷土理解を深める。	正月のお飾りとしてイ草のしめ縄飾りを作りを行い、イ草や畳について学ぶ。	11月 (全1回)
30	理学療法士によるやさしい運動講座	基礎体力の向上方法や運動について学習する機会を提供し、市民の健康増進に寄与する。	理学療法士の指導による体操を行う。	11月 (全2回)
31	SDGsターゲット クイズラリー	近隣の小学生を対象に地域クイズラリーを実施することで、若年層が気軽にセンターを訪れる機会を創出する。	「まちの秘密マップ」を配布し、地域フィールドワークを通してクイズを解く。	11月～3月 (全3回)
32	SDGsターゲット パパとつくらう!段ボールのおうち	物づくりを通じて、親子(父子)のコミュニケーションの場とし、父親の育児への関心を高めることで男女共同参画を推進する機会とする。	父と子の共同作業により段ボールでおうちを作る。	11月 (全1回)
33	静岡紅茶	静岡を代表するお茶を紹介することで、静岡の魅力を再発見する機会とする。	静岡茶や和紅茶の紹介や試飲などを行う。	11月 (全1回)
34	家族で体験!リズムダンス	ダンスを通じて、親子のコミュニケーションの機会とし、父親の育児参加の促進につなげる。	親子でワルツなどのダンスを行う。	11月 (全1回)
35	地産地消クッキング	調理実習を通じて、食文化への意識を高める機会とする。	静岡の食材を使った調理実習を行う。	12月 (全1回)
36	スマホ活用術講座	デジタルデバイド解消を目指し、高齢者を対象に普及するスマホを上手に賢く活用するための講座を実施する。	高齢者向けにスマホで活用できる使い方を学ぶ。	12月 (全1回)
37	郷土の方言	静岡の民俗学を通じて地域の文化や歴史について学ぶことで郷土理解を深める。	静岡の民俗や方言について学ぶ。	1月 (全3回)
38	SDGsターゲット 父と子どものクッキング	男性保護者と子どもを対象に、食材や調理体験を通して食の大切さを学ぶ。	男性保護者と子どもを対象にした調理実習講座。	1月 (全2回)
39	工芸品づくり	地域の工芸作品づくりを通じて地域の魅力を再確認する機会とする。	静岡の工芸品の作品づくりを行う。	1月 (全3回)
40	ココロを育てる子育て講座	子育て中の保護者に対し、子育ての悩み解決の場、仲間づくりの場を提供し、楽しい子育てに寄与する。	子育てに関する講義や受講生同士の交流を図る。	1月～2月 (全5回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
41	女性のための健診のすすめ!	女性特有の病状を早期に発見することで日頃の体調管理を見直す機会とする。	病気の症例や対策、予防方法、病状を発見したときの早期の対応などを学ぶ。	2月 (全1回)
42	リサイクル講座	リサイクル品によるモノづくりを通じて、資源の大切さを理解し環境への関心を高める機会とする。	リサイクル品を使った作品づくりを行う。	2月 (全3回)
43	共催事業 こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	笑顔を表した作品を巡回展示することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	2月 (全1回)
44	SDGsターゲット ほくぶファミリーコンサート	地域の生涯学習センターで親子が楽しめるファミリーコンサートを実施し、地域に対する文化芸術の振興を図る。	北部生涯学習センター利用団体等による、親子で楽しめるファミリーコンサートを実施する。	3月 (全1回)
45	賤機山の植樹を体験しよう	市民団体と協力し、地域の山に植樹することで、市民に自然の大切さを伝える。	賤機山の植樹体験を行う。	3月 (全1回)
46	共催事業 団体との連携事業	各種団体と連携し、市民に学習の機会を提供する。	各種団体と連携し市民に学習の機会を提供する。	随時

(藁科生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	綿～種まきからの紡ぎと織り～	綿の栽培から織り方までの一連の作業を学び、手づくりの良さの発見と、綿を取り巻く状況から自然環境について学ぶ機会とする。	綿の栽培方法を知り、綿の紡ぎ方や織り方を学ぶ。	4月～1月 (全6回)
2	高齢者学級みのり大学藁科学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
3	四季の星座	四季の星空の観察をとおして、自然に対する興味関心を喚起する。	春夏秋冬、それぞれのシーズンで星空を観察し、スライドによる星座の説明を行う。	5月～2月 (全4回)
4	ライフプラン講座	身近な投資信託の方法を学ぶことにより、ライフスタイルを見直すきっかけを提供する。	iDeCoやNISAなどの投資信託のメリット、デメリットについて学ぶ。	5月 (全1回)
5	終活講座	超高齢者社会の現状を学び、自らの死を見据えた一連の活動について具体的に考える機会を作り、理解を深める。	老後を安心して生活するための基礎知識と相続について学ぶ。	5月～6月 (全2回)
6	ヨガ	ヨガ体験を通じ、心身の健康維持に繋げる。地域に所縁のある文学者 中勘助の功績と文学記念館の周知を図る。	中勘助文学記念館でヨガを体験する。	5月～10月 (全6回)
7	静岡科学館連携事業 はじめての科学あそび	法人内連携を強化し、専門的な知識を地域の生涯学習センターで広めることにより、地域での文化振興を図る。	身近な科学現象、生活にかかわる現象を、サイエンスショーと工作で学ぶ体験型ワークショップの実施。	5月～10月 (全2回)
8	藁科家庭教育学級	家庭学習に関する講座を行うことで家庭内の円滑なコミュニケーションを図り、子どもの健全な育成に繋げる。	家庭学習を中心に、子育てに関する講演会を行う。	5月～7月 (全5回)
9	共催事業 大人太鼓教室	成人を対象とした和太鼓教室を行い、発表会を行うことで継続的な活動に繋げ、地域の生涯学習の促進を図る。	成人を対象として和太鼓の練習を行い、最終回は発表会を行う。	6月～8月 (全10回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
10	英語体験ALTとあそぼう	小学校の外国語学習導入後に高まる英語教育に対する市民ニーズに応えるとともに、多文化共生への理解促進を図る。	ALT(外国語指導助手)と交流し、英語を学習する。	7月～8月 (全2回)
11	SDGsターゲット 共催事業 戦争のおはなし	戦争体験者の体験談と戦争や平和に関する図書の読み聞かせを通して、戦争の悲惨さや平和の大切さに対する関心を高める。	戦争体験者の実体験を聞き、戦争や平和をテーマとした図書の読み聞かせを行う。	7月～8月 (全1回)
12	わらしな自然講座	藁科地域の動植物の観察を行うことにより、自然に対する興味関心を喚起する。	鳥類や植物、昆虫、水生生物の観察を行う。	7月～8月 (全1回)
13	共催事業 子ども太鼓教室	夏休み期間中の小学生を対象に太鼓教室を行い、日本の伝統文化に触れ、仲間と演奏することにより協調性を身につける。	小学生を対象とした和太鼓教室。大人太鼓教室と同時期の開催とし、最終回は合同で発表会を行う。	7月～8月 (全6回)
14	共催事業 めざせ!セミのぬけがら博士	身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	センター近隣の公園でセミの抜け殻を採集し、種類の見分け方を学ぶ。	8月 (全1回)
15	夏休み子ども美術教室	藁科地域在住の芸術家から、創作活動を学び、芸術活動を通して児童の健全な情操教育に繋げる。	小学生を対象に美術作品を制作する。	8月 (全2回)
16	情報リテラシー講座 スマホ講座 秋	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	スマホの使い方と、ネットワークを利用した機能について学ぶ。	9月 (全2回)
17	はじめてのオーガニック料理	食の面から健康について考える機会を提供し、市民の健康増進を図る。	講義を通してオーガニック食品について知り、日々の食生活に取り入れる方法を学ぶ。R2・3育成事業成果事業(駿河生涯学習センター)。	9月～11月 (全3回)
18	テラリウム講座	テラリウムの作成を通して、市民の生涯学習活動の活性化と自然への関心を高める。	テラリウムの作成を行う。	9月 (全5回)
19	共催事業 キッズフェスタ	地域の子育て世代を支援する事業を実施することで、地域の児童福祉の向上を図る。	藁科地域の未就学園児とその保護者を対象にものづくりや親子遊びなどの交流会を開催する。	10月 (全1回)
20	SDGsターゲット 食育・地産地消講座(お茶)	静岡の特産品であるお茶について学び、地産地消について関心を高める。	藁科地域のお茶の歴史や美味しい淹れ方、和紅茶やほうじ茶に関する講話と試飲を行う。	10月 (全3回)
21	SDGsターゲット てくてくマップ活用講座	藁科地域の歴史や自然環境などに目を向け新しい気づきを得ることにより、郷土愛に繋げる。	藁科地域の名所、旧跡を訪ねる。	10月 (全1回)
22	染色工芸講座	染色の技法を用いた物作り体験を通して、市民の芸術への興味関心を喚起する。	布や紙などを染色し、作品を作る。	10月～11月 (全4回)
23	お茶染め	お茶染め体験を通して、静岡の資源と伝統工芸への周知と市民の生涯学習活動の活性化を図る。	茶葉を使用し、静岡の伝統工芸の技術で、染め、型彫り、糊置きまで、染色の全てを体験する。	10月～11月 (全5回)
24	はとりおしゃべり会	服織地域在住の高齢者や障がい者を対象に交流会を行うことで、地域住民と関係機関の繋がりを強化し、地域福祉の増進を図る。	服織地区社会福祉協議会と共催し、地域在住の高齢者や障がい者を対象に交流会を行う。	10月～3月 (全2回)
25	わたしのまちのお宝探し	地域の歴史や自然環境等について深く知ることで、郷土愛を育む。	藁科地域の名所、旧跡を巡り、藁科の自然豊かな環境に触れる機会を提供する。	10月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
26	英語の絵本を読もう	乳幼児の親子に、おはなし会を通して心豊かな時間を提供するとともに、参加者同士のコミュニケーションの場を提供する。	中勤助文学記念館を会場に、親子対象の英語の絵本の読み聞かせを行う。	11月 (全1回)
27	SDGsターゲット 共催事業 中勤助文学記念館文学講演会	中勤助及び中勤助文学記念館についての周知を図り、市民による文学活動の促進の一助とする。	中勤助および中勤助文学を題材とした講演会を実施する。	10月 (全1回)
28	静岡音楽館連携事業 はじめてのAOI	法人内連携を強化し、専門的な知識を地域の生涯学習センターで広めることにより、地域での文化振興を図る。	静岡音楽館AOIの施設見学を行う。	11月 (全1回)
29	秋の親子朗読会	絵本の朗読会を通して心豊かな時間を提供するとともに、参加者同士のコミュニケーションの場を提供する。	中勤助文学記念館を会場に、親子対象の朗読会を行う。	11月～12月 (全1回)
30	秋の読書会	成人を対象に読書会を行うことで、心豊かな時間を提供するとともに参加者同士のコミュニケーションの場を提供する。	中勤助文学記念館を会場に、成人を対象とした読書会を行う。	11月 (全1回)
31	共催事業 こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	笑顔を表した作品を巡回展示することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	11月 (全1回)
32	SDGsターゲット 広報事業 わらしなの魅力発信・新聞発行事業	地域住民とともに、わらしなの地理や歴史について深く知ることで、郷土愛を育むとともに地域の情報発信に繋げていく。	郷土愛を育むことをテーマにして展示及び広報誌の発行。	11月～3月 (全1回)
33	ステンドグラス講座	ステンドグラス職人からステンドグラスについて学ぶと共に、ガラスを使用した作品の制作体験を通じ、職人やものづくりへの理解を深め、小学生のキャリア観の形成を図る。	ステンドグラス職人の仕事に関する講話とステンドグラスの体験講座を行う。	12月 (全1回)
34	フラワーアレンジメント講座	フラワーアレンジメントを通して花屋の仕事を経験し、小学生のキャリア観の形成を図るとともに豊かな感性を育む。	生花店での仕事に関する講話とフラワーアレンジメント体験をする。	12月 (全1回)
35	共催事業 クリスマスお楽しみ会	子どもや親子を対象に読み聞かせや手遊びを行うことにより、健全な情操を育む機会を提供する。	豊科図書館と共催で、クリスマスに関する読み聞かせや手遊びを行う。	12月 (全1回)
36	オーケストラコンサート事業	地域の生涯学習センターで気軽に音楽に触れる機会を創出し、地域での文化振興を図る。	NPO法人静岡県オーケストラスクールによるクリスマスコンサート。	12月 (全1回)
37	静岡市美術館連携事業 しずび出前講座	法人内連携を強化し、専門的な知識を地域の生涯学習センターで広めることにより、地域での文化振興を図る。	静岡市美術館と連携で展示の見学や講義を行う。	12月～1月 (全2回)
38	共催事業 防犯フェアinわらしな	市民の防犯意識を高め青少年の健全育成に寄与すると共に、地域団体と共催することで、まちづくりを推進する人材の育成へ繋げる。	防犯に関する講演会と服織中学校吹奏楽部によるコンサート、豆まき。	1月 (全1回)
39	障がい者対象文化スポーツ講座	創造活動を通して、文化・スポーツに親しむ心を育て豊かな情操を養う。受講者同士触れ合う事で、自立に必要な社会性を育む。	障がいがある方を対象に文化・スポーツに親しむプログラムを提供する。	1月 (全1回)
40	共催事業 大学共催事業	大学と連携し、専門的な知識を地域の生涯学習センターで広めることにより、地域での文化振興を図る。	大学と共催で専門的な知識を学ぶ講座を行う。	1月～2月 (全2回)
41	SDGsターゲット 静岡市歴史博物館開館記念共催事業 しずおか地域歴史さんぽ・薫科編	市内各地に残る史跡を巡るウォーキング事業を生生涯学習センターが連携して実施することで、地域の歴史文化に対する市民の意識を高める機会を創出する。	静岡市歴史博物館の開館を記念して、各生涯学習センター周辺地域の史跡等を巡る歴史ウォーキング事業を展開する。	1月～2月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
42	共催事業 小中一貫校作品展示会	小中一貫教育の拠点として服織中学校校区の小中学生の学習の成果を地域へ発表し、地域交流の促進を図る。	小中一貫教育の拠点として藁科地域の教育機関と共催し展示を行う。	1月～2月 (全1回)
43	わたしと家族のそぞく講座	超高齢者社会の現状を学び、自らの死を見据えた一連の活動について具体的に考える機会を作り、理解を深める。	老後を安心して生活するための基礎知識と相続について学ぶ。	2月～3月 (全3回)
44	情報リテラシー講座 スマホ講座 冬	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	スマホの使い方と、ネットワークを利用した機能について学ぶ。	2月 (全2回)
45	共催事業 団体との連携事業	各種団体と連携を図り専門的な知識を地域へ提供し、地域での生涯学習及び文化振興を図る。	大学等と共催し、専門的な知識を学ぶ講座を行う。	随時
46	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	利用案内、サークルリスト、わらしなニュース(毎月1回)を発行する。	通年

(西奈生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学西奈学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
2	シニアのためのライフプラン講座	シニア世代のライフプランに関する学習機会を設け、老後の人生設計や資産形成の一助とする。	シニア向けのライフプランに関する座学を実施する。	5月～6月 (全3回)
3	一閑張講座	一閑張の作成を通して、日用品のリメイク方法を学び、ものの再利用により不用品の減少につなげる。	一閑張の技法を学び、作品を作る。	5月～6月 (全3回)
4	スマホ・タブレット講座	情報社会において必要とされる技能を習得することで、地域における生涯学習活動の促進を図る。	スマートフォンやタブレット端末の操作方法や活用方法に関する実技を学ぶ。	5月 (全2回)
5	就労者向けコミュニケーション講座	就労者を対象としたコミュニケーション講座を実施し、コミュニケーション技術を学び就労意識の向上を目指す。	職場や友人関係などで活用できるコミュニケーション技術を学ぶ。	6月 (全2回)
6	共催事業 あそぼうあそぼうABC	教員志望の大学生と小学生の交流機会を設け、地域における異世代交流を促進する。	学校の授業の単元をテーマに、体験を通じたワークショップにより英語を学ぶ。	6月～12月 (全5回)
7	防災講座(地域総務課による講座)	防災に関する知識を普及し、市民の防災意識の向上を図る。	洪水や土砂災害などへの防災対策を中心に役立つ防災情報を提供する。	6月 (全2回)
8	ヨガ講座	ヨガ講座を実施し、運動を習慣付け健康について考える機会を提供する。	ヨガのポーズを学び、日常でも取り組みやすい運動を学ぶ。	6月 (全3回)
9	海外旅行のポイント教えます	海外旅行経験者から様々な国での体験や、各国の文化について知り、国際理解に繋げる。	海外旅行経験者から様々な国での経験を聞き、旅行前の準備や注意点などを学ぶ。	6月～7月 (全2回)
10	和布工作講座	和布を使用した小物づくりを通して裁縫に親しみ、継続した活動を働きかけ新規団体の設立を目指す。	和布を使用した小物を作成します。	7月 (全3回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
11	プロから習うドッグライフ講座	愛犬について正しい知識を学ぶことを通じて、動物愛護の精神を学び、健やかな愛犬ライフに寄与する。	愛犬との生活をより良いものとし、充実した生活(しつけ、健康、食育)を送るために必要なことを学ぶ。	7月～8月 (全3回)
12	水引を使った工作講座	水引を使った工作を学び、作品作りを通してものづくりの面白さを学ぶ。	水引を使った作品を作成します。	7月 (全2回)
13	共催事業 静岡音楽館連携事業(作曲家入門C.フランク)	音楽の専門分野について気軽に学習できる機会を提供し、音楽に関する教養を深める一助とする。	クラシック音楽の入門講座を実施する。	7月 (全1回)
14	広報事業(にしなだより発行と夏休みイベント情報)	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報誌を発行する。	7月～3月 (全1回)
15	イ草で作る小型畳	イ草を使った工作を通して、職人の技を学び、職業観を養う機会を提供する。	小型の畳を作成し、畳づくりの技法を学ぶ。	8月 (全1回)
16	小学生向けプログラミング講座	プログラミングを通して、プログラマーの仕事を学び、職業意識を育む。	ゲーム画面を通してプログラミングの基礎を学ぶ。	8月 (全4回)
17	共催事業 めざせ!セミのぬけから博士	身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	セミの抜け殻を採集し、種類の見分け方を学ぶ。	8月 (全1回)
18	SDGsターゲット 共催事業 にしな歴史人プロジェクト郷倉を紹介する資料作り	市指定文化財「瀬名の郷倉と付属番屋」の管理保全に取り組む「郷倉保存会」を支援し、郷倉を紹介する資料を作成し、団体の活性化を図り、管理する文化財の周知活動を支援する。	市指定文化財の瀬名の郷倉と付属番屋を紹介する資料を共催団体と作る。	9月～12月 (全3回)
19	共催事業 望遠鏡づくりと天体観測	望遠鏡の作成や天体観測を通して、自然科学への関心を促す。	望遠鏡を自作して、夜空の天体を観測する。	9月～10月 (全1回)
20	静岡伝統工芸 漆塗り体験	地域在住の職人を講師に迎え、地場産業を紹介し郷土理解を深める。	漆塗りの作品を作る。	9月～12月 (全8回)
21	共催事業 静岡市美術館連携事業(しずび出前講座「ピーターラビットTMと英国湖水地方の旅」)	美術の専門分野について気軽に学習できる機会を提供し、美術に関する教養を深める一助とする。	静岡市美術館学芸員の解説による美術に関する鑑賞講座を実施する。	9月～10月 (全2回)
22	大人の片付け術	片付けや不用品の処分、活用方法を学び、日常生活を見直し、今後の生活設計の一助とする。	片付けのノウハウや収納のコツ、不用品の活用方法などを学ぶ。	10月 (全2回)
23	園芸のいろは	植物を育てるための基礎知識に関する座学や寄せ植えの体験を通して、市民の豊かな情操を育む一助とする。	植物の基礎知識に関する座学と寄せ植えの体験を行う。	10月～12月 (全3回)
24	共催事業 西奈図書館共催 朗読と音楽の調べ	市民の読書のきっかけを作り、図書館及び生涯学習センターの利用促進を図る。	作家の作品の朗読とコンサートを行う。	10月 (全1回)
25	思春期子育て講座	家庭教育に関する学習を通じて、保護者同士の交流を促すとともに、子どもたちの健全な育成に寄与する。	子育て支援に関する講座を実施する。	10月～12月 (全5回)
26	冷え性改善温活講座	健康な毎日を送るため、運動と食を通じて、「温活」について考える。	代謝をよくする運動や、体を温める食事のコツを普段の生活に取り入れ、健康に過ごすための方法を学ぶ。	11月～12月 (全3回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
27	駿河竹千筋細工ランタン講座	伝統工芸である竹千筋細工の作業を通して、地域産業への理解を深める。	伝統工芸である竹千筋細工でミニランタンを作る。	11月 (全1回)
28	初心者パソコン講座基礎編	情報社会において必要とされている技能を習得することで、地域における生涯学習活動の促進を図る。	電源の入れ方などのパソコンの基本的な操作方法のほか、ワードでの簡単な文書の作成方法などを学ぶ。	11月～12月 (全5回)
29	初心者パソコン講座エクセル編	情報社会において必要とされている技能を習得することで、地域における生涯学習活動の促進を図る。	エクセルの基礎から簡単な計算式、グラフ等を学ぶ。	11月～12月 (全5回)
30	共催事業 大学共催若者向け教養講座	若年層を対象とした教養講座を開催し、生涯学習への関心を育む。	若者向けの教養講座を実施する。	11月 (全1回)
31	男の料理講座 そば打ちとわさび漬作り	男性を対象に料理講座を通して調理や片付けといった作業を体験する機会を提供し、家庭での家事への参加を促し、男女参画の意識及び食に対する関心の向上を図る。	男性を対象にそば打ち体験等を通じて料理の基礎を学ぶ。	12月 (全2回)
32	共催事業 西奈図書館共催 リンク西奈クリスマス会	季節の行事を通して児童に対して本に親しむ機会を提供することで、図書館及び生涯学習センターの利用を促進する。	絵本の紹介や読み聞かせ等を行う。	12月 (全1回)
33	伝統食・行事食の料理講座	伝統食や行事食の習わしについて学び、食への関心を育むとともに次世代への継承の一助とする。	伝統食や行事食について学び、料理実習を行う。	12月～2月 (全3回)
34	共催事業 団体との連携事業	団体と連携して事業を行う。	団体と連携し、事業を行う。	1月 (全1回)
35	SDGsターゲット 静岡市歴史博物館開館記念共催事業 しずおか地域歴史さんぽ・西奈編	市内各地に残る史跡を巡るウォーキング事業を生涯学習センターが連携して実施することで、地域の歴史文化に対する市民の意識を高める機会を創出する。	静岡市歴史博物館の開館を記念して、各生涯学習センター周辺地域の史跡等を巡る歴史ウォーキング事業を展開する。	1月～2月 (全1回)
36	みのり大学体験公開講座	みのり大学の公開講座を開催し、地域の高齢者に生涯学習事業の普及を図る。	みのり大学講座のうち3回を一般の高齢者に公開する。	1月～3月 (全3回)
37	はじめての中国語	中国語や文化を学ぶ機会を提供し、海外の風俗について理解を深める。	初心者を対象に中国語と食事や習慣について学ぶ。	1月～2月 (全5回)
38	共催事業 こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	笑顔を表現した作品を巡回展示することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	1月 (全1回)
39	共催事業 地域に住む外国人による文化紹介講座	異文化に触れる機会を提供することで、国際理解の促進を図る。	外国の文化に関する講義と民族楽器の演奏を行う。	2月～3月 (全1回)

(南部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	デジタルデバйд解消講座 駿河区連携スマホ講座	デジタルデバйдの解消の一助とする。	スマートフォン操作等について学ぶ。	4月 (全2回)
2	高齢者学級みのり大学南部学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
3	パソコン初級講座 エクセル編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	インターネットの活用をはじめ、年賀状や収支報告書の作成などを学ぶ。	5月～6月 (全5回)
4	パソコン初級講座 基礎編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	電源の入れ方から文字入力の方法など、パソコンの基本操作を学ぶ。	5月～6月 (全5回)
5	デジタル一眼レフを使いこなそう1	デジタル一眼レフカメラの撮影技術を学び、写真の表現方法を向上させる。	デジタル一眼レフカメラの特性を活かした撮影方法について学ぶ。	5/28～6/25 (全5回)
6	iDeCoとNISA	ライフプランや生活設計などの消費者教育を行う。	資産運用について学ぶ。	5月 (全2回)
7	SDGsターゲット 寄せ植え講座1	花に親しむ機会を提供するとともに、花いっぱいプロジェクトを周知する。	季節の寄せ植えを作る講座。	6月 (全1回)
8	連携事業 静岡音楽館連携事業	音楽に関する教養を深める。	音楽について学ぶ。	6月 (全1回)
9	静岡市美術館連携事業 しずび出前講座	美術に関する教養を深める。	美術館学芸員による講演会。	6月 (全1回)
10	やさしい日本語	多文化共生社会の実現に向けて、多言語対応の手段について知る機会とする。	やさしい日本語について学ぶ。	7月 (全1回)
11	手のばい菌を培養してみよう	新型コロナウイルス感染症により、手指の消毒について関心が集まっている。除菌、衛生について身近に感じてもらう機会とする。	手のばい菌を調べる。正しい手洗いの方法を知る。	7月 (全2回)
12	カリグラフィー入門	カリグラフィーの手法を学び、硬筆の文化に親しむ。	カリグラフィーの手法でメッセージカードを制作する。	7月 (全5回)
13	自然について学ぶ	身近な生き物や植物について学ぶ機会を設け、生物多様性や環境問題について関心を持つきっかけとする。	外来生物など様々な生物や植物の生態について学ぶ。	7月 (全1回)
14	身体づくり	市民の健康増進に寄与する。	家庭でできる健康づくりについて学ぶ。	7月 (全2回)
15	共催事業 めざせ!セミのぬけがら博士	財団の専門性を活かした事業を行い、地域の文化振興の発展に寄与する。	セミの抜け殻を採集し、種類の判別方法を学ぶ。	8月 (全1回)
16	夏休み社会見学～結婚式場～	結婚式場を見学し、結婚式場業について学ぶことで職業に対する関心を喚起する。	結婚式場を見学することで、業務や設備について学ぶ。	8月 (全1回)
17	日本と海外	日本から世界を知る機会とする。	日本と諸外国との関わりや文化の違い、地形や環境の違いについて知る。	8月 (全2回)
18	城南高校連携事業	近隣施設と連携して、花のあふれる地域づくりを考える。	城南高校の学生と連携して、花のある地域づくりについて学ぶ。	8月 (全4回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
19	SDGsターゲット 季節の寄せ植え講座2	市民が花に親しみ、栽培方法について学ぶ機会を提供する。また、「なんぶ花いっぱいプロジェクト」の活動を周知する機会とする。	季節の草花を使った寄せ植えを行う。	9月 (全1回)
20	動画を作ろう	デジタルデバイスに親しむ。	動画作成の方法を学ぶ。	10月 (全1回)
21	水引細工	水引細工の制作を通して、モノづくりへの興味関心を高める。	水引細工の作成をする。	10月 (全4回)
22	万年筆で美文字	万年筆の使い方を学び、身近にある文具への興味関心を高め、美しい文字の書き方を学ぶ。	万年筆の使い方、美しい文字を書くコツを学ぶ。	10月 (全4回)
23	静岡の民俗学	静岡市内の民俗について学ぶ。	民俗学の講演会。	10月 (全3回)
24	共催事業 登呂博物館連携事業	親子で登呂博物館及び登呂遺跡の歴史や価値を学び、地域の魅力を再認識する。	登呂博物館での道具作りや展示解説。	10月 (全1回)
25	南部家庭教育学級	家庭教育を支援する。	保護者を対象とした講演会やワークショップを行う。	10月 (全5回)
26	歴史講座 徳川家康	地域の歴史について学ぶ機会とする。	徳川家康を取り巻く人びとやそのゆかりの地等について学ぶ。	11月 (全4回)
27	共催事業 みなくる共催	近隣施設と協力して、地域住民の健康増進に寄与する。	地域住民が健康や日々の生活について見直す機会を作る。	11月 (全1回)
28	折り紙を楽しもう	日本の伝統的な遊びに親しむ。	折り紙を学ぶ。	11月 (全1回)
29	SDGsターゲット 寄せ植え講座3	花に親しむ機会を提供するとともに、花いっぱいプロジェクトを周知する。	季節の花を用いた寄せ植え講座。	12月 (全1回)
30	防災講座	防災の現場で役立つ知識を身に着ける。	防災に関するワークショップ等。	12月 (全1回)
31	静岡市歴史博物館開館記念共催事業 しずおか地域歴史さんぽ・南部編	市内各地に残る史跡を巡るウォーキング事業を生涯学習センターが連携して実施することで、地域の歴史文化に対する市民の意識を高める機会を創出する。	静岡市歴史博物館の開館を記念して、各生涯学習センター周辺地域の史跡等を巡る歴史ウォーキング事業を展開する。	1月～2月 (全1回)
32	共催事業 子育て関連事業(子育て支援センター登呂)	地域における子育てを支援する。	子育てに関する講座。	1月 (全1回)
33	共催事業 こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	笑顔を表現した作品を巡回展示することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	1月 (全1回)
34	文学講座	物語を通して、物事を客観的に捉え、考える力を育む機会とする。	物語の構造や作りについて学ぶ。	2月 (全3回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
35	食育講座	私たちの身体をつくる食べ物について学ぶ。	食べ物について学ぶ。	2月 (全1回)
36	パパもおいでよ! およこ木工ひろば	父親の育児参加を促すとともに、木の持つ可能性を活かしてこどもの心を豊かにする。	親子を対象とした自由な発想で楽しむ木工工作講座。	2月 (全2回)
37	他機関との連携事業 出前講座	他機関と協力して市民の生活を豊かにする。	他機関による市民向け講座。	2月 (全1回)
38	健康講演会	正しい医療知識を身につける機会を提供する。	医療、健康に関する講演会。	3月 (全1回)
39	広報事業	地域住民に施設や利用団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年

(長田生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業 団体との連携事業	団体との連携を図り関係を深める。	団体との連携講座を実施する。	4月～3月 (全1回)
2	共催事業 利用団体及び活動支援講座	センター利用者や地域住民の中から活躍する人材を探り、生涯学習活動を推進する団体の活動の場をつくる。	長田生涯学習センター利用者団体連絡会の支援、共催、人材発掘及び地域活性化等の支援を行う。	4月～3月 (全6回)
3	共催事業 団体との協働事業 歴史街道を歩く～東海道丸子宿を巡る～	利用団体と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供する。また、団体活動を支援する。	座学と歴史散歩を実施し、十返舎一九『東海道中膝栗毛』の中にも登場する丸子宿周辺の歴史や文化を学ぶ。	4月 (全2回)
4	SDGsターゲット 共催事業 おさだの海シリーズ 用宗でビーチコーミングとクラフト体験	ビーチコーミングを通して地域の海洋環境に関心を持ち、海洋ゴミがもたらす影響について理解を深める機会をつくる。	ビーチコーミングで拾ったものを使った工作と海洋ゴミについて座学で学ぶ。	4月 (全1回)
5	共催事業 日本語教室「おさだ」	外国から移住等してきた外国人に対し、地域に根差した国際交流を図ることで多文化共生の一助とする。	市内在住外国人への日本語学習指導、生活悩み相談を行う。	4月～3月 (全12回)
6	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年
7	高齢者学級みのり大学長田学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流を通し、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
8	親子で遊んで英語を学ぼう!	親子で英語や海外の文化について学ぶことを通して親子交流し、親子の絆を育む。	親子で英語や海外の文化について遊びを通じて学ぶ。	5月 (全5回)
9	軽運動講座	体を動かす機会を提供することで、健康の促進を図る。	運動不足を解消するような軽運動を実施する。	5月 (全4回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
10	長田家庭教育学級	子の保護者が家庭教育に必要な現代的課題等を学び、仲間をつくることで子の健やかな成長を促し、豊かな人間性を育む。	家庭教育に係る知識の習得と仲間づくりを目指す。	5月～6月 (全5回)
11	手づくり梅干しに挑戦!	地元でとれる梅や紫蘇を利用して梅干しづくりをし、原材料などを学び、食の安心安全に繋げる。	自家製梅干しづくりをする。	6月～7月 (全2回)
12	共催事業 元気で長生き栄養講座	生活習慣を改善するための行動変容に繋げる支援をする。	健康な食生活を送るための栄養指導を行う。	6月～1月 (全2回)
13	簡単レッスン!スマホ講座	情報社会において必要とされる技能を習得することで、地域における生涯学習活動の促進を図る。	スマートフォンの操作方法や活用方法に関する実技講座を実施する。	6月～7月 (全2回)
14	共催事業 長田地域の特産物を使用した料理講座	地元特産物の紹介と、料理を通して地産地消を推進する。	長田地区特産物を使った料理講座をする。	6月 (全2回)
15	英語で読みきかせに挑戦しよう	外国の文化や風土に触れた内容の絵本について学びながら、読み聞かせる技術を習得する。	英語で絵本を読むテクニックや英語の教材の選び方等を学ぶ。	7月 (全3回)
16	子ども向け夏休み科学講座	理科の実験を通して自然科学への関心を高める。	身近なものを使った理科実験教室を行う。	7月 (全1回)
17	ボトルアクアリウム～さかなとえびの小さな世界～	ボトルアクアリウムを作成することで、魚や水草が生息する生態系について学び、自然環境への関心と環境保護について学ぶ。	ボトルアクアリウムを作成する。	8月 (全1回)
18	共催事業 食生活サポート講座	生活習慣を改善するための行動変容に繋げる支援をする。	健康な食生活を送るための料理講座を実施する。	8月～11月 (全2回)
19	SDGsターゲット 共催事業 おさだの海シリーズ 用宗漁港でシラスを知ろう	長田地区にある用宗漁港を訪ね、地元の産業を通じてシラスについて理解を深める。	用宗漁港を訪ね、海産物の説明や競り等を見学する。	8月 (全1回)
20	職業体験講座～左官編～	職業理解につながるような体験活動を通じてその職業について理解を深める。	左官職人から工作等を通じて左官の仕事を学ぶ。	8月 (全1回)
21	災害時あなたはどうか動く?HUGを通して考えよう	避難所運営ゲームを体験し、生活の中の防災や自治会活動に活用する方法を学ぶ。	避難所運営ゲームを体験し、生活の中の防災や自治会活動に活用する方法を学ぶ。	9月 (全2回)
22	パソコン初級講座 基礎編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	電源の入れ方から文字入力の方法など、パソコンの基本操作を学ぶ。	9月～10月 (全5回)
23	静岡市美術館連携事業 しずび出前講座「ピーターラビットTMと英国湖水地方の旅」	美術等の専門分野について気軽に学習できる機会を提供し、地域における文化振興の発展に寄与する。	静岡市美術館学芸員からの解説による美術に関する鑑賞講座を実施する。	9月 (全2回)
24	共催事業 長田・丸子地域の居場所づくり講座	地域住民の自主性を育む学習を行い、地域で活躍する人材育成の一助とする。	まちづくりを行っている団体との共催事業を行う。	9月～10月 (全3回)
25	愛犬とのしあわせ生活の基礎	愛犬について知識を深め、動物愛護の精神を学ぶことで、飼い主としての責任を考え、愛犬との良好で充実した関係の形成の一助とする。	愛犬との生活をより良いものとし、充実した生活を送るために必要なことを学ぶ。	9月 (全2回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
26	共催事業 子ども手話教室	聴覚障害者への理解促進と社会的包摂について考える機会を提供する。	小学生を対象に手話を学習する機会を提供することで、聴覚障害者への理解促進と社会的包摂について考える機会を提供する。	9月～10月 (全4回)
27	パソコン初級講座 エクセル編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	インターネットの活用をはじめ、年賀状や収支報告書の作成などを学ぶ。	9月～10月 (全5回)
28	苔テラリウム講座	苔を使用したテラリウム作りを通して、自然環境への興味を深める機会とする。	苔テラリウムを作成する。	10月 (全2回)
29	静岡音楽館連携事業 学芸員による講演会「この1曲」とことん語る～W.A.モーツァルト～	音楽等の専門分野について気軽に学習できる機会を提供し、地域における文化振興の発展に寄与する。	クラシック音楽の入門講座を実施する。	10月 (全1回)
30	幼児向けパソコンを使わないプログラミング体験講座	プログラミングの基本を遊びを通じて学ぶことで、職業観を養う。	幼児向けにプログラミングの基本を学ぶ。	10月～1月 (全3回)
31	ライフプラン講座	身近な投資信託の方法を学ぶことにより、ライフスタイルを見直すきっかけを提供する。	iDeCoやNISAなどの投資信託のメリット、デメリットについて学ぶ。	10月 (全3回)
32	じいじ・ばあばとあそぼう!「さつまいも掘り」	世代間交流を促進し、また収穫体験を通して食育について考える。	祖父母世代と孫世代で農作物の収穫体験をする。	10月 (全1回)
33	SDGsターゲット おさだの海シリーズ 駿河湾をもっと知ろう	海の魅力を知り、海への関心を高める。	駿河湾についての講演会を実施する。	11月 (全1回)
34	ニーハオ!初級中国語	中国出身の講師から語学を学ぶ機会を提供し、教養を深める。	初心者を対象に基本的な中国語を学ぶ。	11月 (全5回)
35	共催事業 こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	笑顔を表現した作品を巡回展示することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしいさを再確認するきっかけとする。	こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	11月 (全1回)
36	おさだ歴史ウォーキング～向敷地編～	長田地区をウォーキングすることで地域の魅力を再発見する。	座学と歴史散歩を実施し、静岡の歴史について学ぶ。	11月～12月 (全2回)
37	お正月飾りづくり	日本伝統文化の理解を深め、また次世代への文化継承の機会とする。	昔ながらのお正月の飾りづくりを体験する。	12月 (全1回)
38	みのり大学体験公開講座	高齢者を対象にみのり大学の講座を体験する機会を提供し、社会教育活動の周知とみのり大学参加を促進する。	みのり大学の一部講座を一般に公開し、みのり大学参加を促す。	12月～2月 (全3回)
39	折り紙講座	折り紙の体験を通して生涯学習のきっかけや趣味を共有する場を提供し、学習者の交流を促進する。	折り紙の体験を行う。	1月 (全4回)
40	SDGsターゲット 共催事業 おさだの海シリーズ 男性向け魚のさばき方講座	魚のさばき方等を通して、男性の料理への関心を高め、男女共同参画の意識向上に繋げる。	普段料理をしない男性向けに魚のさばき方等を習得させる。	1月 (全2回)
41	人生100年時代の年金とライフプラン	シニア世代に年金問題やそれにまつわる様々なお金の話をする機会を設け、老後の人生設計や資産形成の一助とする。	年金問題やそれにまつわる様々なお金の話を提供し、人生100年時代を生き抜くヒントとなる情報を紹介する。	2月～3月 (全3回)

(大里生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	SDGsターゲット 静岡市歴史博物館開館記念共催事業 しずおか地域歴史さんぽ～大里歴史探訪ウォーキング～	市内各地に残る史跡を巡るウォーキング事業を生涯学習センターが連携して実施することで、地域の歴史文化に対する市民の意識を高める機会を創出する。	静岡市歴史博物館の開館を記念して、各生涯学習センター周辺地域の史跡等を巡る歴史ウォーキング事業を展開する。	2月 (全1回)
2	共催事業 生涯学習センター利用団体支援事業①	地域活動団体との事業を共催することでまちづくり活動実践の機会を提供し、団体の活動力の向上と地域ネットワークの充実を図る。	地域活動団体の活動支援を念頭に置いた文化活動等の共催事業。	4月～6月 (全3回)
3	共催事業 静岡県埋蔵文化センター巡回展「弥生サイエンス」	日本の初期農耕を物語る石器、土器に残った農作物の圧痕、出土木製品の酸素同位体分析と樹種同定で見えてくる当時の気候と環境等、関連遺物・資料を展示し、弥生研究の新たな視点を学ぶ。	静岡県埋蔵文化センターが所蔵する弥生時代関連遺物・資料を展示する。	4月 (全1回)
4	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年
5	高齢者学級みのり大学大里学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流とおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
6	共催事業 大里中学校文化教育事業	大里中学校特別支援学級生徒への文化活動提供を通じた交流を行うことで、地域住民の社会的包摂への理解増進の一助とする。	大里中学校特別支援学級の生徒を対象に、当センター利用団体ボランティアによる文化教育事業を行う。	5月～3月 (全8回)
7	大里ファミリーコンサート	音楽を聴くことにより、豊かな感性を養うとともに、地元のアーティストに対する理解を深める。	地元アーティストによる二胡の演奏会。	5月 (全1回)
8	季節の寄せ植え・春	寄せ植え作りを通じて花に親しむ市民を育成する。	季節の花を使った寄せ植えを作成する。	5月 (全1回)
9	スマートフォン講座 基礎編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	文字入力の方法、メールの送り方、インターネットの検索方法など、スマートフォンの基本操作を学ぶ。	5月～6月 (全2回)
10	パソコン初級講座 エクセル編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	インターネットの活用をはじめ、年賀状や収支報告書の作成などを学ぶ。	5月～6月 (全5回)
11	おもてなしの静岡茶講座	静岡茶の魅力を伝えることにより地産地消への理解を深める。	静岡茶の歴史、種類、産地を学びながら、美味しい静岡茶の入れ方を学ぶ。	5月～6月 (全1回)
12	共催事業 大里中学校放課後サークル活動 君もチャレンジ!自分を守る護身術	地域の力を活かして中学生等に学びの場を提供することを通じて、地域の生涯学習と子どものキャリア教育の推進の一助とする。	「大里中学校放課後サークル活動」の一環として行う、護身術を学ぶ体験型講習会。	5月～2月 (全3回)
13	共催事業 大里心の乙女塾～女性のための教養講座～	女性が現代的課題等について学び仲間をつくることにより、より一層社会に参画する。	女性のための学習の場と仲間づくりの機会提供。	5月～3月 (全11回)
14	共催事業 大里中学校吹奏楽部コンサート・夏	誰もが気軽に音楽に親しめるコンサートの開催を通して地域における異世代交流を促進する。	大里中学校吹奏楽部による地域の方向けコンサート。	6月 (全2回)
15	共催事業 1-1 説明&プレ体験会	地域から講師を募って生徒向けの講座を実施することで、キャリア教育を視野に置いた学びの場の創造に寄与するとともに、地域の人材を活かした生涯学習の推進を図る。	地域の住民・教育機関・企業等による、大里中学校生を対象とした各種教室。	6月 (全1回)
16	季節の寄せ植え・夏	寄せ植え作りを通じて花に親しむ市民を育成する。	季節の花を使った寄せ植えを作成する。	7月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
17	アクアリウム講座	小学生にアクアリウム作りを体験する機会を提供し、淡水魚の生態系や食物連鎖の基本を学ぶ。	小学生対象のアクアリウム体験講座。	8月 (全1回)
18	SDGsターゲット 共催事業 上下水道モニター事業	静岡市の上下水道施設を見学してその役割等を学ぶことにより、環境問題、自然保護についての理解を深める一助とする。	上下水道施設の見学を通じて、その仕組みと環境保護への取り組み等を学ぶ親子向けの講座。	8月 (全1回)
19	共催事業 保健福祉センター共催事業①	保健福祉センターとの事業共催により、係る行政課題とその解決へ向けた取り組みを周知し、それらに対する市民意識の向上を図る。	併設の大里保健福祉センターとの連携による高齢者向け講座。	6月～10月 (全2回)
20	共催事業 大里中学校特別支援学級連携講座	大里中学校特別支援学級との連携によって地域住民が特別支援学級生徒と交流する機会を設けることで、社会的包摂への理解の増進を図る。	大里中学校特別支援学級との連携による体験型交流講座。	9月～11月 (全3回)
21	全身で歩く!ノルディック・ウォーク	ノルディック・ウォークを学ぶことで健康増進に寄与するとともに、地域散策によって大里の地域性に触れる機会を提供する。	大里地域をノルディック・ウォークの技法を用いて散策する体験講座。	10月 (全3回)
22	共催事業 生涯学習センター利用団体支援事業②	地域活動団体との事業を共催することでまちづくり活動実践の機会を提供し、団体の活動力の向上と地域ネットワークの充実を図る。	地域活動団体の活動支援を念頭に置いた文化活動等の共催事業。	10月 (全1回)
23	共催事業 大里中学校放課後サークル活動 鑑識の仕事体験してみよう	中学生の職業に対するイメージを膨らめることで、キャリア教育の一助とする。	警察官から鑑識の大切さについて聞き、指紋や足跡を調べる体験をすることで仕事について学ぶ。	11月 (全1回)
24	共催事業 保健福祉センター共催事業②	保健福祉センターとの事業共催により、係る行政課題とその解決へ向けた取り組みを周知し、それらに対する市民意識の向上を図る。	併設の大里保健福祉センターとの連携による子育て講座。	11月 (全1回)
25	共催事業 我が家と地域の防災対策	地元自治会や中学校と一緒に防災講座を行い、地域住民の防災意識の向上を図る。	地域住民向けの実践的防災講座。	11月 (全1回)
26	共催事業 大里中学校放課後サークル活動 2-1 消しゴムはんこを作ろう	地域の力を活かして中学生等に学びの場を提供することを通じて、地域の生涯学習と子どものキャリア教育の推進の一助とする。	大里中学校放課後サークル活動の一環として中学生向けのものづくり講座。手作りの消しゴム判子作りを通して、造形の楽しさを学ぶ。	11月～2月 (全4回)
27	共催事業 大里中学校放課後サークル活動 2-4 Let's Try Badminton!	バドミントンの体験講習会を実施することで、中学生の学びに向かう力を育むと共に、スポーツを通じた中学生の交流の場を提供する。	大里中学校放課後サークル活動の一環としてのバドミントンの体験講習会。	11月～2月 (全7回)
28	共催事業 大里中学校放課後サークル活動 2-10 「大里かるた」で遊ぼう!	大里地域や安倍川に関する調査活動の成果発表を通じて、市民の地域への理解・愛着を涵養する。	大里中学校放課後サークル活動の一環として、大里地域の歴史や文化などを紹介した「大里かるた」を用いたかるた講座。	11月～2月 (全3回)
29	共催事業 大里中学校放課後サークル活動 2-8 硬式テニスサークル	硬式テニスの体験講習会を実施することで、中学生の学びに向かう力を育む機会とし、硬式テニスの楽しさに触れるとともにスポーツを通じて中学生の交流の場を提供する。	大里中学校放課後サークル活動の一環としての硬式テニス体験講習会。	11月～2月 (全3回)
30	共催事業 大里中学校放課後サークル活動 2-9 学習サポート事業	大里中学校放課後サークル活動の一環として、「探求的な学び」の支援を実施することで、中学生の学びに向かう力を育む機会とすると共に、探求的・問題解決的能力の育成を図る。	中学生の学びの探究活動の実践的指導及び支援。	11月～2月 (全3回)
31	共催事業 大里中学校放課後サークル活動 2-11 静岡市の外来生物を知ろう	大里中学校放課後サークル活動の一環として、静岡市に生息する外来生物について学ぶことで自然保護への意識を向上させる。	大里中学校放課後サークル活動の一環として、静岡市に生息する外来生物について学ぶことで自然保護への意識を向上させる。	11月 (全1回)
32	共催事業 大里中学校放課後サークル活動 2-12 大学生と勉強しよう! 放課後STEP UP教室	大里中学校放課後サークル活動の一環として、大学生による学びの支援を実施することで、中学生の学びに向かう力を育む機会とすると共に、教養の向上を図る。	大学生による学習支援講座。	11月～2月 (全8回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
33	共催事業 大里中学校放課後サークル活動 2-3 将棋やろうぜ	大里中学校放課後サークル活動の一環として将棋を学び、また対局により学年や世代間交流を図る機会とする。	大里中学校放課後サークル活動の一環としての将棋体験教室。	11月～2月 (全8回)
34	共催事業 こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	笑顔を表した作品を巡回展示することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	11月 (全1回)
35	共催事業 大里中学校特別支援学級モルック	特別支援学級生徒らとのモルック体験を通じて特別支援学級と地域との交流を深め、支援の輪を広げることで、地域における社会的包摂の一助とする。	大里中学校特別支援生徒らとのモルック体験。	12月 (全1回)
36	季節の寄せ植え・冬	寄せ植え作りを通じて花に親しむ市民を育成する。	季節の花を使った寄せ植えを作成する。	12月 (全1回)
37	共催事業 どんな外国人が住んでいるの?～身近に感じよう静岡市の多文化共生～	外国人住民と同じ地域で暮らし、より良い地域を共に創るために、多文化共生について学び、理解を深める。	異文化コミュニケーションで世界の価値観を理解し、違いを認める。多文化共生の理想と現実を学び、今後の行動計画をつくる。	12月 (全1回)
38	共催事業 大里中学校放課後サークル活動 2-5 読み聞かせのコツを学ぼう	大里中学校放課後サークル活動の一環として地域在住の読み聞かせのプロから読み聞かせの技術を学ぶ。	読み聞かせの技術を学ぶ。	12月 (全1回)
39	共催事業 大里中学校放課後サークル活動 2-6 アナウンサーの話を聞こう	大里中学校放課後サークル活動の一環としてアナウンサーから就活や仕事内容を聞き、職業に関心を持つ機会とする。	フリーアナウンサーからアナウンサーの仕事やその仕事につくまでの経緯などを聞く。	12月 (全1回)
40	共催事業 団体との連携事業	地域活動団体との事業を共催することでまちづくり活動実践の機会を提供し、団体の活動力の向上と地域ネットワークの充実を図る。	地域活動団体のまちづくり活動の支援を念頭に置いた、料理講座等の共催事業。	1月 (全1回)
41	SDGsターゲット 大里地域探訪プロジェクト 大里かるた大会	大里地域や安倍川に関する調査活動の成果発表を通じて、市民の地域への理解・愛着を涵養する。	大里地域の歴史や文化などを紹介した「大里かるた」を用いたカルタ大会。	1月 (全1回)
42	共催事業 親子でかがくあそび	幼児・児童とその保護者への科学遊び体験を通じて、幼児が科学を身近に興味深いものとするきっかけを提供する。	幼児・児童とその保護者を対象とした体験型科学普及講座。	1月 (全1回)
43	共催事業 生涯学習センター利用団体支援事業③	生涯学習センター利用団体と連携して事業を実施することで、市民が文化事業等に触れる機会を提供すると共に、利用団体の活動の周知を図る。	生涯学習センター利用団体との共催による市民向け講座。	2月 (全1回)
44	SDGsターゲット 大里地域探訪プロジェクト カルタで巡る「大里歴史ウォーキング」	地域ボランティアガイドによる市民の地域への理解・愛着を涵養するウォーキング講座を行う活動を通じて、地域ボランティアガイドの育成・実践の機会を提供する。	大里地域探訪プロジェクトを通じて育成したボランティアガイドによる、「大里かるた」を用いたウォーキング講座。	6月 (全1回)
45	ライフプランニング(終活)講座	現在の高齢化社会の実情を学び、自分自身が迎えるであろう医療・介護・相続について考えるきっかけづくりとする。	高齢化社会の現況や、医療・介護・相続の知識について学び、自らの終活について考える。	2月 (全1回)
46	共催事業 大里中学校放課後サークル活動 2-2 Let's dance♪～簡単にできるダンス運動～	ヒップホップダンスの体験講習会を実施することで、中学生の学びに向かう力を育む機会とし、自らダンスを作り踊る楽しさに触れるとともにダンスを通じた中学生の交流の場を提供する。	大里中学校放課後サークル活動の一環としてのヒップホップダンス体験講習会。	2月 (全3回)

(駿河生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	SDGsターゲット 共催事業 来・て・こでラジオ体操	ラジオ体操の正しい動きを習得する機会の提供を通じて、市民の健康増進を図る。	ラジオ体操指導士による、ラジオ体操の正しい動作の実演指導講習会を行う。	4月～3月 (全12回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
2	SDGsターゲット いつでもどこでも!すこやか体操	定期的に行う運動の健康への効果を知り、毎日の生活に取り入れるきっかけづくりとする。	健康づくりに役立つ簡単なストレッチ、筋トレの方法を学ぶ。	4月～3月 (全12回)
3	SDGsターゲット はじめてのオーガニック料理	食の面から健康について考える機会を提供し、市民の健康増進の一助とする。また、人材育成事業で輩出した人材を講師として登用することで、人材と地域を結び付ける機会とする。	オーガニック食品について知り、日々の食生活に取り入れる方法を学ぶ。	4月 (全3回)
4	共催事業 来・て・こおはなしの森	地域で活躍する読み聞かせ団体との協働による読み聞かせの場を提供することで、乳幼児の情操教育の一助とする。	地域で活躍する読み聞かせ団体によるおはなし会を実施する。	4月～3月 (全3回)
5	暮らしを楽しむ季節の手しごと	季節の素材を活かしたものづくりの体験を通じて、豊かな四季を実感し、楽しむ機会を提供する。	天然素材を用いてはちみつ石鹸、蜜蝋キャンドル等を製作するものづくり講座。	4月～3月 (全12回)
6	iPhone基礎講座	iPhoneの活用方法について基本操作等も交えて学ぶ機会を提供することで、シニア層を中心とした市民のITリテラシーの向上を図る。	iPhoneの基本操作を学ぶ。	5月～12月 (全18回)
7	SDGsターゲット 子育てママのリフレッシュ体操	子育て世代の仲間づくりと育児不安の解消に寄与する。	ストレッチや軽運動を実施し、リフレッシュする機会を提供する。子育てについての情報交換の場を設ける。	5月 (全12回)
8	SDGsターゲット ワンオペママのためのママサロン	軽運動や子育てについての情報交換等により、育児に悩む母親のストレス軽減を図る場を提供する。また、人材育成事業で輩出した人材を講師として登用することで、人材と地域を結び付ける機会とする。	ワンオペママを念頭に置いたストレッチや体カトレーニング指導、及び子育てについての情報交換等を行う。	5月 (全5回)
9	スイーツデコで母の日プレゼント	父と子が協働して母の日のプレゼントを作る活動を通して、子どもが家族について意識する機会を提供する。	男性保護者と子どもを対象とした、母の日のプレゼント用のスイーツデコ作品製作講座。	5月 (全1回)
10	高齢者学級みのり大学小鹿学級	高齢者に新たな知識・情報を得る機会を提供するとともに、活動を通して仲間づくりを促し、より豊かな人生を送るための一助とする。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	5月～3月 (全18回)
11	共催事業 生活に活かすマネープラン	資金運用について知る機会を提供し、より豊かな生活設計への一助とする。	資金運用について具体的に学ぶ講習会。	6月～7月 (全1回)
12	共催事業 る・く・るのアウトリーチ事業	静岡科学館との事業連携により、地域の子どもたちが身近な科学に触れる機会を提供する。	静岡科学館の専門性を活かした未就学児向けの体験型科学普及事業。	6月 (全1回)
13	多文化共生について学ぼう	世界の国々の言語・文化等を学ぶ機会の提供を通じて、多文化共生への意識を高める。	世界の国々の言語・文化等を紹介する。	8月 (全1回)
14	SDGsターゲット 共催事業 県大生と健康づくり	地域の高等教育機関との協働により、学生が主体となって健康増進事業を実施することで、学生の社会参画機会と市民の健康づくりの場を提供する。	静岡県立大学看護学部老年看護学領域の「発展看護実習Ⅰ・Ⅱ」の一環として行う、体操等の健康づくり講座。	8月 (全1回)
15	共催事業 めざせ!セミのぬけがら博士	身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	センター近隣の公園でセミの抜け殻を採集し、種類の見分け方を学ぶ。	8月 (全1回)
16	体験型防災講座	災害対応について具体的に学ぶ機会を提供することで、市民の防災意識を高める。	防災に役立つ備えについて学ぶ体験型講習会。	9月 (全2回)
17	女性学級 温活で生き生きと!	職場や家庭での「温活」について学ぶ活動等を通じて、生き活きと社会に参画する女性が集まり、仲間づくりを行う機会を設ける。	体温を上げるためのストレッチや筋トレ、食事等について学ぶ。	9月～12月 (全5回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
18	共催事業 南アルプスユネスコパークを知ろう	南アルプスの自然環境とその保全について学ぶ機会を提供することで、市民の自然環境保護意識を高める。	南アルプスの自然環境の魅力とその保全について学ぶ講習会。	10月 (全1回)
19	共催事業 静岡大学公開講座「愛おしさから読み解くくだもの多様性～園芸と民藝の融合～」	くだもの多様性とその開発等について学ぶことで、くだものへの理解と愛着を深める。また、事業の共催を通じて近隣大学との連携の機運を醸成する。	静岡大学との連携により、くだもの多様性とその開発等について試食等の活動を交えつつ学ぶ講習会。	11月 (全1回)
20	静岡市歴史博物館開館記念共催事業 しずおか地域歴史さんぽ・来て・こ編	市内各地に残る史跡を巡るウォーキング事業を生涯学習センターが連携して実施することで、地域の歴史文化に対する市民の意識を高める機会を創出する。	静岡市歴史博物館の開館を記念して、各生涯学習センター周辺地域の史跡等を巡る歴史ウォーキング事業を展開する。	1月～2月 (全1回)
21	共催事業 こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	笑顔を表現した作品を巡回展示することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	2月 (全1回)
22	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年
23	共催事業 政治・宗教・経済・国際関係・時事問題について理解を深めよう!	市民に政治・宗教・経済・国際関係・時事問題について学ぶ機会を提供する。	政治・宗教・経済・国際関係・時事問題をテーマとした講演会。	随時
24	共催事業 団体との連携事業	団体と連携して講座を実施する。	他団体との連携による各種学習機会の提供事業。	随時

(美和生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	はじめてのオーガニック料理	食の面から健康について考える機会を提供し、市民の健康増進を図る。	オーガニック食品について知り、日々の食生活に取り入れる方法を学ぶ。R2・3育成事業成果事業(駿河生涯学習センター)。	4月～6月 (全3回)
2	高齢者向け運動講座	健康に関する正しい知識を提供し、市民の健康づくりを推進する。	健康に関する運動の体験講座。	4月～5月 (全4回)
3	高齢者学級みのり大学美和学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間交流をとおり、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
4	SDGsターゲット 子ども英会話	多文化共生の社会を実現するため、外国語や海外の文化について学び、異文化への理解を深める機会を提供する。	外国語や海外の文化について学ぶ。	5月～7月 (全8回)
5	SDGsについて学ぼう!	持続可能な世界構築のための目標であるSDGsについて学び、理解を深める。	SDGsゲームを通して、全世界的問題について学ぶ。	5月 (全1回)
6	SDGsターゲット 親子で体験!!リミック	親子交流を促進し、子育て世代の仲間づくりと子育てに関する意見交換の機会を提供する。	親子を対象にリミックの講座を実施する。	5月～7月 (全4回)
7	水引細工講座	水引について学び、教養を深める。	水引講座を実施する。	5月 (全2回)
8	フェアトレードについて	フェアトレードについて学び、国際問題となっている不平等貿易の実情について理解を深める。	フェアトレードについて学ぶ。	6月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
9	はじめてのスマートフォン	スマートフォンの機能や使い方を学ぶことで、情報通信技術の活用方法を身に付け、デジタルデバイドの解消に寄与する。	スマートフォン講座を実施する。	6月 (全1回)
10	共催事業 美和農業体験	農作業を通して、自然と触れ合う機会を提供する。	農業体験講座を実施する。	6月～12月 (全7回)
11	SDGsターゲット 環境について考える工作講座	工作を通して、環境問題について考える機会を提供する。	工作を通して環境について考える。	7月 (全1回)
12	共催事業 防犯講演会	地域団体と連携し、防犯講演会を行うことを通して、防犯意識の向上を図る。	防犯講座を実施。	7月 (全1回)
13	珈琲講座	珈琲の歴史や楽しみ方について学び、教養を深める。	珈琲に関する講座を実施する。	7月～1月 (全3回)
14	共催事業 初級パソコン講座	情報格差の解消の一助として、パソコン講座を実施し、情報へのアクセス方法などパソコンの使い方について学ぶ。	初心者に向けたパソコン講座を実施する。	8月 (全2回)
15	SDGsターゲット 小学生向けプログラミング講座	プログラミングを通し、先進技術や科学技術に触れるとともに、論理的思考力や問題解決力を養う。	小学生向けのプログラミング講座を実施する。	8月 (全2回)
16	SDGsターゲット 小学生向け職業体験(プラバンアーティスト)	職業体験を通して、子どもの職業に対するイメージを膨らめることで、職業選択の一助とする。	職業体験講座を実施する。	8月 (全1回)
17	SDGsターゲット 共催事業 はじめてのAOI探検ツアー	社会科見学を通して、子どもの職業に対するイメージを膨らめることで、職業選択の一助とする。	社会科見学講座を実施する。	8月 (全1回)
18	SDGsターゲット 共催事業 めざせ! セミの抜け殻博士	自然観察(自然体験)を通して、環境や科学への興味・関心を高める。	センター近隣の公園でセミの抜け殻を採集し、種類の見分け方を学ぶ。	8月 (全1回)
19	SDGsターゲット こカレ公開講座	こどもカレッジの公開講座として科学に関する講座を実施し、科学について理解を深めると共に、こどもカレッジへの参加を促進する。	こどもカレッジ公開講座を実施する。	8月 (全1回)
20	SDGsターゲット 子ども美術教室	作品制作を通して、子どもの創造力を養う。	小学生を対象とした美術教室を実施する。	8月 (全2回)
21	外国語初級講座	多文化共生の社会を実現する為に、外国語や海外の文化について学び、異文化への理解を深める機会を提供する。	外国語や海外の文化について学ぶ。	9月～11月 (全8回)
22	共催事業 高齢者向け温活講座	高齢者の健康促進の一助として、運動と食の両面から健康について学ぶ。	高齢者を対象とした健康講座を実施する。	9月～10月 (全4回)
23	安全対策講座	市民の生活を守るために、安全対策講座を行う。	安全対策講座を実施する。	9月 (全1回)
24	SDGsターゲット 共催事業 子どものためのものづくり講座(児童館共催)	ものづくりを通して、児童の健全な育成に寄与する。	子どもを対象とした工作講座を実施する。	9月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
25	食育講座(離乳食)	料理を通じて、食育に関する意識を高めると共に子育て世代の交流を図る。	食育に関する講座を実施する。	10月 (全2回)
26	SDGsターゲット プラモデル工作講座	工作体験を通して、地場産業であるプラモデルの魅力を広く伝え、地元への関心を高める。	静岡の地場産業であるプラモデルの工作を行う。	10月 (全2回)
27	伝統工芸体験 藍染	伝統工芸である藍染について学び、地域産業について理解を深める。	日本の伝統技術である藍染について学び、体験する。	10月 (全3回)
28	みのり大学公開講座	高齢者を対象にみのり大学の公開講座として社会教育活動を周知するとともにみのり大学への参加を促進する。	みのり大学の講座を一般に公開する講座の実施。	10月～12月 (全3回)
29	アカデ美和女性学級	女性が現代的課題等について学び仲間をつくることにより、より一層社会に参画する。	女性を対象に学習と仲間づくりを行う。	10月～12月 (全5回)
30	歴史講座(美和歴史巡り)	歴史や文化について学び、郷土理解を深める。	歴史講座を実施する。	11月 (全1回)
31	共催事業 魚のさばき方	魚のさばき方、盛り付け方の学習を通して、水産業やしずまえについての理解を深める。	魚のさばき方・盛り付け方を学ぶ。	12月 (全2回)
32	電子マネー講座	身近なお金の問題について学び、市民の生活を豊かにする情報を提供する。	電子マネーのメリット・デメリットについて学ぶ。	12月 (全1回)
33	共催事業 団体との連携事業	団体との連携を行い、講座を実施する。	団体との共催事業を実施する。	12月 (全1回)
34	静岡市歴史博物館開館記念共催事業 しずおか地域歴史さんぽ・美和編	市内各地に残る史跡を巡るウォーキング事業を生涯学習センターが連携して実施することで、地域の歴史文化に対する市民の意識を高める機会を創出する。	静岡市歴史文化博物館の開館を記念して、各生涯学習センター周辺地域の史跡等を巡る歴史ウォーキング事業を展開する。	1月～2月 (全1回)
35	いちごを使ったデザート作り	地元の特産品であるいちごに関する料理講座を実施し、市民の郷土理解のきっかけとする。	いちごを使ったデザート作りを行う。	1月 (全1回)
36	SDGsターゲット 共催事業 美和学区合同美術展	地域団体と連携して、子どもの美術作品の発表の場を提供することで、地域の住民との子どもとの関わりを深める機会を提供する。	地域幼保小中学生による作品展示。	1月 (全1回)
37	共催事業 こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	笑顔を表現した作品を巡回展示することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	こどもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	2月 (全1回)
38	共催事業 知っておきたい!遺産相続	市民の利益と財産の保護を図るため、遺産相続について知る機会を提供する。	遺産相続に関する講座を実施する。	3月 (全1回)
39	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報誌を発行する。	通年

(南部勤労者福祉センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	パソコン講座	勤労者等のパソコン技術の向上を図る。	初級者や中級者を対象に、パソコンの基礎やオフィスソフトの使用方法についての講座を行う。	通年 (全204回)
2	フィットネス講座	勤労者等の健康増進、体力向上及び余暇利用の充実を図る。	初級者や中級者を対象に、エアロビクス、ヨガ等のエクササイズ講座を行う。	通年 (全320回)
3	トレーニング指導事業	勤労者等の効果的な健康づくりを推進する。	トレーニング機器の使用法の教授をはじめとした効果的なトレーニング方法について指導する。	通年 (全152回)
4	サーキットトレーニング教室	勤労者等の効果的な健康づくりを推進する。	主に初心者を対象として、パンチやキックなどを組み合わせた効果的なサーキットトレーニングの指導を行う。	通年 (全51回)
5	初心者対象パソコン相談室	市民活動団体との連携により、勤労者等のパソコン技術の向上を図る。	初心者を対象にパソコン操作の質問や疑問にアドバイスを行う。	通年 (全24回)
6	文化講演会	勤労者等の文化教養の向上を図り、もって仕事と私生活の充実を目指す。	ポップカルチャー等の現代文化に造詣の深い講師を招き、講演会を実施する。	8月、2月 (全2回)
7	広報事業	施設や事業の紹介を行う。	施設や事業の紹介等について広報紙を発行する。	通年

(小鹿老人福祉センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	初心者教室(前期)PC講座	現代的課題(情報リテラシー)に対応し、高齢者の生活の充実や生きがいづくりに役立つ。	ワードの基本、文章入力、イラスト挿入等を学び、暑中見舞いはがきを作成する。	4月～6月 (全12回)
2	初心者教室(前期)はじめてのウクレレ	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	ウクレレの基本を学ぶ。	4月～9月 (全12回)
3	初心者教室(前期)ペン字	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	日常で使えるペン字を学ぶ。	4月～9月 (全12回)
4	初心者教室(前期)川柳	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	川柳の基礎を学び、句づくりを体験する。	4月～6月 (全5回)
5	初心者教室(前期)ブリザーブドフラワー	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	季節に合わせた作品を作る。	4月～6月 (全5回)
6	SDGsターゲット でん伝体操講座	高齢者の健康意識の向上や自主的な健康づくりを促進する。	でん伝体操の体験講座を実施する。	4月～3月 (全24回)
7	SDGsターゲット 元気ハツラツ!健康講座(前期)健康体操	高齢者の健康意識の向上や自主的な健康づくりを促進する。	音楽、マット、イス等を使ったエクササイズを行う。	5月～8月 (全8回)
8	SDGsターゲット 元気ハツラツ!健康講座(前期)3B体操	高齢者の健康意識の向上や自主的な健康づくりを促進する。	ボール、ベル、バルター等の用具を使い、音楽に合わせた運動を行う。	5月～8月 (全8回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
9	SDGsターゲット 元気ハツラツ!健康講座(前期)ヨガ	高齢者の健康意識の向上や自主的な健康づくりを促進する。	ヨガの基本を学ぶ。	5月～8月 (全8回)
10	iPhone基礎講座①	現代的課題(情報リテラシー)に対応し、高齢者の生活の充実や生きがいづくりに役立てる。	iPhoneの基本操作を学ぶ。	6月～7月 (全6回)
11	iPhone基礎講座②	現代的課題(情報リテラシー)に対応し、高齢者の生活の充実や生きがいづくりに役立てる。	iPhoneの基本操作を学ぶ。	8月～9月 (全6回)
12	共催事業 PC講座①	現代的課題(情報リテラシー)に対応し、高齢者の生活の充実や生きがいづくりに役立てる。	ワードの基本、文章入力、イラスト挿入を学び、はがきを作成する。	8月～9月 (全5回)
13	SDGsターゲット 男性ヨガ	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	ヨガの基礎を学ぶ。	9月～10月 (全5回)
14	初心者教室(後期)PC講座	現代的課題(情報リテラシー)に対応し、高齢者の生活の充実や生きがいづくりに役立てる。	ワードの基本、文章入力、イラスト挿入等を学び、年賀状を作成する。	10月～12月 (全12回)
15	初心者教室(後期)はじめてのティンホイッスル	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	初心者向けに自宅でできる楽器の演奏体験を実施する。	10月～3月 (全12回)
16	SDGsターゲット 初心者教室(後期)すこやか体操	高齢者の健康意識の向上や自主的な健康づくりを促進する。	筋トレやストレッチなどの軽運動を行う。	10月～3月 (全12回)
17	初心者教室(後期)張子で作るお面と干支	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	張子人形の基礎を学び、お面と干支を作る。	10月～12月 (全5回)
18	初心者教室(後期)源氏物語	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	古典文学を読み解く。	10月～12月 (全5回)
19	SDGsターゲット 元気ハツラツ!健康講座(後期)健康体操	高齢者の健康意識の向上や自主的な健康づくりを促進する。	音楽、マット、イス等を使ったエクササイズを行う。	11月～2月 (全8回)
20	SDGsターゲット 元気ハツラツ!健康講座(後期)3Bフレッシュ体操	高齢者の健康意識の向上や自主的な健康づくりを促進する。	ボール、ベル、ベルター等の用具を使い、音楽に合わせた運動を行う。	11月～2月 (全8回)
21	SDGsターゲット 元気ハツラツ!健康講座(後期)ヨガ	高齢者の健康意識の向上や自主的な健康づくりを促進する。	ヨガの基本を学ぶ。	11月～2月 (全8回)
22	共催事業 PC講座②	現代的課題(情報リテラシー)に対応し、高齢者の生活の充実や生きがいづくりに役立てる。	ワードやエクセルの基本を学び、回覧板や連絡網を作成する。	1月～2月 (全5回)
23	はじめての英会話	学習機会を提供し、高齢者の生きがいづくりや仲間づくりを支援する。	英文法の基礎を学び、会話する。	1月～2月 (全5回)
24	広報事業	情報提供及び広報を行う。	広報紙「小鹿だより」の毎月発行及びホームページへの掲載を行う。	通年
25	SDGsターゲット 共催事業 健康生活介護相談	福祉医療の専門家による相談窓口を設けて情報提供を行い、高齢者の生活の充実を図る。	月2回、健康、生活、介護等に関する相談を受け付ける。	通年 (全24回)

3 市民の自発的な文化活動促進事業(全43事業)

(事務局)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	文化振興事業費助成事業	市民の文化活動の推進・活性化を図る。	公共性のある文化振興事業を実施する個人または団体に対し、助成金を交付する。	通年
2	静岡市民文芸	市民の文芸活動の場として機能することで、日々の文芸活動の充実を図る一助とする。	市民の文芸振興を図るための市民からの投稿による文芸コンクールと文芸誌の発行。	通年
3	静岡市民芸能発表会	市民が日頃行っている芸能活動発表の場として機能することで、日々の芸能活動の充実を図る一助とする。	市民の芸能活動の発表機会を提供するための日舞・ダンス等芸能活動の発表会。	12月 (全2回)

(静岡市民文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	まちは劇場推進事業 ラウドヒル計画 演劇ワークショップ、WS発表公演	あらゆる人々が文化芸術活動に参加できる環境の整備を念頭に、障がい者を含めた市民の舞台表現のスキルアップ等、資質の育成を図るプログラムを実施し、合わせてその成果を広く紹介するための公演を開催する。	発表公演の開催を目標とする、演劇力向上ワークショップ。発表公演は1月を予定。静岡市まちは劇場推進課から受託予定。	9月～1月 (全2回)

(静岡科学館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	る・く・るナビゲーター支援事業	当館事業・運営への市民参加を促すための手立てとしてボランティアを募り、科学普及の場で多彩な活動を展開できるように支援する。	①展示物支援 ②「わくわく科学工作」支援 ③科学イベント支援 ④参加希望者への説明会 ⑤登録者への研修会。	随時
2	る・く・るナビゲーター関連事業 おもしろ科学フェスティバル	科学館ボランティア有志が自ら事業の企画・運営を体験する機会を設け、ノウハウの体得による活動分野・機会の拡充を促す。	科学館ボランティアが主体的に企画・運営にあたる科学イベント。来場者に対して多様な科学実験や工作の体験を提供する。	3/19 (全1回)
3	科学コミュニケーター育成講座関連事業 夏のサイエンス屋台村	科学コミュニケーター育成講座を終えた受講生OBが主体となって企画し、活動する機会を設け、学んだことを市民に還元する。	科学コミュニケーター育成講座を終えた受講生OBによる実験や工作、観察など体験ワークショップをブース形式で市民に提供する。	8/7 (全1回)
4	サイエンスフェスティバルinる・く・る実行委員会・高校生運営委員会	大中小の現職教員と連携し、本事業を運営する。また次世代を担う中・高校生の科学コミュニケーション能力の向上を図る。	実行委員会、高校生運営委員会を開き、サイエンスフェスティバルの安全で効果的な運営について協議する。	4/16～10/22 (全6回)

(静岡市美術館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	学生ボランティアの育成	美術館の教育普及活動に興味のある大学および専門学校等に在学する者などに対し、美術館での活動の機会を提供する。	しずびオープンアトリエの参加者に対し、制作補助が可能な学生ボランティアを育成すべく、アトリエ事業開催前に、制作指導マニュアルを作成、研修を実施する。オープンアトリエ事業をボランティアを活用して運営する。	8月～3月 (全2回)

(静岡市歴史博物館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	市民歴史事業活性化事業	市民参画による歴史観光の活性化を図る	市民参画による歴史観光イベントの制作及び情報発信事業。	通年

(葵生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	展示事業	地域住民や利用団体に対して展示機会を提供する。	各種パネル展や、利用団体による作品展示を行う。	通年 (全1回)
2	こどもの笑顔写真コンテスト	こどもの笑顔の写真コンテストを実施することにより、少子高齢化について考える。	こどもの笑顔の写真コンテスト。	6月～7月 (全1回)
3	共催事業 アイセルわいわい祭り(まつり)	地域における市民の交流の機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	学習成果の発表と、交流機会の提供。	2月 (全1回)
4	共催事業 アイセルわいわい祭り(学習発表会)	センター利用団体に学習成果発表の機会を提供する。	センター利用団体による展示、舞台発表等を実施する。	2月 (全1回)

(西部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	西部センターまつり	地域における市民の交流機会の提供、地域団体、利用団体の活動支援、活動発表の場の提供。	利用団体等による体験ブース、売店等の実施。	10月 (全1回)
2	西部センター学習発表会	地域における市民の交流機会の提供、地域団体、利用団体の活動支援、活動発表の場の提供。	利用団体等による舞台発表会、作品展示等の実施。	10月 (全1回)

(東部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	生涯学習団体との協働企画講座公募事業	市民の自発的な学習活動の発表や生涯学習活動の支援を行う。	令和5年度に実施する生涯学習団体との協働企画の募集を行う。	5月～8月 (全1回)
2	共催事業 東部ふれあいまつり	地域の中核施設として、地域における市民の交流機会を設ける。	利用団体等による展示やステージ発表、ワークショップを実施する。	11月 (全1回)
3	学習成果発表事業	利用団体等に学習活動の成果を発表する場を提供する。	作品展示やステージ発表等を行う。	11月 (全1回)
4	団体との連携事業	団体との連携をはかり、市民に学習の機会を提供する。	団体と連携して事業を実施する。	通年

(北部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業 ほくぶ文化祭・健康まつり	施設利用者の活動成果発表の場と、地場産品の紹介をすることにより、地域の交流の機会を提供する。	利用団体等と協働し、体験教室、作品展示、地場産品紹介、学習発表会、ダンスパーティーを実施する。	12月 (全1回)
2	学習発表会事業	地域住民や利用団体に学習の成果を発表する場を提供する。	活動を紹介するパネルや作品展示、ステージ発表を行う。	2月 (全1回)
3	地域まちづくり交流会	地域まちづくり事業の一環であり、事業を推進するための意見、情報交換の機会とする。	地域まちづくり事業に係る市民の交流会を行う。	3月 (全1回)

(藁科生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業 文化祭	藁科生涯学習センター利用者団体の生涯学習活動の発信と成果発表を行い、地域の文化振興に寄与する。	生涯学習団体のステージ発表、展示、体験会等を実施する。また、藁科図書館と藁科保健福祉センターによるイベントを実施する。	10月 (全1回)
2	学習発表会事業	地域住民や利用団体に学習の成果を発表する場を提供する。	活動を紹介するパネルや作品展示、ステージ発表を行う。	2月 (全1回)

(西奈生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業 にしな文化祭	地域の中核施設として、地域における市民の交流機会を設ける。	利用団体によるカラオケ、ステージ発表、作品展示、各種体験教室等を実施する。	11月 (全1回)
2	学習発表会事業	センター利用団体等が学習活動の成果を発表する場を提供する。	センター利用団体等の学習活動の成果を披露、発表する。	11月 (全1回)

(南部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	なんぶフェスタ	施設広報、利用団体の学習成果を発表する機会を提供する。	学習成果の発表と、交流機会の提供。	10月 (全1回)
2	学習発表会事業	市民の自発的な学習活動の機会を提供する。	利用団体が学習の成果発表を行う。	10月 (全1回)

(長田生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業 おさだ生涯学習センターまつり	地域における市民の交流機会、日頃の学習成果の発表する場を提供する。	学習成果の発表と交流機会を提供する。	7月 (全1回)
2	共催事業 利用団体による成果発表	利用団体に日頃の学習成果の発表する場を提供する。	活動を紹介するパネルや作品展示、ステージ発表等を行う。	7月 (全1回)
3	SDGsターゲット おさだの海シリーズ おさだ海の絵作品展	海の魅力を再発見するような展示を行う。	地域の園児が描く海の絵作品展を行う。	7月～8月 (全1回)

(大里生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業 おおざとフェスティバル(まつり)	生涯学習センター利用者・大里中学校生徒等に活動成果発表の機会を提供すると共に、大里保健福祉センターによる健康まつり・大里中学校PTAによるバザー等との連動を図ることで、各施設の利用者・中学生・地域住民の相互交流の場を創出する。	生涯学習センター利用団体・大里中学校生徒等による舞台発表・作品展示・活動体験・ワークショップの開催等を行う。	10月 (全1回)
2	共催事業 おおざとフェスティバル(学習発表会)	生涯学習センター利用者に活動成果発表の機会を提供する。	生涯学習センター利用団体による学習成果の発表としての展示、及び、舞台。	10月 (全1回)

(駿河生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業 来・て・こ祭	市民団体の交流機会、日頃の学習成果発表の場の提供し、地域活性化を図る。	市民団体と連携・協働し、一日体験教室、活動発表会、展示、模擬店等を実施する。	12/10 (全1回)
2	学習成果発表事業	館で活動する利用団体等に学習活動の成果を発表する機会を提供する。	館で活動する生涯学習活動団体等による作品展示やステージ発表等を行う。	12/10 (全1回)

(美和生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業 アカデ美和まつり	地域における市民の交流の機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	団体と共催し、市民の交流機会を提供する。	11月 (全1回)
2	共催事業 美和ふれあいのつどい	学習発表会を行なうと共に、地域における市民の交流の機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	学習成果の発表と、市民の交流機会の提供。	11月 (全1回)
3	SDGsターゲット アカデ美和こどもの祭典(まつり)	子どもや親子を対象とした祭りを実施し、市民の交流の場を提供すると共に施設の活性化と地域づくりを図る。	子ども向けに体験イベントの実施。	2月 (全1回)
4	SDGsターゲット アカデ美和子どもの祭典(学習発表会)	講座等での学習成果発表の機会を提供する。	学習成果の発表会を行う。	2月 (全1回)

(南部勤労者福祉センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業 来・て・こ祭	勤労者等の健康意識の向上、地域交流を図ると共にセンター広報を行う。	地域団体、教育機関との協働による体験会、相談会を中心とした健康づくり体験会を行う。	12/10 (全1回)

(小鹿老人福祉センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業 来・て・こ祭	利用団体の活動成果発表の場を設け、高齢者の生きがいづくり促進とセンターの活性化を図る。	小鹿老人福祉センターを広く一般に開放し、演芸発表や展示等を行う。	12/10 (全1回)
2	展示事業	高齢者の生涯学習活動を支援する。	小鹿老人福祉センター内を利用者の活動成果発表の場として提供する。	通年

4 支援育成事業(全83事業)

(静岡音楽館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	第26回「静岡の名手たち」オーディション合格者によるコンサート	発表の機会の提供による地域の音楽家の支援。	オーディションによって選ばれた地域の音楽家を紹介。	9/10 (全1回)
2	静岡・室内楽フェスティバル2022 第12回 アマチュア・アンサンブルの日♪	地域のアマチュア演奏家への発表の機会の提供(特色ある事業の実施)。	静岡のアマチュア・アンサンブルを公募し、無審査(抽選)で24組が出演。6～8時間にもおよぶコンサート。	11/23 (全1回)
3	第26回「静岡の名手たち」オーディション	地域の新しい人材の発掘。	静岡の音楽家たちにとって登竜門的な存在のオーディション。	5/4～5/5 (全2回)
4	第22回「静岡音楽館AOIコンサート企画募集事業」(審査)	地域の音楽家の支援。	次年度に実施する「企画募集」事業を募集し、静岡音楽館AOI芸術監督および企画会議委員が審査する。	5月29日以降 (全1回)
5	第20回「静岡音楽館AOIコンサート企画募集事業」佐橋マドカ リサイタル	地域の音楽家の支援。	2019年度の募集・審査において採択された事業を実施する。(2020年度実施予定していたが、コロナの影響で延期したものの。)	10月以降 (全1回)
6	第21回「静岡音楽館AOIコンサート企画募集事業」山本昌史 コントラバス・リサイタル	地域の音楽家の支援。	2021年度の募集・審査において採択された事業を実施する。	12月以降 (全1回)
7	サークル“この1曲”をとことん語る	地域の文化活動を担う個人、団体に係る情報提供及び交流事業。	クラシック愛好者がともに学び、楽しむサークルを設立し支援する。	通年 (全12回)
8	Facebook「静岡の名手たち」	地域の文化活動を担う個人、団体に係る情報提供及び交流事業。	「静岡の名手たち」合格者の活動状況を情報発信する。	通年
9	「静岡の名手たち」によるコンサート	「静岡の名手たち」合格者を支援・育成しながらクラシック音楽の鑑賞の機会を提供。	「静岡の名手たち」合格者が静岡音楽館AOI以外のコンサートに出演。	12月 (全1回)
10	静岡県立美術館連携事業「静岡の名手たち」ロダン賞コンサート	「静岡の名手たち」合格者を支援・育成しながらクラシック音楽の鑑賞の機会を提供。	「静岡の名手たち」合格者が静岡音楽館AOI以外のコンサートに出演。静岡県立美術館で開催。	11月 (全1回)
11	第47回 静岡リコーダー・アンサンブル・コンテスト	発表の機会の提供、および、市民と一体となった文化事業の推進。	静岡リコーダー教育研究会との共催。金賞受賞者は全日本リコーダー・コンテスト(全国大会)に推薦される。	1/29 (全1回)

(静岡科学館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	科学コミュニケーター育成講座	最先端の情報を含む科学・技術を適切に伝える人材を育成する。科学を伝えるためのイベントの企画や発表をするスキルを養う。	科学コミュニケーターに必要なスキルの習得を目指す育成講座。プレゼンテーションや科学者との事業企画など実践的な内容を行う。	5/14～9/4 (全9回)
2	科学コミュニケーター育成講座関連事業 卒業生企画及び事後研修	科学コミュニケーター育成講座を終えた受講生OBがブラッシュアップする研修や活動する機会を設ける。	科学コミュニケーター育成講座を終えた受講生OBが企画した教室やワークショップを館内で行うほか、受講後の勉強会等を行う。	随時
3	理数大好き教室	理科の自由研究を進めることで児童・生徒の探究的・問題解決的な能力を育てる。また、論文作成の過程で言語活動の充実をはかる。	身近な自然現象などに疑問や問題意識を持つ児童・生徒を対象に、科学領域における主体的で探究的な学びをサポートする講座。	5/22～3/5 (全10回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
4	科学館・博物館職員若手向けグローバル研修交流会	全国の科学館・博物館の職員を募集し、当館をはじめとする多くの館で抱える課題をテーマとし、課題解決への糸口を掴む場とする。	科学館が遊び場ではなく、学ぶ場にするために科学的思考を育むためのプログラムづくりを考えるグループワークを実施する。	9/28～9/29 (全2回)
5	博物館実習	学芸員資格取得を希望する大学生に対して、博物館系の職業についての理解を図り、必要な知識や技能の習得のための場を提供する。	科学館の運営や事業の企画等について、講話や体験の場を提供する。実習の一環としてワークショップを企画、準備し、実施する。	8/5～8/16 (全10回)
6	未来の科学者発掘講座	静岡県の理科教育推進事業の一環として、科学に関する探究的な入門講座を行い、小・中学生の資質を見出す。	科学・技術・工学・数学などの研究分野の紹介、実験・観察を通し、主体的・対話的で深い学びに向かうきっかけづくりを行う。	11/6 (全1回)
7	静岡県高等学校生徒理科研究発表会県大会	高校生の科学研究に対する意識の向上を図るとともに、人材と研究成果の交流の場を設けて理数系の優れた人材育成を支援する。	県内の自然科学系部活動を行っている高校生による研究結果の口頭発表及びパネル発表。上位大会に向けた審査を行う。	11/13 (全1回)
8	静岡県中学生創造ものづくり教育フェア	県内の中学生が、技術・家庭科で学習した技術や成果を競う場を設け、生徒同士の交流と、ものづくりへの意識を高める。	ロボットコンテスト部門の県大会を実施する。競技の様子は一般来館者にも公開する。	11/12 (全1回)
9	職場体験学習	静岡市教育委員会が取りまとめた公立中学生や私立中学生などに、科学館の仕事体験させ、各学校の「職場体験学習」を支援する。	科学館運営の理念についての講話や展示物支援、事業補助業務など科学館職員の仕事体験活動の実施。	随時

(静岡市美術館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	博物館実習	博物館相当施設として、博物館法施行規則第1条により、学芸員資格取得を目指す大学生に対して、博物館実習を実施する。学芸員の養成と文化施設への理解促進に努める。	博物館実習生を受け入れ、見学、座学、実地・取り扱い研修など5日間のカリキュラムを行う。美術作品の保存、展示公開、普及について文化財保護、文化振興に資する内容となっている。	8月 (全5回)

(静岡市歴史博物館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	市民団体活動支援事業	歴史文化に関わる市民団体の活動の場を提供し、歴史文化や地域学習の発信を支援する。	市民団体の活動を紹介する展示を行い、地域の歴史や文化を普及する。	7月～3月 (全5回)
2	地域学習支援事業	市民団体が進める地域学習やそのプログラム作成を支援する。	市民とともに地域の歴史マップなどの作成や、ワークショップを行う。	通年
3	文化財保全人材育成講座	静岡市文化財サポーター育成事業に協力して、資料や文化財の保全に関わる人材を育てる。	歴史や文化財についての理解を深める講座を行う。資料の取り扱いの講習も行う。	10月～3月 (全2回)
4	ボランティア育成事業	歴史を普及する市民を増やすため、ガイド、学習支援、イベント補助のボランティアを養成する。	ボランティアを募集し、研修・講座を行い、静岡の歴史文化の学習理解を増進する。また、ボランティアが主体的に参加できる場を設ける。	通年
5	観光ガイド団体への支援事業	調査研究にもとづき観光ガイドの内容のブラッシュアップを推進する。	調査研究や新知見にもとづくアドバイスをを行う。	随時
6	学校教育への支援事業	小・中学生の調べ学習を促進し、歴史への理解を深める。	学習支援室コーナーを活かした学習支援を行う。学校への出張授業を行う。また社会科・しずおか学の授業支援も行う。	通年

(葵生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	大学生講座企画塾	学生と共に講座企画を行うことで、課題解決、企画立案能力等を養い、今後の未来を担う人材育成の一助とする。	現役の大学生を集め、講座の企画を行う。	8月～12月 (全8回)
2	人材養成講座 学習支援指導者育成事業	地域で学習支援活動に意欲的に活動する人材育成を行い、自らが課題解決に取り組む中核となるほか、世代間交流や仲間づくりによる更なる地域人材の発掘・育成につなげる。	学習支援活動を行う人材の育成講座。	10月～2月 (全5回)

(西部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業 春の親子お料理ごっこ	親子で料理を行い食の大切さを学ぶ。地域の子育て支援人材育成の一助とする。	親子を対象とした料理講座。	4月～6月 (全3回)
2	共催事業 静岡オレンジカフェ「いいとこカフェ・ふらっと」	認知症カフェを通じて認知症の人とその家族が気軽に立ち寄り、地域の人たちとのつながりを作るきっかけを提供する。	認知症の当事者、家族、地域住民、介護や医療の専門職などさまざまな方が集い、皆で認知症に向き合う。	4月～3月 (全12回)
3	花壇ボランティアステップアップ講座	ガーデニングを通じ自然との共生についての関心と理解を深め、誰もが気軽に集う居場所づくりに参画する市民ボランティアを育成する。	花の手入れや土作り等のガーデニングの基礎を学び、センター花壇の整備を行う。	4月～3月 (全3回)
4	花壇ボランティア活動	ガーデニングを通じ自然との共生意識への関心と理解を深める。花や緑に囲まれた自然環境を整備し、誰もが気軽に集う居場所づくりに参画する市民ボランティアを育成する。	花の手入れや土作り等のガーデニングの基礎を学び、センター花壇の整備を行う。	4月～3月 (全1回)
5	生涯学習団体との協働企画講座公募事業	市民の自発的な学習活動の発表や生涯学習活動の支援を行う。	令和4年度に実施する生涯学習団体との協働企画の募集を行う。	7月～10月 (全1回)
6	共催事業 秋の親子お料理ごっこ	親子で料理を行い食の大切さを学ぶ。地域の子育て支援人材育成の一助とする。	親子を対象とした料理講座。	10月～12月 (全3回)
7	共催事業 生涯学習団体との共催事業(将棋)	当施設を利用する団体と共催で体験講座を実施し、地域における生涯学習活動の普及を図る。	当施設を利用する団体と共催で体験講座を実施する。	10月～12月 (全6回)
8	人材養成講座 共催事業 地域支えあい隊プロジェクト	生涯学習センターを通じて社会的孤立を防ぎ高齢者が集う活動等を活発化するなど、地域で支え合える活動を進める人材を養成する。	次期リーダーやボランティアを養成し、支え合いのできるサークル活動の活発化を促す。	1月～3月 (全3回)

(東部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	防災女子のすすめ(前期)	災害時に備え、対応できる人材を育成することにより、防災面から市民主体のまちづくりを促進する。	災害時に自分や周りの人を守るために必要なスキルを学ぶ。	9月 (全2回)
2	人材養成講座 防災女子のすすめ(後期)	災害時に備え、対応できる人材を育成することにより、防災面から市民主体のまちづくりを促進する。	災害時に自分や周りの人を守るために必要なスキルを学ぶ。	12月 (全3回)
3	東部生涯学習センター利用者団体連絡会	施設利用団体の相互交流及び当センターが実施する事業についての協力体制を整える。	東部生涯学習センター利用者団体連絡会参加団体の開催する役員会及び総会の実施。	通年 (全6回)

(北部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	サークル設立支援① はじめてのフラダンス	サークル設立を意図して、当センターで活動実績の少ない分野の趣味・文化講座を実施する。	初心者を対象にフラダンスの基礎を学ぶ講義と踊りの体験を行う。	9月～12月 (全6回)
2	地域まちづくり事業	地域の文化・歴史の継承、地域人材の育成を行う。	地域行事や郷土史を学び、センター周辺の地域行事を体験する。	10月 (全3回)
3	サークル設立支援② でん伝体操講座	サークル設立を意図して、健康体操の講座を実施する。	健康体操講座を実施し、新規サークルを設立を目指す。	11月 (全3回)
4	サークル設立支援③ 男性料理講座	サークル設立を意図して、当センターで活動実績の少ない分野として料理講座を実施する。	料理講座を実施し、新規サークル設立を目指す。	12月 (全3回)

(葦科生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	SDGsターゲット 郷土玩具おかんじゃけ関連事業 サポーター養成	地元につながる郷土玩具作成を通して地域の文化を学び、伝統の伝承と人材育成を図る。	葦科地域の郷土玩具「おかんじゃけ」事業の企画運営を行う。	7月～3月 (全5回)
2	SDGsターゲット 郷土玩具おかんじゃけ関連事業 伝承!発信!おかんじゃけ	地元につながる郷土玩具の作製をとおして地域の歴史や伝承を学ぶことで、後世へ郷土資源を伝承していく人材の育成を目指す。	葦科の郷土玩具「おかんじゃけ」を後世に伝えるために、おかんじゃけの歴史や作り方を学ぶ。	7月 (全2回)
3	共催事業 地域交流会「エスパルスがやってくる」	地域団体と協働で事業を行い、服織地区の健全育成や人材育成に繋げる。	清水エスパルスOBによる講演と交流会。	7月 (全1回)
4	SDGsターゲット 人材養成講座 わたしのまちの防災講座	地域団体と協力し、地域課題の把握とその課題を解決するための人材発掘と育成を目指す。	地域団体から挙げられた課題を解決するため、防災に関する講座を行う。	9月～11月 (全3回)
5	SDGsターゲット 郷土玩具おかんじゃけ関連事業 新たなモチーフを創ろう	地元につながる郷土玩具を周知し地域の文化を学び、伝統の伝承と人材育成を図る。	郷土玩具「おかんじゃけ」を周知すると共に、「おかんじゃけ」制作技術を活用した新たな作品を制作する。	10月 (全1回)
6	共催事業 地域防災講座	服織地区社会福祉推進協議会と共催し、地域の防災について福祉の視点から理解を深める。	地域防災に関連した講演会を行う。	11月 (全1回)
7	SDGsターゲット 郷土玩具おかんじゃけでお正月飾りを作ろう	地元につながる郷土玩具作成を通して地域の文化を学び、伝統の伝承と人材育成を図る。	葦科地域の郷土玩具「おかんじゃけ」のお正月飾りを作る。また、サポーター養成の場とする。	12月 (全2回)
8	SDGsターゲット 郷土玩具おかんじゃけ関連事業 竹筆で書き初め	地元につながる郷土玩具作成を通して地域の文化を学び、伝統の伝承と人材育成を図る。	「おかんじゃけ」の周知と共に、「おかんじゃけ」制作技術を活用した竹筆作りと書初めを行う。またサポーター養成の場とする。	1月 (全2回)

(西奈生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業 人材養成常葉大学人材養成講座	学生が企画した講座の支援を通し、地域における生涯学習活動の推進に貢献できる人材を育成する。	常葉大学の学生と協働で講座を企画し、実現に向けた助言を行う。	4月～12月 (全8回)
2	共催事業 生涯学習団体との共催事業(おりがみ)	当施設を利用する団体と共催で体験講座を実施し、地域における生涯学習活動の普及を図る。	当施設を利用する団体と共催で体験講座を実施する。	6月～7月 (全3回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
3	着物でリメイク講座	古い着物をリメイクして再利用することを通じてごみゼロへの意識や環境汚染への理解を深めます。	着なくなった古い着物をリメイクして服飾品を製作する。	7月 (全4回)
4	SDGsターゲット 人材養成講座 にしな歴史人プロジェクト 西奈地域の歴史散策	地域の歴史の紹介を通して、郷土の魅力を学ぶ機会を提供する。歴史や文化に関する知識を身に付け、その伝承環境整備の中核となる人材を養成する。	西奈地域の歴史や文化を、散策などを通して紹介する。	10月～12月 (全5回)
5	SDGsターゲット 共催事業 地域の古文書に関する研究成果発表会	地域住民主体の研究活動を支援し、郷土史の調査及び発信を通じて、地域における歴史文化の振興と保全を図る。	地元の歴史研究団体が地域に残された古文書を調査研究した成果を発表する。	2月 (全1回)

(南部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	SDGsターゲット なんぶ花いっぱいプロジェクト	花と緑を愛し、地域の花壇づくりに貢献できる人材を育成する。	園芸、花壇の作り方、育て方の基本を学び、実践する。	4/20～3/1 (全13回)
2	共催事業 南部郷土史大学だより だより委員会	郷土の歴史と、センターでの団体の活動について地域に発信する。	郷土史大学だよりの発行。	4月～3月 (全12回)
3	共催事業 団体との連携事業	団体との連携事業。	R3年度中外部持ちかけ共催事業。	9月 (全1回)
4	SDGsターゲット 地域の花壇づくり情報交換会	地域の花壇整備に携わるグループ同士で交流や情報交換を図り、各地域で活躍する人材を育成する。	地域の花壇整備に携わるグループ同士で活動発表や情報交換会を実施する。	10月 (全1回)
5	共催事業 デジタル一眼レフを使いこなそう2	デジタル一眼レフカメラの撮影技術を学び、写真の表現方法を向上させる。	デジタル一眼レフカメラの特性を活かした撮影方法について学ぶ。	10月 (全5回)
6	共催事業 デルタクラブ艦船研究会 共催事業	団体の活動を支援し、モノづくりの楽しさを広める。	ものづくりを楽しむ。	1月 (全1回)
7	共催事業 静岡の郷土史	郷土に対する愛着心を育むとともに、共催事業を行うことで団体の育成を図る。	地域から地域史を考える。	2月 (全4回)

(長田生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	共催事業 生涯学習団体との協働事業	市民の自発的な学習活動の発表や生涯学習活動の支援を行う。	生涯学習団体との協働企画を行う。	5月 (全3回)
2	共催事業 丸子川クリーン活動	連合自治会等と連携し、地域とのつながりを強化するために環境美化活動を通じて地域コミュニティの醸成を図る。	丸子川沿い土手約7kmの清掃と草刈りを行う。	11月 (全1回)
3	共催事業 生涯学習団体との協働事業	市民の自発的な学習活動の発表や生涯学習活動の支援を行う。	生涯学習団体との協働企画を行う。	1月 (全3回)
4	共催事業 長田生涯学習センター利用者団体連絡会総会イベント	長田生涯学習センター利用者団体連絡会の活動成果を発表するための補助や助言を行い、地域住民への生涯学習活動を促す場とする。	利団連の活動報告と、講演会や音楽会を開催する。	3月 (全1回)

(大里生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	大里まちづくりガーデニング講座	緑化ボランティア活動の実践体験を通じて、受講者の花と緑を用いたまちづくりへの意識を高め、参画を促す。	大里複合施設内の花壇の整備、ガーデニングの技法の学習などを通じて緑化ボランティアの養成・交流・花と緑のまちづくりへの啓発を行う。	4月～3月 (全12回)
2	SDGsターゲット 人材養成講座 大里地域探訪プロジェクト「大里かるた」ガイド養成講座	「大里かるた」を用いたフィールドワーク等、地域ガイドボランティアの育成を図る活動等を通じて、地域理解増進の啓発を行うことのできる市民を育成する。	「大里かるた」を用いたフィールドワーク及びボランティアガイドとしての知識と意識の向上を図る人材養成事業。	11月～2月 (全4回)

(駿河生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	SDGsターゲット 運動でつながる～スキルを活かそう～	「運動」をテーマに、自らが持つスキルを地域で活かしたいと考える市民を対象に、その具体的な方策と契機を提供することで、地域で活動する人材の発掘と育成を図る。	「運動」をテーマに自身が伝えられること・伝えたいこと等を整理しながら講座を企画し、シミュレーションと実践を行う。	5月～7月 (全5回)
2	SDGsターゲット マタニティヨガ講座	女性の社会進出により、出産直前になっても出産に向けての体づくりが整っていない女性が多いため、その解決の一助とする。	出産前後の体調変化、生活の変化等について学ぶ。また、出産に備えた体づくりのためのマタニティヨガを実践する。	9月～11月 (全6回)
3	はじめてのウクレレ	生涯学習活動団体設立を企図したウクレレ講座を実施することで、地域コミュニティの設立に寄与する。	生涯学習団体設立を企図したウクレレ演奏体験講座。	1月～3月 (全6回)
4	SDGsターゲット 人材育成講座受講生による実践講座①	「運動」をテーマに、自らが持つスキルを地域に還元したいと考える市民を対象にその具体的な方策と契機を提供することで、地域で活動する人材の発掘と育成を図る。	「運動でつながる～スキルを活かそう!～」受講生による実践講座。	1月～2月 (全1回)
5	SDGsターゲット 人材育成講座受講生による実践講座②	「運動」をテーマに、自らが持つスキルを地域に還元したいと考える市民を対象にその具体的な方策と契機を提供することで、地域で活動する人材の発掘と育成を図る。	「運動でつながる～スキルを活かそう!～」受講生による実践講座。	1月～2月 (全1回)
6	共催事業 生涯学習活動団体支援事業	生涯学習活動団体との事業連携を通じてその活動の支援を行うことで、生涯学習活動の活性化を図る。	館で活動する生涯学習活動団体の活動活性化を念頭に置いた共催事業を開催する。	随時

(美和生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	SDGsターゲット アカデ美和こどもカレッジ	児童を対象に連続講座を通じて現代的課題などを学ぶ機会を提供するとともに、将来の地域リーダーとなる人材を育成する。	現代的課題の解決や地域理解など幅広く学ぶ講座の実施。	4月～2月 (全13回)
2	共催事業 生涯学習団体との共催事業(みわ彩)	利用者団体との生涯学習活動を通じて仲間づくりを促進するとともに団体活動の活性化につなげる。	利用者団体との共催講座を実施する。	4月～6月 (全4回)
3	共催事業 読み聞かせボランティア養成講座	図書館と共催し、読み聞かせボランティアの人材育成を行う。	絵本の読み聞かせのコツや本の選び方などを座学と実践で学ぶ。	10月～12月 (全6回)
4	共催事業 生涯学習団体との共催事業(大正琴同好会)	利用者団体との生涯学習活動を通じて仲間づくりを促進するとともに団体活動の活性化につなげる。	利用者団体との共催し大正琴体験講座を実施する。	10月～11月 (全3回)
5	SDGsターゲット 子どもの祭典用工作①	子ども向け工作を実施し、興味関心を深め、子どもの祭典での講師となる人材育成を行う。	子ども向け工作を実施し、「子どもの祭典」のブースでの指導を担当する。	1月～2月 (全2回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
6	SDGsターゲット 子どもの祭典用工作②	子ども向け工作を実施し、興味関心を深め、子どもの祭典での講師となる人材育成を行う。	子ども向け工作を実施し、「こどもの祭典」のブースでの指導を担当する。	1月～2月 (全2回)
7	SDGsターゲット 作って遊ぼう科学工作隊	子ども向け工作を実施し、興味関心を深め、子どもの祭典での講師となる人材育成を行う。	科学に関するワークショップの実施及び「アカデ美和こどもの祭典」へのブース出展。	1月～2月 (全2回)

5 連携事業(全27事業)

(事務局)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	市民ギャラリーPR事業	市民ギャラリーの存在を市民に広く周知することで、市民の文化活動の環境整備の一助とする。	市民団体との共催による、市民ギャラリーのPRを兼ねた絵画展等を行う。	通年
2	中勘助文学記念館活用事業	中勘助文学記念館の活用法を周知し、モデルとなる事業を誘致することで、施設の活用を促進する。	学校や各種団体に誘致をし、中勘助文学記念館を活用した事業を実施する。	通年

(静岡市民文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	駿府城公園賑わい創出事業 にぎわいマルシェ	様々な外部団体等との連携により、ホール公演を中心に、市民にバラエティ豊かな文化体験の機会を提供する。	静岡市消費者協会と連携し、施設敷地内の屋外で文化事業を開催する。多くの市民が気軽に文化体験をする機会を提供するとともに、駿府城公園周辺エリアの賑わい創出に寄与する。	6月、11月 (全2回)
2	文化ネットワーク形成事業	連携により外部団体等の持つ優れた特性やプログラムを取り入れ、多彩な文化活動、鑑賞、自己啓発等の機会を提供する。	連携相手からの提案を受けて、個別に実施する。	通年

(静岡音楽館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	芸術監督 野平一郎による小中学校でのピアノ・ミニ・コンサート(どこでもAOI)	教育機関との連携による青少年の文化活動の推進。	静岡市内の小・中学校で静岡音楽館AOI芸術監督がピアノを演奏。	10月～3月 (全2回)
2	特別支援学校・学級の子どもたちのための見学会	ハンディキャップを持つ子どもたちが静岡音楽館AOIの存在を享受できる機会を設ける。	静岡市および近隣の特別支援学校・学級の子どもたちに施設を案内、オルガンのデモンストレーションなどを実施。	6月～9月 (全2回)
3	静岡・音楽館×科学館×美術館 共同事業 ミュージアム・コンサート	音楽、科学、美術の境界を越え、総合的な文化空間を創造する。	静岡市美術館、静岡科学館で開催。	随時
4	静岡・室内楽フェスティバル2022	文化活動拠点のネットワーク化を図り、都市空間を活かした事業の実施により街かどの芸術空間を創出。	静岡音楽館AOIほか市街地を中心に多くの室内楽のコンサートを集中的に展開。	9/3～11/23
5	静岡市立小中学校音楽発表会等	学校のカリキュラムとの連携による子どもたちの文化活動の充実。	小・中学校の合唱コンクールや音楽鑑賞教室などの会場として静岡音楽館AOIのホール等を共催により提供。	12月 (全1回)
6	清水南高校 キャリア教育	学校のカリキュラムとの連携による生徒たちの文化活動の充実。	清水南高校のキャリア教育の一環として静岡音楽館AOIの事業業務を解説。	10月～12月 (全3回)
7	静岡・音楽館×科学館×美術館 共同事業 チケットでスマイル	地域との連携、文化による中心市街地の活性化。	静岡・音楽館×科学館×美術館 共同事業。3館のチケットにより加盟店で得点を受けられることができる。	通年
8	生涯学習センター連携事業 はじめてのAOI	生涯学習施設を地域における文化普及の拠点とした連携事業の展開。	静岡音楽館のバックステージツアー。	8/17、11/17 (全2回)

(静岡科学館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	サイエンスフェスティバルinる・く・る	科学体験を通し、思考力に富み創造性豊かな青少年の育成を図る。	民間・企業・教育機関などから、さまざまな科学分野に関する体験ブースの出展を受け入れて行う自由参加の体験型科学イベント。	8/11 8/13～8/14 (全3回)
2	サイエンスピクニック	地域で活動する自然・科学系の市民、学校、公共施設等が活動発表や情報交換を通じ、取組を楽しみ、深めるための機会とする。	ブース形式でポスターやミニ体験を中心とした活動発表を行う。先進的な活動を行っている他県の科学館等からも招聘し交流を行う。	3/11～3/12 (全2回)
3	る・く・る×ラボ	地元企業・研究機関・学校と連携し、研究や技術を究める姿を紹介すると共に、研究成果や科学技術、地域の大学企業への興味関心を高める。	企業や大学等研究機関を招聘し、館内でワークショップ等体験を行うほか、参加者が館外の研究室等を訪れて見学、体験する2パターンで行う。	5/22～3/18 (全12回)
4	静岡県児童生徒木工工作コンクール作品展	木材による優れた工作や設計のアイデアを紹介し、木材を使ったものづくりへ、市民の興味・関心を高める。	静岡県内から出品された児童・生徒の優れた木工作品を展示する。木を使ったものづくり体験も提供する。	10/22～10/30 (全8回)
5	アウトリーチ活動	館外において科学の楽しさや不思議さにふれるきっかけづくりを行い、科学館での学習体験を広く市民に紹介する。	当館で開発したショーや工作、科学教室のコンテンツを、外部団体の要請に応じて館外で実施する。	随時
6	静岡・音楽館×科学館×美術館 共同事業	駅前三館の特性を活かし各館の専門分野を横断した新しい視点の文化事業を展開し、文化空間としての駅前のにぎわい創出を目指す。	音楽館、美術館で実施される公演、展示会、ワークショップのテーマと関連付けた科学的体験を財団職員が提供する。	7/23～9/25 (全3回)
7	他団体等連携事業	地域の他団体や財団内施設と、それぞれの特性を活かした連携事業を行うことで、地域とのネットワーク構築と多様な内容の事業展開を行う。	生涯学習センター等財団内施設や、まあ等の他団体と、それぞれの特性を活かした連携事業を試行し、多様な科学体験を模索する。	5/28～3/23 (全9回)
8	静岡市水素エネルギー普及啓発業務 未来のエネルギー水素って知ってる?	静岡市環境創造課と連携し、水素の物質的な特徴やエネルギーとしての役割等を実験を通して紹介し、市民の興味・関心を高める。	水素をテーマにしたテーブルサイエンスの実験演習を3日間行う。	7/31～8/19 (全3回)
9	静岡市水素エネルギー普及啓発業務 水素新規受託事業(仮称)	学校の授業に導入可能な水素エネルギー関連学習プログラムの開発を行い、水素エネルギーの情報の周知を図ることを目的とする。	水素エネルギー普及活動の一環として、学校で実施する水素関連授業のプログラム開発を行う。	随時
10	静岡市葵区・駿河区公私立こども園・保育園 こどもたちの絵画展	市内のこども園・保育園児らの作品を展示し、各園相互の交流を図る。絵画表現から科学、自然への意識向上につなげる教育活動を支援する。	静岡市(葵区、駿河区)のこども園・保育園の園児及び支援センターの子どもたちが制作した絵画や造形物を展示する。	10/1～10/16 (全13回)
11	学校等研修支援	幼保小中高大などの教員や生徒、関係者、科学教育に携わる団体向けに科学を題材とした研修や社会体験研修を行い、科学教育の振興を図る。	館で開発した実験工作・科学コミュニケーションプログラムや展示等を活用した研修を行うことで、学校等における教育活動を支援する。	随時

(静岡市歴史博物館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高校・大学との連携事業	高校・大学の歴史に関する研究や事業を支援し、将来の歴史研究者や歴史を活かす人材、地域の歴史教育を担う人材を養成する。	市内の大学や高校と連携して、歴史を活かした事業やその発表や展示を共同で行う。	通年
2	駿府城と共同での展示講座	駿府城とも連携した展示解説講座で、互いの誘客をはかる。	博物館と駿府城東御門・巽櫓を案内して展示室でガイドを行う。	1/22 (全1回)
3	音楽鑑賞とコラボした歴史講演会	静岡の郷土の唄を鑑賞し、歴史を学び、歴史の理解を深める。	静岡音楽館との共催。異なる館の連携で新たな魅力を発信する。	10/1 (全1回)
4	博物館・美術館の共同でのトーク講座	企画展示で、博物館相互の連携として行い、相互の誘客を進める。	静岡市美術館などと共催。異なる館の連携で新たな魅力を発信する。	2/12 (全1回)

6 調査研究事業(全11事業)

(静岡市民文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	情報収集・調査研究事業	芸術、地域文化等全般に関する情報の収集と発信及び調査研究成果の発表により、市民の文化活動の促進に寄与する。	事業参加者、施設利用者へのアンケートによるニーズ把握のほか、過去の事業履歴等のアーカイブ化も模索する。	通年

(静岡音楽館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	音楽に関する調査研究事業	広く市民に対して、研究成果を公表し、音楽文化に関する知識を普及するとともに新しい知見の誕生を促す。	各種音楽事業の実施に係る調査研究。	通年

(静岡科学館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	科学に関する調査研究事業	広く市民に対して、研究成果を公表し、科学文化に関する知識を普及するとともに新しい知見の誕生を促す。	各種科学事業の実施に係る調査研究	通年

(静岡市美術館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	美術に関する調査研究事業	広く市民に対して、研究成果を公表し、芸術文化に関する知識を普及するとともに新しい知見の誕生を促す。	各種美術鑑賞事業の実施に係る調査研究。	通年

(静岡市歴史博物館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	家康に関する調査研究	家康について市内外の資料を調査し、新たな歴史像を提示する。	新たな資料の調査により研究を刷新する。開館企画展の実施と並行して進める。	通年
2	静岡市内の歴史資料の調査研究	市内に伝わる新たな資料を調査し、静岡市の新たな歴史の発見を進める。	資料を調査・研究し、その成果報告をまとめる。調査については静岡市とも連携して進める。	通年
3	外部研究団体と共同での調査研究	研究団体とネットワークを築き、家康公研究室を活かして共同で調査研究を行い、新たな歴史を発見する。	資料を調査・研究し、その成果報告をまとめる。調査については静岡市とも連携して進める。	通年
4	資料収集のための調査	静岡市にとって必要な資料の調査を行い、新たな資料の収集を進める。	資料の情報収集につとめ、調査を行い、収集について市に提言を行う。	通年
5	収蔵資料の整理と発信	収蔵する資料の整理と調査を進めて公開を進め、資料情報の発信をはかる。	収蔵品の調査情報を管理システムに登録し、公開発信する。	通年
6	歴史博物館開館に関する準備業務	調査研究及び情報発信業務を行うことで、歴史博物館の円滑な開館につなげる。	歴史博物館開館に向けた調査、広報等準備業務の実施	4月～6月 (全1回)

(静岡市生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	生涯学習に関する調査研究事業	広く市民に対して、研究成果を公表し、地域文化等生涯学習に関する知識を普及するとともに新しい知見の誕生を促す。	各種生涯学習事業の実施に係る調査研究。	通年

(参考) 文化振興財団が管理運営する施設

1 静岡市民文化会館 〒420-0856 静岡市葵区駿府町2番90号 TEL251-3751

静岡市民文化会館は、市民文化の向上を図るため、昭和53年11月3日に開館した施設で、1,978人収容の大ホール、1,184人収容の中ホール、360人収容の大会議室をはじめとする7つの会議室、リハーサル室、そして3つの展示室等を備えています。舞台劇やコンサート、文化活動の発表の場として、市民の利用に供する一方、会館の主催事業として毎年開催する歌舞伎公演のほか、近年ではオリジナル舞台劇の制作と公演に取り組んでいます。

(財団の管理受託の開始＝平成8年4月、平成18年4月より指定管理者)

2 静岡音楽館 〒420-0851 静岡市葵区黒金町1番地の9 TEL251-2200

静岡音楽館は、人の集まるまちづくりと地域文化の振興を図るために平成7年に建設された音楽専用ホールで、静岡中央郵便局との合同建物は全国で初めてのものです。パイプオルガンが設置されている618席のシューボックスタイプのホールと最大300人収容可能な講堂、リハーサル室、楽屋等があります。ここでは、全国的にみても質の高い自主事業開催と貸館事業を通して音楽のすばらしさを創造する拠点となるよう努めています。また、コンサートや講座等を通して感性豊かな青少年の育成にも力を入れています。平成21年度地域創造大賞(総務大臣賞)受賞。

(財団の管理受託の開始＝平成7年4月、平成18年4月より指定管理者)

3 静岡科学館 〒422-8067 静岡市駿河区南町14番25号 TEL284-6960

静岡科学館は、「市民自ら体験することを通して身近な科学に親しみ、及び科学への関心を高める場を提供することにより、市民の創造力および感性の向上に資すること」を目的に、平成16年3月に静岡駅南口再開発ビル エスパティオ8～10階に設けられた施設です。約60点の常設展示物はいずれも参加体験型となっており、それらを生かした展示支援と多彩かつ豊富な事業展開で、全国でも有数の地方科学館としての地位を確立しています。科学を核とした小さな市民のための文化の発信基地として、また、体験を通じて科学の魅力に触れ、科学的な能力を育む場として、多くの市民が集う施設となるよう努めています。

(平成16年3月より指定管理者)

4 静岡市美術館 〒420-0852 静岡市葵区紺屋町17-1葵タワー3階 TEL273-1515

静岡市美術館は、JR 静岡駅北口の25階建ビル「葵タワー」3階に、平成22年5月に開館、同年10月にグランドオープンしました。「人・地域が躍動する芸術文化の創造・発信」を基本理念とし、展覧会、教育普及、調査研究活動を行っています。展示室では、美術を主軸にデザインや工芸など幅広いジャンルの展覧会を開催します。

また、エントランスホールや多目的室、ワークショップ室などの「交流ゾーン」では、様々なアートシーンの紹介や講演会、ワークショップ、コンサート、美術映画の上映など普及事業を実施します。

駅から徒歩3分という立地を活かし、誰もが気軽に立ち寄れる“ちょっと面白い街の中の広場”のような美術館を目指しています。

(平成22年5月より指定管理者)

5 静岡市歴史博物館

〒420-0853 静岡市葵区追手町4番16号

TEL 未定

静岡市歴史博物館は、駿府城の三の丸 城代屋敷跡に位置し、地上4階建て、延べ床約5000㎡に、基本展示室や企画展示室、講座室、家康公研究室、収蔵庫などを有した博物館です。令和4年7月に開館(1階部分)、令和5年1月にグランドオープン(全館)の予定です。「歴史文化から静岡の未来をつくる。～静岡の過去を学び、今を知る。そして、未来を考える。～」の基本理念のもと、「駿府の歴史を語る－歴史探求」「『学び』のコーディネーター地域学習」「集客の核となり、地域に誘う－観光交流」の3つの方針により事業を展開していきます。

1階は無料の「私たちが暮らす土地の記憶を感じるエリア」として、発掘されたままの遺構を露出展示し、地域の歴史資源の紹介や、講演会などのイベントやワークショップの場として機能します。2～3階の有料の基本展示室では、「静岡が誇る徳川家康と今川氏の歴史に触れるエリア」と、「まちと人の道のりをたどり、未来へ歩むエリア」に約130点の資料を展示します。また、企画展や歴史にとどまらない観光交流事業により、誘客と市内回遊を高め、静岡市の魅力発信と交流人口の増加によるまちのにぎわい創出に取り組みます。

(令和4年7月より指定管理者)

6 静岡市生涯学習センター(11館)

葵生涯学習センター

〒420-0865 静岡市葵区東草深町3番18号

TEL246-6191

葵生涯学習センターは、葵区の中心市街地に位置し、行政機関や商業施設などが集積する地域と、周辺住宅地とが交わる場所に立地しています。施設が大きく機能も充実しており、交通の便も良いため、地元住民のほか市街地に集う勤労者や学生など、市内全域から多様な目的を持った市民に利用されています。

この現状を踏まえ、行政や関係各機関との連携のもと、環境や食育、子育てなど市民全般に係わる課題を取り上げた事業を実施しています。施設を活動拠点としている団体の数も多いため、団体像を的確に把握した上で目的が合致すれば連携し、団体の専門性をまちづくりに活かすことを目指した事業も積極的に推進しています。同時に、周辺の史跡や里山の自然、地域の人材などを活用し、地域性を重視した事業にも取り組んでいます。

西部生涯学習センター

〒420-0068 静岡市葵区田町三丁目46番地の5

TEL255-3960

西部生涯学習センターは、葵区の中心市街地西側に位置し、田町・新富町を核とした地場産業を中心とする職人町をサービスエリアに持ち、地域のまとまりや協力性があるのが特徴です。地場産業や伝統工芸、歴史を紹介・継承する事業を展開することで、地域の魅力の再確認とその発信に努め、まちづくりの推進に努めています。平成23年1月23日、新施設へ移転しました。

東部生涯学習センター

〒420-0803 静岡市葵区千代田七丁目8番15号

TEL263-0338

東部生涯学習センターは、葵区の中心市街地東側の住宅地にあり、周辺には遊水地や田園風景も見られます。地域住民の学習意欲が強く、サークル活動が活発で市内の文教地区とも呼ばれています。それらの特徴を活かした各種事業を展開し、文化の発信・継承と魅力あるまちづくりの推進に積極的に取り組んでいます。

北部生涯学習センター

〒420-0871 静岡市葵区昭府二丁目14番1号

Tel.271-5111

北部生涯学習センターは、葵区の中心市街地北側に位置し、井川・梅ヶ島など北奥に広いエリアをもちます。安倍奥の歴史には山岳信仰にまつわる伝承のほか、地域特有の風習や祭事などの歴史ある文化が今も数多く残っています。また、南アルプスなど豊かな自然環境にも恵まれた地域です。平成24年には新東名（第二東名）が開通し、地域振興への期待が一層高まっています。これらを踏まえ、地域間の活発な交流と魅力発信を軸とした事業に積極的に取り組んでいます。

藁科生涯学習センター

〒421-1217 静岡市葵区羽鳥本町5番9号

Tel.278-4141

藁科生涯学習センターは、居住人口が増加する服織地域周辺と、従来からの農山村地域の境目に位置し、清流・藁科川や、まわりの山々が身近に感じられる地域です。また、木枯らしの森をはじめとした名所旧跡等、歴史的、文化的資産も充実しています。これらの地域資源を活用した体験重視の講座を精力的に実施し、地域のすばらしさの再認識と交流を生むまちづくりへとつながるような事業展開を図っています。

西奈生涯学習センター

〒420-0911 静岡市葵区瀬名二丁目32番43号

Tel.265-2468

西奈生涯学習センターは、清水区と隣接する葵区の東端に位置し、幼稚園から大学までが集積する文教地域にあり、地域の文化団体の活動も活発です。これらの特色を活用し、教育機関や地域の団体と共催事業を積極的に展開しています。また、長尾川や梶原山など豊かな自然に恵まれており、自然体験講座など地元の魅力を発信する事業にも取り組んでいます。

南部生涯学習センター

〒422-8074 静岡市駿河区南八幡町25番21号

Tel.281-2184

南部生涯学習センターは、駿河区の中心部、区役所や大型ショッピングセンターが開設され、新しい市街地が形成された地域に位置します。地元住民をはじめ駿河区全域から利用者が集まっています。登呂遺跡をはじめとした著名な施設が豊富にあり、古さと新しさの同居する地域の特性を市民に紹介し、まちづくりにつながる事業展開に努めています。

長田生涯学習センター

〒421-0137 静岡市駿河区寺田131番地の1

Tel.257-0780

長田生涯学習センターは、駿河区の西側、安倍川右岸の郊外住宅地にあり、地元住民に多く利用されています。ここは地域住民のつながりが強い地域であり、まちづくりも活発です。また、古事記の時代からの歴史的風景が数多く残り、風光明媚な場所でもあります。この特性を活かし、地域を誇りに思い、一層愛着を持つ人が増えるような事業の展開に積極的に取り組んでいます。

大里生涯学習センター

〒422-8051 静岡市駿河区中野新田57番地の5

Tel.283-1698

大里生涯学習センターは、駿河区の安倍川東側に位置し、近年は著しい宅地化の見られる地域に立地しています。施設は、全国的にも稀な中学校との複合施設です。そのような特色を活かし、次世代を担う子どもたちや地域住民が交流、連携をすることで、新しいまちづくりの動きにつながるような事業の実施に努めています。

駿河生涯学習センター

〒422-8021 静岡市駿河区小鹿二丁目25番45号 TEL202-4300

駿河生涯学習センターは、駿河区の東側にあり、近年の急速な都市開発により、住民の流動性が高い地域です。また、勤労者福祉センターと老人福祉センターとの複合施設であるため、地域住民のほか、多様な市民が集まるため、事業にも多様性が求められます。静岡大学をはじめとする高等教育機関の充実した地域であることから、これらの機関と連携し、専門的な分野についても学習機会を提供するとともに、学生等、若い世代の社会参加を促し、地域とつながる事業展開に取り組んでいます。

(以上10館、平成21年4月より指定管理者)

北部生涯学習センター美和分館

〒421-2113 静岡市葵区安倍口団地5番1号 TEL296-7122

北部生涯学習センター美和分館は、葵区郊外・安倍川右岸美和地区の新たな「知の拠点」となること、また住民に親しまれ地域のランドマークとなることを目指し、平成21年9月にオープンした施設です。図書館・市民サービスコーナーとの複合施設になっており、「アカデ美和」(※アカデミー・アカデミック・アカデミアのそれぞれの意味に美和地区の学びの拠点になることを祈願した造語)の愛称を冠して、美和地区住民のふれあいの場として、またまちづくりのための学習やコミュニティ活動の拠点となる施設をめざしています。

(平成21年9月より指定管理者・当法人内における組織名は「美和生涯学習センター」)

7 静岡市南部勤労者福祉センター

〒422-8021 静岡市駿河区小鹿二丁目25番45号 TEL202-4300

勤労者をはじめとした市民を対象に、文化教養の向上、健康増進、余暇利用の充実を図るための施設です。エアロビクス講座やパソコン講習などの開催、トレーニング機器を利用した健康づくりやインターネットに接続したパソコンの個人利用ができます。

(平成21年4月より指定管理者)

8 静岡市小鹿老人福祉センター

〒422-8021 静岡市駿河区小鹿二丁目25番45号 TEL202-4300

60歳以上の方を対象に、健康で生きがいを持った明るい生活を送っていただくための、健康の増進・教養の向上・仲間づくりの支援の場です。ちぎり絵や囲碁など各種講座の開催や、利用者が自主的にグループをつくり様々な活動を行っています。

(平成21年4月より指定管理者)